

地域放送局

地域放送局の組織と編成

拠点放送局

本部を除く53の放送局のうち、大阪、名古屋、広島、福岡、仙台、札幌、松山の7つの放送局と本部の首都圏局の合わせて8局を拠点放送局と位置づけ、域内各放送局の支援・調整機能を持たせている。

[1] 大阪拠点放送局

事業継続の観点から本部代替・西日本BCPの拠点として、さらに地域改革に先行して取り組んだ。体制はBCP推進部、考査部、経営管理センター（センター内に企画部、経理部、総務施設部を設置）、コンテンツセンター（センター内に第1部、第2部、第3部を設置）、視聴者リレーションセンター（センター内にメディア展開部、開発推進部を設置）とした。

[2] それ以外の拠点放送局

放送部（名古屋は編成部、制作部、報道部）、技術部、広報・事業部（首都圏局にはない）、営業推進部（首都圏局にはない）、企画総務部（首都圏局は企画部）の4部体制である（このほか首都圏局にはメディア展開部がある）。なお、これに加えて、名古屋には2か所、札幌には4か所の営業センターがある。

以上のように拠点放送局は、各組織が連携し、全局を挙げて視聴者本位の地域サービス充実のための業務運営を推進している。

放送局

地域改革で先行する秋田・山形・青森においては、経営管理企画センターとコンテンツセンターの2センター体制により、視聴者起点のコンテンツ強化、全局一体での新たな視聴者リレーションの構築等に取り組んでいる。

それ以外の放送局の組織・業務体制は、企画編

成部、放送部、技術部、営業部の各々が連携しながら全局を挙げて視聴者本位の地域サービス充実のための業務運営を推進している。

1 地域放送番組の編成

全国の放送局は、地域の豊かな自然、暮らし、人と人の温かなつながりを情報番組やドラマなどさまざまなジャンルの番組で描き、発信した。また、雇用、教育、医療、福祉、農業などの分野で、地域の優れた取り組みや課題をニュース・報道番組で深く掘り下げたほか、新型コロナウイルスの感染拡大に際し、各地域における感染の状況や地方自治体の対応等に関する情報発信に努めた。（⇒地域放送番組編集計画p.571）

2 地域の実情に応じた放送サービスの充実

21年度も各放送局は、それぞれ地域の実情に応じた放送に取り組んだ。

[1] 週末の日中や夜間

地域の情報を発信する番組として『たっぷり関東NHK』（1都6県エリア）、『関西“愛”認定バラエティー ちゃうんちゃう?』（近畿地方）、『ちゅらSunday!～沖縄セレクション～』（沖縄エリア）を新設した。

[2] 金曜夜間

地域の課題と向き合い、解決の糸口を探る番組など、多様な番組を放送した。地域別には以下のとおり。

- 『北海道道』「オホーツク海 命はぐくむ大循環の謎」
- 『東北ココから』「震災遺構・請戸小学校 同級生が語り合う10年」
- 『首都圏情報 ネットドリ!』「コロナ×東京五輪・バラ 首都圏の現場では」（関東甲信越地方）
- 『ナビゲーション』「麻酔医が足りない～三重大学 汚職事件の波紋」
- 『かんさい熱視線』「豪雨災害から命を守れ 関西の対策最前線」
- 『ラウンドちゅうごく』「地方の命を守れ～鳥取で始まった救命救急改革～」
- 『四国らしんばん』「どうつなぐ“戦争の記憶”」
- 『ザ・ライフ』「工藤会トップ 死刑判決の内幕」

【3】その他のテレビサービス

地域改革の一環として地域サービスの充実を図り、各地域の情報、魅力を取り上げた『イッピン』等の全国放送番組や『Journeys in Japan』等の国際放送番組を活用するなど、地域放送の拡充に努めた。

また、地域の関心の高いスポーツ中継を随時、放送した。

【4】ラジオ

災害時の機能強化等を目的とした生放送の番組として、ラジオ第1で『Dino★ラジ!』（福井エリア）、『ラジオdeもぎたて!』（岡山エリア）、『おつまみラジオ〜情報わんこ盛り〜』（岩手エリア）、『こでらんに5next』（福島エリア）を新設。また、FM放送では、『ひるどき!さいたま〜ず』（さいたまエリア）を新設した。

3 地域発全国放送番組の充実

【1】地域ドラマ

地域を舞台に地域放送局が制作した地域発ドラマとしては、『この花咲くや』（鹿児島局）、『君の足音に恋をした』（大分局）をBSプレミアムで放送した。

【2】地域からの全国発信枠

総合テレビでは、『うまいっ!』『ドキュメント72時間』などを継続して放送したほか、『京コトはじめ』『ニュース きん5時』『明日をまもるナビ』を新設。

BS1の『OO推し!』では、各放送局が制作した番組を全国に紹介した。

地域放送局 Index

北海道	⇒	p.207
東北	⇒	p.216
関東甲信越	⇒	p.226
東海・北陸	⇒	p.238
近畿	⇒	p.248
中国	⇒	p.258
四国	⇒	p.268
九州・沖縄	⇒	p.278

地域別業務概要

北海道

1 放送


【1】放送の概要

北海道では7つの放送局がネットワークを最大限に生かして、地域の安全・安心につながる情報を提供し、命と暮らしを守る災害・緊急報道に全力で取り組むとともに、多くの課題を抱える北海道の政治・経済・社会の動向や将来の展望などをさまざまな視点から伝えた。


新型コロナウイルスが地域経済や道民のライフスタイルに大きな影響を与え、生活様式が一変する中、『NHKニュース おはよう北海道』や『ほっとニュース北海道』などのニュース番組で新型コロナウイルスの最新状況を日々伝えた。総合テレビ金曜夜7時30分からの『北海道道』は新型コロナウイルスに関連するテーマを複数回取り上げて、より詳しく伝えたほか、北海道の魅力や課題を丁寧に分かりやすく届けることで番組の浸透を図った。また、『北海道スペシャル』をはじめとした特集番組も随時放送し、地域の魅力や課題を多角的に幅広く発信した。

【2】地域放送番組

① 定時番組

『NHKニュース おはよう北海道』 

北海道ブロック 月～金 7:45～ 8:00

『NHKニュース おはよう北海道 土曜プラス』 

北海道ブロック 土 7:30～ 8:00

第1回93.4.5/北海道の最新ニュースと詳しい気象情報で北海道の朝を生き生きと伝えるニュース情報番組。北海道の今を映し出すリポート・中継、暮らしに役立つ生活情報、知って得する天気企画など情報満載に伝えた。「北海道日本ハムファイターズ」や「北海道コンサドーレ札幌」の活躍をスタジオの解説者が分析するコーナーや、気になる旬の人物に迫るインタビューなども伝えた。土曜のワイド版「土曜プラス」は21年度から5分拡大して、タイムリーなテーマを深く掘り下げる特集や、リポーターが道内各地を訪ね歩く「ぶらりみてある記」などのコーナーで、地域的话题を多彩に伝えた。

『ひるナマ!北海道』 G

北海道ブロック 月～金 11:30～11:54

第1回18.4.4/道内各地から“魅力的な北海道人”を札幌のスタジオにゲストとして招き、地域の情報や季節の話題、生活に役立つ知恵を伝える生放送の番組。毎日、気象予報士が出演して道内各地の気象情報を分かりやすく伝えたほか、各地域の魅力を道内各局のリポーターが発信した。

『ほっとニュース北海道』 G

北海道ブロック 月～金 18:10～19:00

第1回14.3.31/北海道内7局のネットワークを生かして集めた各地のニュース・話題をこれまで以上に分かりやすく、より親しみやすく、丁寧な解説で伝えた。ダイブな人脈を持つ各地の“フレンズ”の紹介でディレクターが1か月間、現地に滞在して地域の魅力や新たなライフスタイルを深掘りする新コーナー「ローカルフレンズ滞在記」、視聴者の疑問や意見に記者・ディレクターが徹底調査して答える「シラベルカ」、「北海道日本ハムファイターズ」や「北海道コンサドーレ札幌」などのプロスポーツをはじめとした道内のスポーツシーンを生き生きと伝えるスポーツコーナー、地域の減災・防災に役立つ気象情報などを交えて、日々の暮らしを支える情報を届けた。

『ほっとニュース845』 G

北海道ブロック 月～金 20:45～21:00

第1回14.3.31/北海道の1日のニュースを伝えるニュース番組。午後7時以降の新たなニュースや、きめ細かい気象情報を伝えた。

『ニュース北海道645』 G

北海道ブロック 土・日 18:45～18:59

第1回13.4.6/土・日曜の北海道のニュースを伝えるニュース番組。ニュース、気象情報を伝えた。

『北海道道』 G

北海道ブロック 金 19:30～19:55

日 8:00～8:25

第1回20.4.3/北海道のあらゆる話題を親しみやすく伝える番組。地域の課題や時事問題から、自然、紀行、ドキュメンタリー、ヒューマンストーリーなど、あらゆるジャンルのテーマを取り上げ、北海道の「いま」を届けた。

「スペシャル 2年目突入! 倉本聡SP

～ドラマ界の巨人はなぜ北海道を選んだか～

「挑む杜氏・市澤智子の世界」

「博士、マジですか!?

～ユニーク学者が明かす生命の神秘～

「大雪山 ～究極のパウダースノーを滑る～」

「緊急報告 コロナ第4波」

「コロナ第4波 それでも“すすきの”で生きる」

「天塩川 “氷の一本道”の秘密」

「詩梨ちゃん事件から2年 母と子をどう守るのか」

「オホーツク海 命はぐくむ大循環の謎」

「#ナナメの場

みんなでつくるう、子どもたちの居場所」

「×東北ココから

いざ世界遺産へ!“北の縄文”大探求SP」

「新型コロナ第5波 デルタ株との闘い」

「停電の中で、あの時…

～胆振東部地震 営業したコンビニ～」

「礼文島の赤ひげ先生」

「帰ってきたヒグマ」

「“運命を変えよう”

～カーリング日本代表決定戦の舞台裏～

「空知くん3歳一心と心で会話する親子」

「ニシンがくる!～巨万の富を生んだ魚の謎～」

「開園70周年! あなたの知らない円山動物園」

「未来を拓け!北海道農業」

「世界最小! ミクロ珍獣を追え」

「ボードゲーム作家は、幸せをデザインする。」

「北の万葉集2021」

「北京オリンピック直前!

がんばれ どころアスリート」

「巨大地震・津波にどう備えるか」

「職業ギタリスト 趣味ギター ～71歳 関ヒトシ～」

「扉の中の13人～出所者支援はいま～」

「LGBTs 子どものリアルに耳を傾けて」

「星降る夜に～アイヌの星物語～」

「地震・津波被害から住民を守れ

～沿岸自治体・現場からの報告」

「新庄BIGBOSS

開幕直前! どう変わる?ファイターズ」

『北海道スペシャル』 G

北海道ブロック 金 20:00～20:42

第1回14.4.4/北海道が抱える課題や視聴者の関心の高いテーマに向き合う番組。

「北の息吹を刻む ～絵本作家・手島圭三郎～」

6.11/19:30～20:27

「フェアブルのバトン おくやま親子の夏休み」

9.10/20:00～20:43

「奄美アイヌ ～北と南の唄が出会うとき～」

11.5/19:57～20:40

「核のごみ～埋まらない溝～」

11.19/19:30～20:19

「突然、海の色が変わった」

12.24/20:14～20:43

『Wild Hokkaido!』 G

北海道ブロック 土 10:55～11:11

第1回18.4.7/NHKワールド JAPANのTVで放送している『Wild Hokkaido!』(⇒p.481)の日本語字幕版を毎週定時に放送。シャーロット・ケイト・フォックスなどのナビゲーターが北海道の大自然の魅力や観光情報を伝えた。

②特集・特別番組

番組タイトル	サブタイトル	放送波	放送エリア	放送日時	制作局
北海道スペシャル	北の息吹を刻む ～絵本作家・手島圭三郎～	G	北海道ブロック	6.11/19:30～20:27	札幌拠点局
	ファールルのパトン おくやま親子の夏休み			9.10/20:00～20:43	
	奄美アイヌ ～北と南の唄が出会うとき～			11.5/19:57～20:40	
	核のごみ～埋まらない溝～			11.19/19:30～20:19	
	突然、海の色が変わった 奄美・アイヌ ～北と南の唄が出会うとき～ 70分版			12.24/20:14～20:43 12.31/10:05～11:15	
北海道スタジアム	春ノ陣	G	北海道ブロック	4.17/19:30～20:45, 21:00～22:20, 22:40～23:10	札幌拠点局
	夏ノ陣			7.10/18:05～18:45, 19:30～20:45	
	秋ノ陣			11.20/19:30～20:45, 21:00～21:30	
	冬ノ陣			22.3.26/18:05～18:45, 19:30～20:45, 21:00～ 21:49	
道スタ外伝～179の魅力お届けします～	道スタ外伝II～179の魅力お届けします～	G	北海道ブロック	6.18/19:56～20:39 10.15/19:57～20:40	札幌拠点局
	道スタ外伝III～179の魅力お届けします～			22.2.25/19:57～20:40	
	道スタ外伝IV～179の魅力お届けします～ 道南編			22.3.18/19:57～20:40	
ローカルフレンズ滞在記SP	宗谷・喜茂別・弟子屈編 西興部・十勝・道南環駒	G	北海道ブロック	7.16/19:57～20:40 22.1.28/20:00～20:43	札幌拠点局
30DAYS 命をめぐる旅	ローカルフレンズ滞在記 足寄編	G	北海道ブロック	22.3.20/8:25～8:50	札幌拠点局
ほっかいどうが	# 1 「きょうは、マラソンの日。」	G	北海道ブロック	8.23/0:35～1:24	札幌拠点局
	# 2 「こんな時ですが、“家族” 増えました」			9.24/22:45～23:00	
	# 3 「隻眼の老獺師」			9.24/23:00～23:15	
	恋するティーンのテッパンデート			11.27/22:40～22:55	
	立候補の理由、教えてください			11.27/22:55～23:10	
	筋肉温泉			22.3.31/3:34～3:49	
3 rooms	いろいろなと、推してます	G	北海道ブロック	22.3.31/3:49～4:04	札幌拠点局
	会いに行く			22.3.31/4:04～4:19	
	UNDERMINE			22.3.31/4:19～4:33	
	第1話 「バズリタイヒト」			9.6/23:30～0:00	
2021衆院補選特番 候補者の訴えは	第2話 「最期の生配信」	G	北海道ブロック	9.13/23:30～0:00	札幌拠点局
	第3話 「ソコからの脱却」			9.20/23:30～0:00	
	Novelbright Live			4.23/19:30～19:55	
拝啓、北海道の君たちへ		G	北海道ブロック	5.4/22:45～23:15	札幌拠点局
緊急ルポ北海道 入院できない		G	北海道ブロック	6.11/22:45～23:10	札幌拠点局
北海道道×東北ココから	いざ世界遺産へ！ “北の縄文” 大探求SP	G	北海道・東北ブ ロック 〈除く山形〉	7.9/19:30～20:42	札幌拠点局 ・仙台拠点局
奥尻ブルーと高校生の夏		G	北海道ブロック	9.19/13:35～13:50	札幌拠点局
プロ野球ドラフト会議直前！ みんなのファイターズ道民大会議		G	北海道ブロック	10.10/0:45～1:45	札幌拠点局
激戦！北海道 衆院選2021	～私たちが投じる1票～	G	北海道ブロック	10.29/19:30～19:57	札幌拠点局
高専ロボコン2021	北海道地区大会	G	北海道ブロック	11.21/13:05～13:35	札幌拠点局
北海道発フォーラム	がんを語ること エビデンスとナラティブから考える	G	北海道ブロック	12.19/13:05～13:48	札幌拠点局
天塩川～氷の一本道の物語～		G	北海道ブロック	22.1.7/20:12～20:42	札幌拠点局
緊急特番	ドカ雪襲来 除雪できない	G	北海道ブロック	22.2.11/18:05～18:30	札幌拠点局
祝日特集	ギター弾きのすずめ 関ヒトシ×斉藤和義	G	北海道ブロック	22.2.23/10:05～10:48	札幌拠点局
大雪山～究極のパウダースノーを滑る～		G	北海道ブロック	22.2.23/23:45～0:34	札幌拠点局
Music In The Best Position	薦谷好位置×札幌交響楽団	G	北海道ブロック	22.3.12/10:05～11:15	札幌拠点局
これがスケート王国の原点だ！	～十勝・陸(おか)リンクを守る人たち～	G	北海道ブロック	22.3.19/18:05～18:33	札幌拠点局
神田山陽のうんちく百迷山		RT	北海道ブロック	5.23/18:05～19:00	札幌拠点局
北海道まるごと雑談ラジオ	2021夏	RT	北海道ブロック	6.20/1:05～2:00, 2:05～3:00, 3:05～4:00, 4:05～5:00	札幌拠点局
				7.4/14:05～14:55, 15:05～15:55	
釧路発 まるごと雑談ラジオ		RT	北海道ブロック		札幌拠点局

番組タイトル	サブタイトル	放送波	放送エリア	放送日時	制作局
# 放課後なまらじお	あなたの推し、オシえて！	[RT]	北海道ブロック	6.30/20:05~21:00, 21:05~21:55	札幌拠点局
	あなたの推し、オシえて！			9.8/20:05~21:00, 21:05~21:55	
	あなたの推し、オシえて！			12.2/20:05~21:00, 21:05~21:55	
	あなたの推し、オシえて！			22.1.19/20:05~21:00, 21:05~21:55	
ラジオ # ナナメの場	みんなで作ろう もうひとつの居場所	[RT]	北海道ブロック	7.6/20:05~21:00, 21:05~21:55	札幌拠点局
	みんなは何に「夢中」？	22.2.20/15:05~16:00, 16:05~16:55			
	なかなか言えない「ともだち」のこと話してみない？	[FM]		9.18/14:00~16:00	
	「音楽と居場所」を語ろうin函館	12.12/14:00~17:00			
道北・オホーツクLOVEラジオ	北国の逆転人生	[RT]	北海道ブロック	9.19/15:05~16:00	札幌拠点局
十勝の話題と音楽		[RT]	帯広単	4.15, 5.27, 6.10, 7.1, 9.30, 10.21, 11.4, 12.2, 22.1.6, 2.3, 17 /16:05~16:55 22.3.10/17:10~17:55	帯広局
第88回NHK全国学校音楽コンクール	道央地区大会 小学校の部	[FM]	札幌単	9.4/10:55~11:55	札幌拠点局
	道央地区大会 中学校の部			9.5/8:10~11:50	
	道央地区大会 高等学校の部			9.5/14:00~15:50	
	道北地区大会 小・中・高等学校の部			旭川単 9.4/9:00~11:50	
	道南地区大会			函館単 9.4/10:55~11:55	
	十勝地区大会			帯広単 9.5/14:00~15:50	
	釧路地区大会			釧路単 9.5/14:00~15:50	
	北見地区大会			北見単 9.5/14:00~15:50	
	室蘭地区大会			室蘭単 9.5/14:00~15:50	
北海道ブロックコンクール	北海道ブロック	10.31/14:00~17:00			
札幌FMコンサート	～第640回定期演奏会～ ～第642回定期演奏会～	[FM]	北海道ブロック	10.3/14:00~15:50 22.2.27/14:00~16:00	札幌拠点局
北の文芸館2021	～朗読と音楽のライブセッション～	[FM]	北海道ブロック	12.19/14:00~15:50	札幌拠点局
星降る夜はこの丘で	～夜空に浮かぶカムイたちの物語～	[FM]	北海道ブロック	22.3.30/23:00~0:00	札幌拠点局

③スポーツ中継

スポーツ名	番組タイトル	放送波	放送日	
野球	高校野球	第103回全国高等学校野球選手権大会北海道大会 決勝	[E]	7.25
		〃 南北海道大会 決勝	[E]	7.27
	プロ野球	第74回秋季北海道高等学校野球大会 決勝	[E][FM]	10.12
		「日本ハム」×「ロッテ」	[G]	4.4
		「日本ハム」×「楽天」	[G]	5.7
		「日本ハム」×「DeNA」	[G][RT]	6.12
		「広島」×「日本ハム」	[G]	6.16
		「日本ハム」×「ロッテ」	[G]	9.20
		オープン戦「日本ハム」×「ヤクルト」	[G]	22.3.2
		「ソフトバンク」×「日本ハム」	[RT]	22.3.25
「日本ハム」×「西武」	[G]	22.3.31		
サッカー	Jリーグ	「北海道コンサドーレ札幌」×「鹿島アントラーズ」	[G]	4.11
		「北海道コンサドーレ札幌」×「清水エスパルス」	[G]	5.22
		「北海道コンサドーレ札幌」×「徳島ヴォルティス」	[G]	7.4
		「北海道コンサドーレ札幌」×「柏レイソル」	[G]	11.27
バスケットボール	Bリーグ	「レバンガ北海道」×「新潟アルビレックスBB」	[G]	22.2.26
アイスホッケー	高校アイスホッケー	第74回北海道高校アイスホッケー選手権 決勝	[E]	12.14
フットサル	Fリーグ	「エスボラーダ北海道」×「バルドラール浦安」	[G]	6.20
カーリング	北京オリンピック女子 日本代表決定戦	第4戦「北海道銀行」×「ロコ・ソラーレ」	[G]	9.12
		第5戦「北海道銀行」×「ロコ・ソラーレ」	[G]	9.12
	北京オリンピック女子 世界最終予選 決定戦	予選リーグ「日本」×「トルコ」 決定戦「日本」×「韓国」	[G]	12.16 12.17

2 技術

[1] 地域放送番組の充実

新型コロナウイルス感染防止に細心の注意を払いつつ地域が必要とする番組の制作に取り組んだ。4回にわたって放送した『北海道スタジアム』（4.17, 7.10, 11.20, 3.26）では、札幌拠点局（以下、札幌局）のスタジオと179市町村全てをリモートで結び、280インチの8Kモニターへ分割画面で一斉に映し出す仕組みを構築した。活気あふれる参加者と一体になって多様な各市町村の魅力を生放送で伝えた。

北海道では2年ぶりに『のど自慢』（10.3, 北斗）の中継を実施した。『ゆく年くる年』（12.31）で占冠村トマム地区から雪景色の中で打ち上げられた壮大な花火など、カウントダウンイベントの様態を中継した。『新・BS日本のうた』（7.1収録、中標津）、『札幌定期演奏会』（1.29収録、札幌）、『Music In The Best Position』（3.1収録、札幌）を実施した。

『ほっとニュース北海道』『ローカルフレンズ滞在記』（4月：宗谷編、5月：喜茂別編、6月：弟子屈編、9月：西興部編、10月：十勝編、11月：環駒ヶ岳編、12月：足寄編、1月：江別編、3月：豊浦編）の放送を通じて、地域に根ざして活動している人々を訪ねて各地の魅力を道内に発信した。

「旭川市長選挙」（投票日9.26）では札幌局と旭川局が連携して、告示後の第一声伝送、選挙開票速報システム構築、開票速報やデータ放送等での対応を行った。また、「衆議院北海道2区補欠選挙」（投票日4.25）、「衆議院選挙」（投票日10.31）では開票速報をテレビ、ラジオ、データ放送、ウェブで道内に伝えた。東京オリンピック・パラリンピック、北京オリンピック・パラリンピックでは、番組で地元選手の活躍を紹介し、一緒に地域を盛り上げた。

このほか、プロ野球「北海道日本ハムファイターズ」、サッカーJ1「北海道コンサドーレ札幌」、プロバスケットボールBリーグ「レバンガ北海道」など、地元スポーツチームの活躍を生中継したほか、高校野球やNHK杯スキージャンプ競技大会（10.24）、高校アイスホッケー競技選手権大会（12.14）など、ウィンタースポーツや地域のスポーツ活動を全国・全道に発信した。

[2] 事件・事故・災害報道への対応

新型コロナウイルス感染症に対する緊急事態宣言（5、8月）、まん延防止等重点措置（5、6、8、1月）のほか紋別沖毛ガニ漁船のロシア船籍運搬船との衝突（5月）、札幌東区クマ被害（6月）、「北海道・北東北の縄文遺跡群」世界文化遺産に登録（7月）、観測史上初 道内連続猛暑日（8月）、道東の赤潮関連（9月）、寿都町長選挙（10月）、大雪・暴風雪関連に伴う高速道路通行止・JR北海道運休（12～2月）、南太平洋トンガ火山島噴火に伴う津波警報（1月）、北朝鮮による新型ICBM発射（3月）などの報道を実施した。

[3] データ放送、双方向デジタルコンテンツの開発

「ローカルフレンズ滞在記」、『#ナナメの場スペシャル』では、スマートフォンを活用した視聴者からの投稿をリアルタイムで画面に表示する双方向サービスを行った。『北海道道』『北海道まるごとラジオ』『#放課後なまらじお』『ラジオ#ナナメの場』『プロ野球ドラフト会議直前！みんなのファイターズ道民大会議』では視聴者からの投稿を募集して、放送中に紹介した。『衆院選開票速報』では、視聴者のリモート出演や、ツイッターのメッセージの紹介で候補者に意見を伝えるとともに、迅速、正確な選挙報道を実施した。

また、北海道ならではのコンテンツサービスとして「主要峠の状況」（11.4～5.31）や「札幌市除雪情報」（12.1～3.18）等の独立データ放送を実施した。

[4] 放送設備の整備

札幌新会館は運用開始に向けた放送設備の整備を完了し、新会館からの放送を開始した（6.7）。これに合わせ、道内6放送局の運行装置を更新し、新設備に切り替えて放送を開始した。新設備では、ローカル放送で災害時のL字送出が可能となったほか、番組制作・送出システムをテーブルス化した。衛星固定局のIP伝送化やライフライン放送のマルチ発信システムの整備を行った。

札幌新会館への移転に伴い旧会館の解体工事に着手し（9.1）、さっぽろテレビ塔の放送設備は天気カメラを除いて撤去工事を完了した（11.8）。

迅速な報道を支えるため、IP伝送にも対応したCS中継車を11月に整備した。

電波確保を確実に継続するため、TV送信機

(3局), ラジオ放送機(1局), 放送所の自家発電装置(1局), 蓄電池設備(8局)を更新した。NHK共同受信施設については老朽化した23施設を光ファイバーに更新した。

[5] 視聴者とのふれあい活動

札幌新会館のオープン記念イベントとして、放送センター以外では初めてとなるNHK番組技術展を開催した(11.27~28)。

『NHK高校放送部 #放課後なまらじお』ではアナウンサーとゲストが高校の校内放送にお邪魔した様子をラジオで伝える「お昼のなまらじお」を実施した(12.2, 1.19)。室蘭局開局80周年記念の会館公開で小型中継車HIK-2の車内公開と、クロマキー合成によるカメラマン体験を実施した(3.5~6)。

3 視聴者対応

[1] 広報

① 広報活動(経営広報・番組広報など)

道内エリア統合放送化では、トライアル放送時

から、域内局と連携して新聞広告など広報を実施。年度末には、地域ごとの4種のポスタービジュアルを制作し、Yahoo!, 道内JR主要駅、コンビニ「セイコーマート」サイネージなど各種広告展開, 初めて記者会見のオンライン配信を行った。

顔の見えるNHKを目指し, 若手職員のインタビュー記事シリーズ「Do!」を開始し, ホームページで11本公開。「北海道新聞」の試写欄では『ほっかいどうが』等6本を記事化。会館見学を12月から受付開始し1~3月で12件対応。

『ローカルフレンズ滞在記』は地域新聞やコミュニティFMで広報。『北海道スタジアム』は事前から放送日までウェブ広報を担当した。「太平洋防災PJ(プロジェクト)」のウェブ記事を数本制作, ログデザイン開発も行った。

6月の新会館移転, 9月「大河ドラマ『青天を衝(つ)け』オンラインスペシャルトーク」ではTwitterを戦略的に活用した広報で若年層を中心に多くのエンゲージメントを獲得し, つながり強化した。

21年度の広報活動一覧(局別)

実施局	業務名	内容	備考(会場ほか)
函館局	NHK函館放送局 開局90周年 「昔の道南の風景」 写真募集	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 道南の昔の風景を写した写真を視聴者から募集 ▶ 寄せられた写真の一部は函館局ホームページで紹介したほか, 2,3~6のイベント「JOVKが伝えた道南の記録」で展示 ▶ 投稿写真とエピソードを紹介するインタビュー企画を『ほっとニュース函館』内で放送(3,4) 	
旭川局	「ローカルフレンズ滞在記 ~宗谷編~」 における広報業務	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 「宗谷編」事務局として打ち合わせを含めた諸活動の取りまとめ ▶ ホームページ展開, ウェブ記事の発信 ▶ 宗谷地方自治体への広報展開, ちらし・ポスターの掲示 	毎週木曜の『ほっとニュース北海道』で現地から放送あり(4.1, 8, 15, 22)
旭川局	旭川局・北見局 645トライアル 「道北・オホーツク スペシャル」	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 年4回実施(5月, 9月, 12月, 2~3月) ▶ デジタル広報展開として以下の取り組みを実施 <ul style="list-style-type: none"> ・公開ホームページ ・新聞広告掲載 ・『公共メディア通信』放送 ・Twitter(番組内容告知) ・ウェブ記事発信 ・番組情報(EPG) 	
旭川局	視聴者コミュニケーション プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 「より身近で役に立つ放送局」を目指し, 職種を越えて発足 ▶ コロナ禍での逆風の中で頑張る旭川さんろく街の店主たちに焦点を当てたミニ番組の制作 ▶ 『公共メディア通信』(1分ミニ番組)として5本制作 	
帯広局	畑作農家の1年	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 日本の食を支える十勝の農業の営みを, 1年を通して『ほっとニュース北海道とかち』の企画として8本放送 ▶ 1分ミニ番組として随時編成 ▶ 放送と連動し, ホームページに動画ページを開設 	

実施局	業務名	内 容	備考(会場ほか)
帯広局	NHK全国学校音楽コンクール十勝地区大会	▶『ほっとニュース北海道とかち』で放送した全出場校の自由曲の動画をホームページで公開(9.6~12.28)	
帯広局	十勝の冬を楽しむ	▶2月に開催 ▶十勝の冬の魅力伝えるために帯広単の放送とインターネットで発信した「十勝VIEW」と「心ほかほか十勝冬まつり」を、JR帯広駅待合室にて「十勝の冬を楽しむ」と題して、4K映像で公開	
帯広局	『ほっかいどう7:30』アンコール放送	▶ラジオ番組『十勝の話題と音楽』への視聴者からの1通のメッセージがきっかけで『ほっかいどう7:30』を39年ぶりにアンコール放送(3.21)	
釧路局	「鉄道」関連の展開	▶JR花咲線全線開通100年、釧網線全線開通90年、根室線120年のメモリアルイヤーに合わせて、鉄道関連の特集を年間を通じて展開。 「花咲沿線ぼっち旅」 ▶尼子佑佳キャスターの1人ロケによるミニ番組と、note記事の特集。年間15本(15駅)制作 〔鉄道の日 特集(10.14)〕 ▶全国展開の企画に参加 ▶釧路局からは「今こそ“見る鉄”道東鉄道大特集」としてまとめページを制作。「花咲沿線ぼっち旅」「SLのウラガワに潜入してみた」「(8K鉄路紀行) 釧網線撮影秘話」「夕日ノロッコ号に乗ってみた」「記憶の中のレールたち～道東の廃線～」などのコーナーを設け、番組・ニュースのアウトテイク記事やミニ番組シリーズ、360°コンテンツなどをまとめた ▶「北海道まるごとラジオ」「道東の鉄道旅」(12.2) ▶新型車両H100形の中から生放送 ▶花咲線が駅に停車する時刻表に合わせて連動ツイート ▶note記事でトークを振り返る	
釧路局	ぐるっと道東360°	▶釧路・根室エリアの魅力を360°映像でお伝えした ▶20年度からの「自然」シリーズとして「屈斜路湖・釧路川カヌー下り」を、21年度のシリーズとして釧路市出身の建築家・毛綱毅馨氏の作品「反住器」「釧路市立博物館」「釧路市湿原展望台」を取り上げ、ミニ番組とネットコンテンツとして展開(ホームページ訪問者数がおよそ2倍に) ▶「反住器」は0755DDチャンネルで番組化	
北見局	「ホンネ・ミーティング」コロナ禍の子育て～子どもとの自宅療養～の放送と連動したウェブ発信	▶ホンネを語り合い解決へのヒントを探る「ホンネ・ミーティング」開催 ▶話にくい“悩み”や“困りごと”を「ホンネ」で語ってもらうため、アバターでの参加でオンライン開催とした ▶子どもが新型コロナに感染したときの自宅療養の体験談を語ってもらい、放送で紹介しきれなかった詳細の内容をウェブで発信	
北見局	北京五輪カーリング女子日本代表応援のウェブページの開設	▶北京五輪カーリング女子日本代表「ロコ・ソラーレ」を応援するウェブページを開設 ▶チームの動向や地元の応援の声に加え、カーリングのまち・北見の地域情報を発信 ▶五輪期間には、カーリング中継の見どころやルールの解説も発信	
室蘭局	ミニ番組シリーズ「いぶりひだかストーリーズ」	胆振日高地方の美しい風景と人を取り上げたミニ番組の制作に連動してウェブページを開設し、取材の様子などを記事として掲載、放送とウェブ連動で地域の魅力を伝えた	
室蘭局	「北海道胆振東部地震」発災3年関連「#私が見た北海道9月6日」の展開	「北海道胆振東部地震」発災3年の取材・放送に連動して、被災者の人々や発災当時取材に当たった記者・カメラマンの証言をまとめたウェブ特設ページを開設。また、ツイッターで「#私が見た北海道9月6日」のハッシュタグをつけた投稿を行い、当時の様子を写真と動画で時系列で振り返るなど、多角的な情報発信を行った	札幌拠点局、報道局などと連携
室蘭局	開局80周年の広報展開	室蘭局開局80周年を記念して、かつて室蘭局のシンボルだった「FURAL」をモチーフにしたロゴを作成。また、関連イベントや番組を紹介する特設ウェブページを開設した	

【2】イベント事業

21年度も新型コロナの影響が続き、「全国学校音楽コンクール」では各地区大会を参集，北海道ブロック大会を音源審査とし全国へつなげた。オンライン講評，音源講評も新たに取り入れた。

札幌局新会館の認知度と来館数向上のため、「大河ドラマ『青天を衝（つ）け』オンラインスペシャルトーク」（9.10）、「NHK番組技術展」（11.27～28）、「コロナ禍のクリエイション展」（12.4～26）、「さっぽろ防災パーク」（1.26～2.6）等年間12本実施（イベント来場4,086人）。

地域では、「星降る夜はこの丘で」（2.5，ニセコ町）、「みんなでケアトレ！」（3.20，栗山町），函館局90年，北見局・室蘭局80年を迎え，「JOVKが伝えた道南の記録」（2.3～6，函館市）、「タイムトラベルいぶりDAYひだか展」（3.5～6，室蘭市）他を開催。旭川局では4K8K受信公開を各地で開催（1.13～16，旭川市／1.20～23，中富良野町／3.18～20，稚内市／3.22～27，東川町）。帯広局では「水木しげる 魂の漫画展」（10.9～12.19，帯広市），釧路局では「明日をまもるナビ防災展」（1.8～16，釧路市）を開催。

21年度のイベント活動一覧（実施日順）

実施局	実施期間	イベント名	実施地	会場	備考
北見局	5.27	NHK大学セミナー	北見市	北見工業大学	
札幌拠点局 北見局	6.16～19	第68回NHK杯 全国高校放送コンテスト 北海道大会（データ審査）	北見市	北見市民会館	このほか地区大会をブロック内各局で開催
帯広局	6.26～27	出張！8Kシアター 「北米イエローストーン 躍動する大地と命」	帯広市	とかちプラザアトリウム	
札幌拠点局	7.4	おかあさんといっしょ宅配信 「ガラビコぶ〜小劇場」	北広島市	北広島市芸術文化ホール	このほかブロック内各局で開催
札幌拠点局	7.10	NHK杯全国中学校放送コンテスト 札幌地区大会	札幌市	札幌市立八軒東中学校	
札幌拠点局	8.17～20	NHK全国学校音楽コンクール 道央地区大会	千歳市	千歳市民文化センター 北ガス文化ホール	このほか地区大会をブロック内各局で開催
室蘭局	8.21	『今夜も生でさだまさし』	安平町	道の駅あびら D51ステーション	
札幌拠点局	9.10	新会館オープン記念 大河ドラマ「青天を衝（つ）け」 オンラインスペシャルトーク	札幌市	NHK札幌放送局	
札幌拠点局	9.15	御大典記念 特別展 「よみがえる正倉院宝物 —再現模造にみる天平の技—」	札幌市	北海道立近代美術館	
札幌拠点局	9.29	NHK全国学校音楽コンクール 北海道ブロックコンクール	札幌市	音源審査・参集なし	
旭川局	10.5	NHK子ども音楽クラブ	美深町	美深町立美深小学校， 美深中学校	
室蘭局	10.8～9	NHK室蘭放送局 会館公開 ・むろらんカルチャーナイト ・ぼくの絵わたしの絵展 ～第80回全国教育美術展（室蘭展）～	室蘭市	NHK室蘭放送局	

【3】営業

21～23年度の3か年経営計画の初年度として，営業経費の削減に向けて，法人委託を段階的に縮小し，「訪問によらない営業活動」への業務モデルの転換を進めるとともに，職種連携による視聴者リレーション活動を推進し，受信料の理解促進と営業業績の確保に努めた。

訪問によらない営業活動の推進では，不動産会社・郵便局等の特約店やインターネット等の既存チャネルの取次向上に向けた取り組みの強化に加え，新たに北海道電力と連携した受信契約の取次を行う仕組みの構築や自治体ホームページへの受信料窓口のURL掲載，デジタル広告と連動した「特別あて所配達郵便」等の新たな営業施策の試行にも取り組んだ。

視聴者リレーション活動では，全局体制による「北海道太平洋防災プロジェクト」等，NHKのコンテンツを活用した自治体や学校，地域コミュニティとの連携により，NHKの公共的価値を伝え自主申出の促進につなげていく活動を推進した。

実施局	実施期間	イベント名	実施地	会場	備考
帯広局	10.9～12.19	帯広美術館開館30周年記念 「水木しげる 魂の漫画展」	帯広市	北海道立帯広美術館	
札幌拠点局	10.16	おかあさんといっしょ☆たいそうで ゴー!	三笠市	三笠ドーム	
札幌拠点局	10.19	u&iステージワークショップin札幌	札幌市	札幌市立札幌北小学校	
札幌拠点局	10.30	第72回北海道放送教育研究大会, 第66回北海道視聴覚教育研究大会 合同大会	オンライン		
函館局	11.7	アイデア対決全国高等専門学校ロボ ットコンテスト2021北海道地区大会	オンライン		
函館局	11.15	NHK子ども音楽クラブ	上ノ国町	上ノ国町スポーツセンター	
札幌拠点局	11.21	新会館オープン記念 地球のミライコンサート 8K受信公開	札幌市	NHK札幌放送局	
室蘭局	11.21	えりも町 町制140周年記念事業 NHK文化セミナー 大河ドラマ「青天を衝(つ)け」	えりも町	えりも町 福祉センター	
札幌拠点局	11.27	北の文芸館 ～朗読と音楽のライブセッション～	札幌市	北海道立道民活動センター 「かでの2・7」	
札幌拠点局	11.27～28	新会館オープン記念 NHK番組技術展	札幌市	NHK札幌放送局	
札幌拠点局	12.4～26	新会館オープン記念 コロナ禍のクリエイション札幌展	札幌市	NHK札幌放送局	
札幌拠点局 函館局	12.12	『ラジオ#ナナメの場』公開放送	函館市	函館コミュニティプラザ Gスクエア	
札幌拠点局	12.22	CATVキャラバン カジュアルクラシックコンサート	札幌市	札幌コンサートホール Kitara	
釧路局	1.8～16	NHK明日をまもるナビ防災展	釧路市	釧路市子ども遊学館	
北見局	1.10	第38回NHK北見局長杯 少年アイスホッケー大会	北見市	北見市民スケートリンク	
札幌拠点局	1.26～2.6	新会館オープン記念 NHKさっぽろ防災パーク	札幌市	NHK札幌放送局	
札幌拠点局	1.29	中学生のための放送技術講習会	札幌市	NHK札幌放送局	
函館局	2.3～6	JOVKが伝えた道南の記録	函館市	函館コミュニティプラザ Gスクエア	
札幌拠点局	2.5	星降る夜はこの丘で ～夜空に浮かぶカムイたちの物語～	ニセコ町	ニセコ町民センター	
札幌拠点局	2.5	新会館オープン記念 みんなで応援! 北京オリンピック	札幌市	NHK札幌放送局	
札幌拠点局	2.11～13	新会館オープン記念 NHKウインターフェスティバル	札幌市	NHK札幌放送局	
札幌拠点局	2.23	新会館オープン記念 札幌国際芸術祭2023-24 プレイベント上映会	札幌市	NHK札幌放送局	
札幌拠点局	2.27	第46回NHK杯全国少年ジャンプ大会, 第59回NHK杯全道少年ジャンプ大会	小樽市	小樽市潮見台ジャンツェ	
札幌拠点局	3.1	札幌交響楽団×NHK北海道 「Music In The Best Position」	札幌市	札幌コンサートホール Kitara	
室蘭局	3.5	朗読ひろば 鉄のまちほっとストーリー	室蘭市	室ガス文化センター	
室蘭局	3.5～6	タイムトラベルいぶりDAYひだか展	室蘭市	NHK室蘭放送局	
札幌拠点局	3.20	みんなでケアトレ! ～ケアを明るくエクササイズ～	栗山町	くりやまカルチャープラザ Eki	
旭川局	3.22～27	「めくもりKAGUに人々が集まる」 8K受信公開	東川町	東川町複合交流施設	

東北

1 放送

【1】放送の概要

仙台拠点局

新型コロナウイルスに関しては『てれまさむね』を中心に継続的に伝え、4月と1月には急激な感染拡大に伴い『東北ココから』の内容を差し替えて放送した。東京五輪では『みちのく頂をめざして』を随時放送したほか、被災地を駆け抜ける聖火ランナーの様子を生中継した。

『連続テレビ小説』『おかえりモネ』については、舞台地の魅力を発信する放送に力を入れたほか、ドラマの舞台が宮城に戻ってくる終盤のタイミングに合わせて『“おかえりモネ”ファン感謝祭in気仙沼』を放送した。

東日本大震災から11年となる3月には『NHKスペシャル』をはじめ、さまざまな特集番組を放送、被災地の現状を全国に向けて発信した。

秋田局

夕方6時台『ニュースこまち』では新型コロナ最新情報とともに感染者への差別、サービス業の苦悩などを深く取材、地域の将来を左右する洋上風力発電の動向なども伝えた。県知事選、衆院選では開票速報で正確・迅速に開票状況を伝えた。

金曜夜間『きんよる秋田』では男鹿の音楽フェス実行委員がコロナ禍で開催を断念するまでの葛藤を描いた番組や、新聞協会賞を受賞した地方紙の現場に密着した番組を制作、いずれも全国放送へ展開した。

開局90年の節目には地元の“すごい人”を紹介する特番を放送した。このほか、白神山地の絶景や、マタギを追った番組を制作。ラジオではコミュニティFM局と共同で防災をテーマに特番を放送、『放課後ラジオ よりみちこまち』は若い世代向けに公開生放送を実施した。

山形局

夕方6時台『やままる』では、20年7月豪雨から1年の節目でキャンペーンを展開、自治体と協力し動画を制作したほか、ホームページやツイッター等デジタルも活用し、防災・減災情報を発信した。

金曜夜間は、新作を10本制作。4月『おしん』の脚本家・橋田壽賀子さんの追悼番組をゆかりの地・酒田市から生放送。10月は秋田局とインターローカルでJリーグ特番を制作。11月にはNHKがファシリテーターとなり、過疎化が進む有人離島・飛島の未来を考える『Yamaga-TanQ』を放送。

22年度の定時化を目指し、12月と2月に地域密着型の情報番組『やまホリ』の生放送を実施した。

ラジオでは3月に『方言×音楽 ライバー・あがすけ』の公開生放送およびテレビ収録を行った。

盛岡局

東日本大震災から10年が過ぎたが、被災者の現状や復興の課題を継続的に報道した。1月の津波警報発表時や3月の県内最大震度5強の地震の際には、放送やデジタルを駆使していち早く必要な情報を伝えた。

新型コロナウイルスについては、県民の疑問に答える企画を定期的に放送した。

『おぼんですいわて』では、各市町村の魅力を徹底的に伝える企画「岩手ぜんぶ推し！」を放送した。

金曜夜間は新番組『いわチャン』を年間16本放送。北海道・北東北の縄文遺跡群が世界遺産に登録された際に青森局と共同で制作した「ひらけ！縄文の扉」や、SDGsを取り上げ字幕と手話を付けて放送した「イワテアス」など、幅広いテーマを扱った。

ラジオの地域放送は新番組『おつまみラジオ〜情報わんこ盛り〜』を年間13本放送。

福島局

平日午後6時台の『はまなかあいづTODAY』では、バーチャルセットを活用し多様な演出で県内のニュースを伝え、気象予報士による解説コーナーを週に1回から毎日に拡充し、防災情報や身近な天気の話などを伝えた。

金曜の夜間は、放送開始から5年目を迎えた『ココに福あり fMAP』に加え、『FMシアター』のスピノフ番組である『はるかぜの“旅路”』など多彩な番組を放送した。

『NHKスペシャル』『クローズアップ現代+』などの全国放送番組も制作し、福島県の現状や課題、魅力を全国の視聴者に伝えた。

平日夕方のラジオ番組は『こでらんに5next』としてリニューアルし、週に2回、曜日ごとにゲストを招いて県内の情報を伝えた。

青森局

コロナ禍の中で明るい話題となった「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界遺産登録では、『北海道×東北ココから』「いざ世界遺産へ！ “北の縄文” 大探求SP」で魅力や奥深さを関係各局と連携し伝えた。また8月の下北地方の大雨災害では、青森局の電波を受けられなくなった地域に向けて、函館局経由で情報を届けるなどネットワークを駆使した発信に努めた。新たな被害想定が公表された「日本海溝津波」では、脅威や備えを継続的に伝えている。

各地に視聴者の声や悩みを聞きに行き、解決策を探る企画「ナノコエ」を本格的に開始。1年間に300以上寄せられた「声」を基に、『発見！ あおもり深世界』『出張！ ナノコエ～あなたの疑問に答えます～』など、テレビ・ラジオ・デジタルを通じて、局内のさまざまな職種が情報発信を担っている。放送だけでは届けきれない情報を制作者自身がホームページで発信する基盤を整備し、青森局が発信する情報に触れられる機会を増やした。

【2】地域放送番組

① 定時番組

『NHKニュース おはよう宮城』 ㊄

宮城県域（一部東北ブロック）
月～金 7:45～8:00

第1回00.4.3/県内ニュースのほか、東北各地の話題や東日本大震災の課題を掘り下げたりレポート、気象予報士による詳しい気象情報など、県内の朝の表情を伝えた。

【各局タイトル】

秋田『おはよう秋田』
山形『おはよう山形』
盛岡『おはよういわて』
福島『おはようふくしま』
青森『おはよう青森』

『ウイークエンド東北』 ㊄

東北ブロック 土 7:30～8:00

第1回85.10.12/東北各地のニュースに加え、旬な人物を紹介した企画や各地の週末のイベント情報などをNHKのネットワークを生かして伝えた。

『もりすた！』 ㊄

東北ブロック 月～金 11:45～11:54

第1回18.4.4/「杜のスタジオ」から生放送。東北の旬の食材や特産品など、視聴者の生活に役立つ情報をコンパクトに届けた。

『てれまさむね』 ㊄

宮城県域 月～金 18:10～18:59

第1回03.3.31/ニュース・気象情報をはじめ、新型コロナウイルスの最新情報や震災関連の動き、暮らしに役立つ情報を積極的に取り上げ“宮城のきょう1日が分かる”番組にこだわり放送。視聴者から募集した「気になること」「知りたいこと」を調査する新たな演出にもチャレンジした。

【各局タイトル】

秋田『ニュースこまち』
山形『やままる』
盛岡『おばんですいわて』
福島『はまなかあいつTODAY』
青森『あつるワイド』

『東北ココから』 ㊄

東北ブロック（一部宮城県域）

金 19:30～19:57

囲土 10:30～10:57

第1回18.4.13/震災の記憶の風化が進む中、被災地が直面する課題や新型コロナウイルスの最新情報といった、視聴者の関心の高い東北の時事的な話題をタイムリーに放送した。

「お帰り！ 田中将大投手 日本一をふたたび」

仙台拠点局 / 4.2

「新型コロナ “危機” をどう乗り越えるか」

仙台拠点局 / 4.9

「震災 映像記録

～定点で見つめた福島の“復興”～」

仙台拠点・福島局 / 4.16

「思いのまま “不登校” を語るTV」

仙台拠点・秋田・山形局 / 5.15/10:05～11:17

「もっと市民と考える “あの日” 朗読会」

仙台拠点局 / 5.21

「逆境は “味” で乗り越える

～福島の日本酒を支える男～」

福島局 / 6.4

「ハレばれ親子旅

～『おかえりモネ』の舞台を行く～」

仙台拠点局 / 6.18

「海辺のまちの花畑」

仙台拠点局 / 7.2

「いざ世界遺産へ！ “北の縄文” 大探求SP」

札幌・青森・秋田・盛岡局 / 7.9/19:30～20:42

※『北海道×東北ココから』として放送

「定置網漁師たちのひと夏～岩手釜石市唐丹～」

盛岡局 / 9.10

「第4回 もっと市民と考える “あの日”～親子編～」	仙台拠点局 / 9.17
「浮かび上がる被災リスク ～高齢者施設3800の調査～」	仙台拠点局 / 9.24
「震災遺構・請戸小学校 同級生が語り合う10年」	福島局 / 10. 8
「埋もれたい“俺” 23歳の景色」	仙台拠点局 / 10.15
「海と生業（なりわい）はどこまで再生したか」	仙台拠点・福島局 / 10.29
「約束の家」	盛岡局 / 11. 5
「家族の“空白”を見つめて ～高齢者施設 入居者と家族の周辺～」	仙台拠点局 / 11.19
「限界集落 住んでみた」	仙台拠点局 / 11.26
「あなたの町の映像アルバム～岩手・福島編～」	仙台拠点局 / 12. 3
「あの日、何をしていましたか？」	仙台拠点局 / 1. 7
「“生”のアートは問いかける」	仙台拠点局 / 1.14
「おいしく食べてSDGs 食卓から考える魚の未来」	仙台拠点局 / 1.21
「急拡大 新型コロナ“第6波” ～徹底検証 東北の備え～」	秋田・山形局 / 1.28
「よみがえる“みやぎ”の海へ」	仙台拠点局 / 2.25
「『あの日』でつながる、子どもたち」 仙台拠点・盛岡・福島局 / 3.11 / 20:00～20:42	
「若者が見つけた震災映像 ～東日本大震災から11年～」	仙台拠点局 / 3.18

『大好き♡東北 定禅寺しゃべり亭』 G

東北ブロック 土 11:10～11:54

第1回19.4.6 / 多彩なゲストを招き、東北の魅力をたっぷり語り合う公開生放送番組。毎回、各地で見つけた、地域を元気にする“お宝”も紹介した。新型コロナウイルスの影響で、5月末までは無観客で放送。1月には、出張版として、宮城県松島町に約1年ぶりに番組を持ち出し、観客を入れて生放送した。

『被災地からの声 つぎの一步』 G

東北ブロック 土 10:06～10:30

第1回11.3.20 / 被災した人たちの声をカメラを通して伝える番組。震災発生9日後に放送を開始、10年間で声を聞いた被災者の数は4,800人を超えた。被災地に暮らす人々や首都圏などへ避難し故郷へ戻れない人々などの声を、被災地・石巻市出身のアナウンサーが伝え続けた。21年度からタイトルに「つぎの一步」を加え、震災から10年を超え、震災を知らない小学生が過半数となったこともあり、「あの日を忘れない」だけではなく、「あの日の経験からの“気づき”や“学び”を未来に伝える」ことにも力を入れ、これからの生きる上で「大切にしたいこと」を共有する場を目指した。

『ゴジだっちゃ!』 R1

宮城県域 月～金 17:05～18:00

第1回12.4.2 / 宮城の話題にこだわったラジオ番組。ニュースや気象情報、交通情報、ソーシャルディスタンスに配慮しながら話題の人を招いたインタビューなど、リスナーのお便りを交えながら、曜日ごとに専門性の異なるパーソナリティーを招いて楽しく軽快に伝えた。

【各局ラジオ番組】 R1

秋田『放課後ラジオ よりみちこまち』
(最終) 金 17:05～18:00

山形『なにしかったのや～?』 金 12:20～13:00

盛岡『おつまみラジオ～情報わんこ盛り～』
(第2・4) 水 17:05～17:55

福島『こでらんに5next』 木・金 16:05～18:00

青森『あつぷるラジオ』 金 17:05～18:00

『民謡をどうぞ』 R1 FM

東北ブロック (R1のみ除く山形)

R1 金 12:30～12:55

FM 国木 5:20～5:45

第1回54.11 / 東北ならではの民謡を季節に応じたテーマで放送する東北最長寿の民謡専門番組。

②特集・特別番組

番組タイトル	サブタイトル	放送	放送エリア	放送日時	制作局
みちのく頂をめざして	# 4	G	東北ブロック	5.28 / 19:30~19:57	仙台拠点局
	# 5			6.11 / 19:30~19:57	
	# 6			7.16 / 19:30~20:42	
				10.1 / 19:33~20:00	
みちたん〜ああ! すばらしきセカイ〜	なんだか胸を打つ41回目 新春スペシャルで42回目	G	東北ブロック	1.1 / 15:23~16:06	仙台拠点局
“おかえりモネ”ファン感謝祭in気仙沼		G	東北ブロック	10.2 / 8:15~9:00	仙台拠点局
東北スゴすぎ! 超絶景ハンター		G	東北ブロック	10.22 / 19:30~20:42	秋田・青森局
高専ロボコン2021	東北地区大会	G	東北ブロック	11.21 / 13:05~13:59	仙台拠点局
こんなとき何聴く?	「絶好調なときに聴く曲」ほか全3回	G	東北ブロック	12.24 / 23:30~23:35 ほか	秋田局
印度カリニ子の“みち”との遭遇	「寒天×ガレー」ほか全4回	G	東北ブロック	1.8 / 11:00~11:10ほか	仙台拠点局
あなたの“伴走曲”は何ですか?		G	東北ブロック	3.4 / 19:30~20:30	仙台拠点局
東北限定! すべて見せます アッキーがめぐる復興の地2022		G	東北ブロック	3.12 / 11:00~11:54	仙台拠点局
第43回NHK東北民謡コンクール 優勝大会		E	東北ブロック	3.5 / 13:00~14:00	仙台拠点局
ミュージスたちの響宴 セッション2021 仙台		FM	東北ブロック	9.11 / 14:00~16:00	仙台拠点局
第88回NHK全国学校音楽コンクール 東北ブロックコンクール	小学校の部	FM	東北ブロック	10.18 / 16:00~17:30	仙台拠点局
	中学校の部			10.19 / 16:00~17:30	
	高等学校の部			10.20 / 16:00~17:40	
MONKEY MAJIKのオンパク!	2021秋スペシャル	FM	東北ブロック	11.20 / 16:00~18:00	仙台拠点局
	2022春スペシャル			3.27 / 14:00~15:50	
もっと市民と考える“あの日”	若者編など全3回	G/E	宮城県域	4.9 / 23:40~0:25 6.11 / 23:40~0:25 10.30 / 15:25~16:09 12.10 / 18:10~19:00	仙台拠点局
とくばん! てれまさむね	~年末!スペシャル~	G	宮城県域	19:30~19:57	仙台拠点局
ゴジだっちゃ! 特集	第21回 NHK仙台 川柳・短歌大会	R1	宮城県域	1.23 / 14:05~14:55 15:05~15:55	仙台拠点局
東日本大震災「未来への証言」	全11回	R1	宮城県域	2.28 / 12:55~13:00 ほか	仙台拠点局
第88回NHK全国学校音楽コンクール 宮城県コンクール	小学校・高等学校の部	FM	宮城県域	9.4 / 14:00~16:00	仙台拠点局
	中学校の部			9.5 / 14:00~15:50	
第43回NHK東北民謡コンクール	宮城県大会	FM	宮城県域	2.7 / 18:00~18:50	仙台拠点局
きんよる秋田	さよなら、秋田港の貨物列車	G	秋田県域	4.16 / 19:30~19:57	秋田局
	秋田ひとモノガタリ			5.7 / 20:15~20:42	
	祭りのない夏 ~男鹿フェス実行委員の葛藤~			9.17 / 20:15~20:42	
	やまコレ×きんよる秋田			10.8 / 19:30~19:57	
	「J2 山形VS秋田 ガチンコ3番勝負!」 松井大の実況させてください			10.15 / 19:30~19:57	
	地方紙は死ねない			11.19 / 19:30~20:14	
	秋田発スボテカラ! 「県民歌心ひとつに ~秋田ノーザンハビネッツ~」			12.3 / 19:30~19:57	
	コロナ禍でみえた 秋田の課題			12.10 / 19:30~19:57	
	秋田ひとモノガタリ #2			1.14 / 19:30~19:57	
	特集ドラマ「旅屋おかえり」秋田編 先行上映SP			1.20 / 19:30~20:15 1.21 / 19:30~20:15	
NHK秋田放送局開局90周年特番 「しっただげすげえ! ひと自慢」	2.25 / 19:32~20:44				
NHK秋田放送局開局90周年特番 「秋田の祭り 大復活フェス」	3.18 / 19:30~19:57				
いまラジオにできること ~語り継ぐ災害の記憶~	R1	秋田県域	9.9 / 17:05~17:55	秋田局	
ありがとう 橋田壽賀子さん ~おしんのふるさと 山形より~	G	山形県域	4.16 / 19:57~20:42	山形局	
やまコレ	感染しても安心して暮らせる山形へ 食べる喜びをもう一度	G	山形県域	5.21 / 19:30~19:57	山形局
	~鶴岡 えん下のグルメ~			6.18 / 19:30~19:57	
	どう備える? 最上川のリスク ~令和2年7月豪雨から1年~			7.9 / 19:30~19:57	
	やまがた百名山~初秋・滝を満喫!!~			9.17 / 20:15~20:42	
	やまコレ×きんよる秋田			10.8 / 19:30~19:57	
	「J2 山形VS秋田 ガチンコ3番勝負!」 すべての食卓に笑顔を			12.10 / 19:30~19:57	
あつまれ! やまがた移住ライブ	3.18 / 19:30~19:57				
やまコレスペシャル	Yamaga-TanQ ~飛鳥を未来へつなげ!~	G	山形県域	11.26 / 19:57~20:42	山形局
やまホリ		G	山形県域	12.18, 2.26 / 9:30~10:00	山形局
方言×音楽 ライバー・あがすけ		R1	山形県域	7.14, 10.27, 3.16 / 20:05~20:55	山形局
よそものラジオ〜吉岡ともだち募集中〜		R1	山形県域	11.14 / 14:05~15:55	山形局

番組タイトル	サブタイトル	放送波	放送エリア	放送日時	制作局			
いわちゃん	開運橋	G	岩手県域	4.16/19:30~19:57	盛岡局			
	定点映像で見る宮古〜嶽ヶ崎・田老〜			5.7/20:15~20:42				
	久慈でよみがえる 白亜紀の世界			6.11/19:30~19:57				
	加害者家族の実情			6.18/19:30~19:57				
	〜大切な人が犯罪者になったとき〜			9.17/20:15~20:42				
	いわて岩物語			10.15/19:30~19:57				
	いわてアス			10.29/19:30~19:57				
	岩手 みんなでシェア旅			12.10/19:30~19:57				
	岩手・特攻隊員の記録			1.21/19:30~19:57				
	〜民間パイロットを夢みた若者たち〜			2.25/19:32~19:59				
lwateen	3.18/19:30~20:15	G	岩手県域	11.19/19:30~19:57	盛岡局			
三陸の海と山 新米「りょうじ」がゆく	4.16/19:30~19:57							
ココに福あり fMAP	#24 乾杯！「神様」が愛した酒			5.21/19:30~19:57				
	#25 夏をサキドリ！ いわきの海に恋して			10.15/19:30~19:57				
	#26 あの日から10年 ふるさとの「目印」に集って			11.19/19:30~19:57				
	#27 ひと「味」自然 福島の魅力を一挙に放送！			12.10/19:30~19:57				
	#28 母なる大地 恵みをつないで			6.18/19:30~20:42				
	「はるかぜ」の旅路			1.21/19:30~19:57				
未除染の森で生きる	3.12/10:05~11:00			G		福島県域	3.18/19:30~20:15	福島局
朗読劇 わたしたちの「物語」	3.21/8:15~8:42							
福島発 わたしたちの「物語」	11.17/20:05~20:55							
〜心のヒキダシにしまった思い〜	21:05~21:45							
書き手の思いを届けたい	4.16/19:30~20:15							
〜朗読に挑んだ学生たち〜	6.18/19:30~19:57							
こでらんに文化祭	9.17/20:15~20:42	G	青森県域	10.15/19:30~19:57	青森局			
発見！あおり深世界	出張！ナノコエ			11.19/19:30~19:57				
	〜あなたの疑問に答えます〜 #01			12.10/19:30~20:13				
	出張！ナノコエ			3.18/19:30~19:57				
	〜あなたの疑問に答えます〜 #02			4.16/19:30~20:15				
	日本海溝地震・巨大津波			6.18/19:30~19:57				
	〜あなたの即は大丈夫？〜			9.17/20:15~20:42				
	出張！ナノコエ			10.15/19:30~19:57				
	〜あなたの疑問に答えます〜 #03			11.19/19:30~19:57				
	津軽三味線 ふるさとの響き			12.10/19:30~20:13				
	出張！ナノコエ	3.18/19:30~19:57						
〜あなたの疑問に答えます〜 #04	4.16/19:30~20:15	G	岩手・青森県域	5.21/19:30~20:15	盛岡・青森局			
離れても心はひとつ	1.29/9:00~9:30							
〜六ヶ所村・風雲に舞う人々〜	12.25/14:05~16:00							
いわちゃん×発見！あおり深世界	9.8/15:50~18:00							
スペシャル	1.28/18:00~18:50							
あおりもりもり								
あっぷるラジオ スペシャル								
第88回 NHK全国学校音楽コンクール								
第43回 NHK東北民謡コンクール								

③スポーツ中継

スポーツ名	番組タイトル	放送波	放送日	
野球	第103回全国高校野球選手権大会 宮城大会 決勝	G[E]	7.23	
	〃 秋田大会 決勝	[E]	7.23	
	〃 山形大会 決勝	[E][FM]	7.24	
	〃 岩手大会 決勝	[G][E][RT][FM]	7.24	
	〃 福島大会 決勝	[G][E]	7.25	
	〃 青森大会 決勝	[E][FM]	7.26	
	第74回秋季東北地区高等学校野球大会 決勝	[FM]	10.26	
	「楽天」対「オリックス」	[G]	4.3	
	「楽天」対「ソフトバンク」	[G]	4.11	
	「日本ハム」対「楽天」	[G]	5.7	
「楽天」対「阪神」	[G]	6.12		
サッカー	「ベガルタ仙台」対「柏レイソル」	[G]	5.1	
	「ベガルタ仙台」対「鹿島アントラーズ」	[G]	12.4	
	「モンテディオ山形」対「ブラウブリッツ秋田」	[G]	10.10	
	「SC相模原」対「ブラウブリッツ秋田」	[G]	11.3	
	「いわてグルージャ盛岡」対「栃木SC」	[G]	3.20	
	「いわてグルージャ盛岡」対「アスルクラロ沼津」	[G]	12.6	
	天皇杯JFA	福島県代表決定戦		
	第101回全日本サッカー選手権	「福島ユナイテッド」対「いわきFC」	[E]	5.9
	第63回NHK杯	女子決勝		
	東北高校サッカー選手権	「尚志」(福島)対「常盤木学園」(宮城)	[E]	6.21
バスケットボール	Bリーグ	「群馬クレインサンダーズ」対「秋田ノーザンハピネッツ」	[G]	12.18
		「仙台89ERS」対「山形ワイヴァンズ」	[G]	1.29

2 技術

[1] 安全・安心の拠点となる設備整備の推進

設備整備は新型コロナウイルス感染対策の下で計画的に進めたが、世界的な半導体・資材不足の影響により一部の計画は延期された。次期運行装置COMPASSは、秋田局で7月から運用を開始して域内全局の整備が完了、全国に先駆けてリモート制御機能を利用して、域内3局で夜間技術非在運用を開始した。秋田局のニュース送出設備更新は1月から工事に着手したが、運用開始は22年度に延期された。仙台拠点局（以下、仙台局）ではオンエアグラフィックスシステム導入によるニュース・気象情報演出を多様化し、福島局では20年度にバーチャル化したNCスタジオの演出を拡充し、送出番組を拡大した。

[2] 災害対応と東日本大震災関連報道

8月、大雨被害により孤立しライフラインが停止した青森・風間浦村地区に対し、青森局と函館局が迅速に連携・協力して函館局からL字放送、データ放送、ネットで生活情報を伝え、視聴者からの期待に応えることができた。1月にはトンガ海底火山噴火の影響で太平洋沿岸に津波警報が発出、3月に宮城、福島で起きた震度6強の福島県沖地震では建物被害の他に東北新幹線車両の脱線など高速交通網に影響が出たが、特設ニュースやL字放送を通じて地域の視聴者に警戒を呼びかけ、安全・安心情報を伝える役割を果たすことができた。

東日本大震災から10年半となる9月には視聴者からの投稿を特別番組で紹介する取り組みを行い、11年となる3月には、前年より規模は縮小したものの被災地の状況を伝えるさまざまな番組を制作した。3月11日は、東日本大震災追悼中継『あの日を胸に』を名取市閑上の「津波復興記念資料館 閑上の記憶」から生中継し、同現場で開催された「追悼のつどい」の様子を午後2時46分の黙とうとともに伝えた。ラジオ特番は、閑上の現場をキーステーションに岩手県釜石市と福島県双葉町からの電話リポートも交えて現地の状況を届けた。関連番組では、「ベガルタ仙台」vs「いわてグルージャ盛岡」のJリーグ中継、11年前の3月13日と同一会場で行われた福島・田村市『NHKのど自慢』など、多様な放送を通して被災地の「今」を伝えた。

[3] 地域への放送サービス

選挙での政見放送と開票速報は、4月の秋田県知事選・秋田市長選、8月に仙台市長選、10月衆議院選挙・宮城県知事選を放送した。

『大好き♡東北 定禅寺しゃべり亭』は、仙台会館の定禅寺メディアステーションから、公開できないときは杜のスタジオから、1月には松島町から「出張版」を放送した。各地の夏祭りは中止されたが、ねぶた師の家族を描いた『ノーナレ』『お父さんのねぶたがいちばん好き』を青森局で制作した。1年延期された宮城「第40回全国豊かな海づくり大会」では、石巻の式典会場と放流会場が離れた大規模な中継を安定して放送し、年末の『ゆく年くる年』は雪が降りしきる中、岩手平泉・中尊寺から放送した。

山形では4月に橋田壽賀子追悼番組を酒田市の山居倉庫で実施、『連続テレビ小説』『おかえりモネ』放送期間中は、舞台となった宮城・登米市に臨時天気カメラを設置して6月の登米『土曜スタジオパーク』、9月の気仙沼『モネ感謝祭』とともに地域視聴者に向けた取り組みを継続して行った。

スポーツ番組では、夏の高校野球は2年ぶりの県大会の様子を伝え、プロ野球やJリーグはシーズン開始から中継を実施することができた。

[4] 放送ネットワーク設備の維持・強化

テレビ中継放送所では、山形・鶴岡、新庄および福島・長沼の放送機更新、山形・会館-西蔵王-新庄-鶴岡および青森・馬ノ神山-平館・大戸瀬-風合瀬の固定回線更新、盛岡・二戸テレビの送信空中線更新など、放送ネットワークを維持する整備を順次進めた。宮城・大年寺山テレビ・FM放送所の受配電設備更新、宮城・原町ラジオの二重給電盤更新、秋田・大森山テレビおよび飯島ラジオの自家発電装置更新など、電源設備維持にも取り組んだ。東北域内のNHK共聴の大規模改修工事48施設については全て完成し、東北域内の光化施設数は577となり、全施設の約53%を完了した。

[5] 視聴者活動と開発・改善の取り組み

秋田では、開局90周年や秋田大学との天体イベントを開催して、視聴者との結び付きを深めた。岩手『おぼんですいわて』連動企画や福島・会津キャラバンなどでは8K放送の魅力をPRした。

仙台局で開発したウェブブラウザを用いた双方

向作画システムにより、7月には東北ブロック『みちのく頂をめざして』でTwitterとNHKフォームで視聴者との双方向による演出にチャレンジし、支援体制を構築することで、岩手『おつまみラジオTV』や青森の22年度パイロット番組『あおもりもりもり』など地域での利用が拡大した。福島局では“福島県河川画像動画システム”を独自開発して、災害情報入手に活用している。

イベントや展示を実施したほか、東北のNHKの情報発信拠点としての役割を果たした。また新型コロナウイルス感染拡大防止のため、人数制限をしたうえで土曜の『大好き♡東北 定禅寺しゃべり亭』公開生放送や生演奏などを楽しめるイベントを実施した。4K8K定禅寺シアターでは受信公開や8K番組上映会などを実施し、8K放送の普及に努めた。

仙台局のほか、東北ブロック各局でも放送と連動した地域のさまざまな広報活動を実施したほか、秋田局開局90周年に合わせた広報・イベント展開や、災害から命を守るための広報活動を行い、視聴者である地域のみなさんとふれあう活動を通して、NHKの理解・促進に努めた。詳細は以下の表のとおり。

3 視聴者対応

[1] 広報

仙台局の視聴者公開スペース「定禅寺メディアステーション」では、震災伝承施設として東日本大震災の記憶と教訓を伝承するなど、さまざまな

21年度の広報活動一覧（局別）

実施局	業務名	内 容	備考(会場ほか)
仙台拠点局	視聴者公開スペース「定禅寺メディアステーション」	<ul style="list-style-type: none"> ▶東日本大震災の伝承と震災からの復興を紹介する震災伝承施設としての役割を担うほか、東北全体のNHKの情報発信拠点としてイベントや展示を実施 ▶『大好き♡東北 定禅寺しゃべり亭』の公開生放送 ▶ドラマ「岸辺露伴は動かない」展（12～1月） ▶「NHK手話ニュースキャスターファンミーティングin仙台」実施（1月） 	<ul style="list-style-type: none"> ▶公開生放送については、感染対策の一環で、入場希望者数が客席数を超えた場合は抽選形式とした ▶「岸辺露伴は動かない」展は仙台拠点局独自で実施。来場者は23日間で1万4,244人 ▶21年度の総来館者数は、5万587人
仙台拠点局	東日本大震災の記憶と教訓の伝承、防災・減災意識を高める取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ▶東日本大震災の記憶の伝承と復興の様子の紹介とともに、防災・減災意識を高めるためイベントや展示を実施 ▶NHK・民放合同番組上映会・トークイベント実施（6、3月） ▶「3.11伝え続ける～未来のために」企画展・震災番組制作者によるトークセッション実施（3月） 	NHK・民放合同番組上映会・トークイベントは、延期した20年度分を6月に実施
仙台拠点局	連続テレビ小説「おかえりモネ」広報展開	<ul style="list-style-type: none"> ▶連続テレビ小説「おかえりモネ」ご当地巡回展 実施 ▶「教えて！しのっぺえ 知って得する気象の話」（気象予報士トークイベント）実施（全5回） ▶「おかえりモネ」ジャズセレクション開催 ▶土曜スタジオパーク公開生放送（登米市）実施（6月） ▶ファン感謝祭公開収録（気仙沼市）実施（9月） 	<ul style="list-style-type: none"> ▶巡回展会場：仙台拠点局（2回）、角田市、仙台市民図書館、蔵王町、亶理町、多賀城市、塩釜市（計8か所） ▶気象予報士トークイベント会場：気仙沼市、角田市、名取市、岩沼市、仙台市（計5回） ▶ジャズセレクション会場：会館1階
仙台拠点局	仙台局キャラクター”やっぺえ”を活用した広報活動（だいすきやっぺえまつり）	<ul style="list-style-type: none"> ▶やっぺえとあそびまショー実施（12～1月） ▶だいすきやっぺえ展実施（1月） 	▶「あそびまショー」の会場は東松島市（12月）と仙台拠点局1階（1月）
仙台拠点局	水害から命を守るキャンペーン	<ul style="list-style-type: none"> ▶ポケット防災手帳（仙台版）作成・配布 ▶仙台局キービジュアル+「おかえりモネ」のうちわ作成・配布 	
秋田局	開局90周年の広報・イベント展開	<ul style="list-style-type: none"> ▶秋田出身の俳優・生駒里奈をイメージキャラクターに、ポスターやホームページなどで広報活動を実施 ▶開局日2月26日の前後3日間集中的に公開生放送や公開収録を実施 ▶22年の全国公開番組の冠に開局90周年を記載 	<ul style="list-style-type: none"> ▶開局日前後の公開番組の会場は秋田拠点センターアルヴェきらめぎ広場 ▶来場者数は3日間合計で332人
秋田局	メディアパークを活用した地域連携	▶220インチの8Kモニターを有するオープンスタジオで、県内の大学や高校、スポーツチームなどと連携し、合計8本のイベントを企画し、そのうち7本を実施した（1本は新型コロナウイルスの影響で中止）	来場者は合計1,195人

実施局	業務名	内 容	備考(会場ほか)
山形局	視聴者コミュニケーションの取り組み 酒田プロジェクトの2年目	▶酒田市の山居倉庫と交流施設「ミライニ」で4K8Kを展示。20年から継続の「おしんのふるさと4K紀行」の上映に加え、4K撮影の「彩葉祭」を上映 ▶4月4日に亡くなった「おしん」の脚本家・橋田壽賀子さんの追悼番組を、山居倉庫から生放送 ▶山居倉庫「華の館」を1か月借り切り、10月に実施予定だったイベントは、新型コロナ感染拡大防止の観点から、22年6月に延期	番組名： 『ありがとう橋田壽賀子さん～おしんのふるさと山形より～』 ～酒田 山居倉庫から中継～ 放送日:4.16 19:57～20:42 (◎山形県域)
山形局	豪雨水害から1年と連動した水害キャンペーン	▶20年7月の豪雨水害の節目に向け、県内22の自治体および県警と協力し防災・減災を呼びかける動画を作成。夕方6時台のニュース番組で放送 ▶国土交通省 山形河川国道事務所と連携し、豪雨水害の被害地域の小学校に出向き、防災授業を実施	本部の「水害キャンペーン」と連動 村山市立西郷小学校で(7.1)実施
山形局	自局制作のラジオ番組の公開生放送	▶「よそものラジオ～吉岡ともだち募集中」を庄内町文化創造館で実施(11.14(RT)山形県域) ▶山形弁による郷土愛あふれるトークと山形ゆかりのミュージシャンによるライブで構成する「ライブバーあがすけ」を山形市民会館から公開生放送(3.16(RT)山形県域)、テレビ収録も行った	10～20代の若い世代をターゲットに構成 山形市民会館大ホールで実施
盛岡局	番組プレスリリース・ホームページ作成	盛岡局制作のミニドラマ『シシが舞うとき』のプレスリリースを実施し、ウェブ記事や新聞に掲載された。またミニドラマに関しては番組のホームページも展開	ウェブ記事はモデルプレスやORICONにも掲載された
盛岡局	新年度番組ポスター作成	新年度から「NHKが変わる」ことをPRするポスター等の作成	サインージュ掲載などデジタル展開も作成
盛岡局	NHK盛岡局押しリフレットの作成	21年度610「おぼんですいわて」で県内の市町村を重点的に取り上げる「岩手！ぜんぶ押し」を展開。このPRとNHK盛岡局のアナウンサーや番組紹介を合わせて掲載し、営業対策や取材先、県内各所に配布	局紹介のリフレット作成は初の試み
盛岡局	岩手ソラ押し 展示イベント	21年度610「おぼんですいわて」の「岩手！ぜんぶ押し」の展開の中で取り上げた各市町村の空撮映像をそれぞれの市町村の施設等で大画面公開	葛巻町、釜石市、久慈市、陸前高田市などで展開
盛岡局	水害キャンペーン ポスター作成	水害キャンペーンポスターを営業と連携し、県内のバス車内などに掲示	
福島局	NHKと県内の民放テレビ4局との共同キャンペーン	▶20年度から実施している共同キャンペーン。「これからと、その先に」とタイトルを変え、これから先へ向かう福島未来を5局が伝えた ▶「ふくしま 食(しょく)リエーターFile」は、農家・漁師・加工業者などの「食」の担い手たちを2局ずつキャスターがコラボしてお伝えし、21年10月29日～22年1月14日の間、NHKと民放4局で計10回放送した ▶「つながるウィーク」は東日本大震災・福島原発事故から11年となる3月11日に向けて、NHKと民放の各局キャスターが交互に、それぞれの18時台ニュース番組に生出演し、あふれる思いを抱いて次への一歩を踏み出す人々について伝えた	「つながるウィーク」の放送は、2月21～25日
福島局	「わたしたちの“物語”」の実施	視聴者から震災に関連するさまざまな思いや体験を募集し、各種広報、ツイッターやホームページで情報発信 21年度は「若者の手紙を若者が伝える」というコンセプトへと発展させ、朗読劇の公開収録やドキュメンタリーに展開した	「わたしたちの“物語”～朗読会U-29～」は、2月11日いわきアリオスで収録 3月12、18、21日の3回にわたり◎(L)で放送。3月18日の回は3月24日に◎(S)でも放送
福島局	『こでらんに文化祭』	新型コロナの影響で発表の場が失われた学生の取り組みや研究の成果などをラジオ番組『こでらんに5next』の中で紹介。これまでに出演した学生の活動、これから期待される活動などを一堂に集め、NHK×大学生のコラボイベント『こでらんに文化祭』と、『こでらんに5next』公開収録を行った	・収録 11月6日 ・放送 11月12、17日(◎(RT))
青森局	NHK青森出前授業 「テレビ局のおしごと」	本部主催の「メディア・リテラシー教室」に参加した小学校の5年生に向けた社会の授業で出前授業を実施。撮り下ろした局紹介VTRを上映したほか、アナウンサー、送受信技術職員も参加し、職種横断の理解促進活動を実施	青森市立浦町小学校
青森局	「日本海溝津波から青森を守る」 外ヶ浜町と連携した取り組み	新たな浸水想定が公表された「日本海溝津波」の危険を放送・デジタルで紹介してきた。展開の一環として営業職員が自治体と連携し町内2か所「実感！ハザードマップ」の写真を撮影、ポスター・リフレットにして町内各所に設置	外ヶ浜町(外ヶ浜中央病院、外ヶ浜町役場三股支所)
青森局	自治体広報誌で「スクープBOX」をPR	県南・太平洋沿岸地域で、地域住民から災害時の一報映像をすみやかにNHKの「スクープBOX」に送信していただくための取り組みの一環として、映像取材職員が窓口となって自治体と連携し、自治体広報誌に「スクープBOX」のPR記事を掲出	階上町と連携
青森局	『ドキュメント72時間』 地域と連携してPR	県内を走るローカル鉄道が舞台の『ドキュメント72時間』の放送に合わせ、局内ジョブトライアルで営業から経営企画で業務する職員が中心となり鉄道を応援する地元団体と連携し、ポスターを沿線施設に掲示したほか、ツイッター上で番組PRと連携	
青森局	局紹介リフレット	ステーションイメージ向上のため、青森局の定時番組や、視聴者からの疑問を放送に生かす新たな取り組み「ナノコエ」などを、営業職員が中心となってリフレットにまとめ、営業活動やイベント会場等で配付	

【2】イベント事業

東北では地域の活性化や被災地の復興支援を目指して各地で公開番組や各種イベントを実施し、お客様に「笑顔」と「元気」を届けた。

しかし年間を通じてコロナ禍の影響を強く受け、当初のスケジュールからの変更や、実施直前での中止判断が続いた。公開番組は東北域内で年間24本の実施を予定していたが、5月の宮城県富谷市の『NHKのど自慢』の中止から始まり、特別巡回・夏期巡回ラジオ体操を含む10本を中止した。4年ぶりの開催となった「NHK交響楽団」の東北公演も、自治体等からの要請を受け盛岡公演、むつ公演を中止するなど、各地域でのイベント中止が相次いだ。

なお、各局で地域色あるイベントを実施する中、朝の『連続テレビ小説』「おかえりモネ」の舞台となった宮城県登米市（6.19）や気仙沼市（9.23）ではトークショーを実施するなど関連イベントを行い、ドラマの周知広報や地域の活性化を目指した。

各局のイベント詳細は下表のとおり。

21年度のイベント一覧（実施日順）

実施局	実施期間	イベント名	実施地	会場	備考
福島局	4.2～13	第9回NHK「福島の桜フォトコンテスト」東京展	東京都千代田区丸の内	丸の内ビル 3階回廊	このほか、福島県福島市や伊達郡川俣町、南会津町でも開催
秋田局	5.17	NHK子ども音楽クラブ N響が五城目小学校にやってきた	秋田県南秋田郡五城目町	五城目町立五城目小学校	
仙台拠点局	5.22	教えて！しのっぺえ 知って得する気象の話～気仙沼編～	宮城県気仙沼市	サンマリン気仙沼ホテル観洋大ホール	このほか角田市（7.31）、名取市（10.10）、岩沼市（11.28）、仙台市（3.27）でも開催
仙台拠点局	5.30	『連続テレビ小説』「おかえりモネ」 JAZZライブイベント 「海と森をつなぐ空」	宮城県仙台市	NHK仙台放送局 定禅寺メディアステーション1F	
山形局	6.6～7	【東京2020公認プログラム】 聖火リレートーチ展示	山形県山形市	NHK山形放送局 1フロビー	このほか仙台拠点局でも開催
仙台拠点局	6.6	とっておきの音楽祭コラボ企画 「アイタイ！」	宮城県仙台市	スタジオOPA！（オンライン）	
盛岡局	6.8～8.1	DESIGN MUSEUM BOX展 岩手展	岩手県一戸町	御所野縄文博物館 エントランスホール	
盛岡局	6.12～10.31	久慈でよみがえる 白亜紀の世界展	岩手県久慈市	久慈琥珀博物館新館 ウェルカムプラザ	
仙台拠点局	6.18	第68回NHK杯 全国高校放送コンテスト 宮城県大会	仙台市	仙台銀行ホールイズミティ21 小ホール	このほか各県大会をブロック内各地で開催
仙台拠点局	6.19	土曜スタジオパークin宮城 「おかえりモネ」公開生放送	宮城県登米市	登米祝祭劇場	
秋田局	6.19	おかあさんといっしょ 宅配便 ガラピコぶ～小劇場	秋田県横手市	横手市民会館	このほか宮城県大郷町（9.25）、青森県八戸市（10.23）、山形県米沢市（12.18）でも開催
秋田局	6.25～26	声に恋する2日間 「特別パネル展」 「SPイベント #声優チャレンジ」	秋田県秋田市	秋田拠点センターアルヴェ きらめき広場/NHK秋田放送局 1Fメディアパーク 8K オープンスタジオ	

【3】営業

21年度は20年度に続き営業手法の転換を図りつつ、営業経費の削減と支払率80%台の維持、衛星契約割合の向上を目指した。

新たな営業活動では、視聴者の満足度を高める視聴者リレーション活動と訪問によらない営業活動の両面を推進した。視聴者にNHKの公共的価値を実感していただき、受信料でNHKを支えていただくことで財源確保を可能とする仕組みの構築に努めた。

東北ブロック各局では、防災・減災を軸に自治体等に働きかけ、視聴者のNHKコンテンツに触れる機会を拡大すべく取り組んだ。また、特約店や事業所対応ではNHKの社会的価値向上を起点とした活動を推進した。

21年度末の東北地方の放送受信契約数は326万4,096件、衛星契約数は181万4,541件となり、対前年比での放送受信契約数は20年度より1万9,829件の減、衛星契約数は6,675件の減となった。なお、営業取納額の達成率は101.7%となった。

実施局	実施期間	イベント名	実施地	会場	備考
仙台拠点局	7.2	第38回NHK杯 全国中学校放送コンテスト 宮城県大会	宮城県仙台市	仙台市立松陵中学校	このほか各県大会をブロック内各地で開催
福島局	8.4~18	ぼくの絵わたしの絵展 ~全国教育美術展~	福島県福島市	NHK福島放送局	このほかブロック内各地で開催
青森局	8.6	GIGAスクール実現！ 実践ワークショップ	青森県五戸町	五戸町の各小・中学校 (オンライン)	このほか福島県南相馬市 (12.24)、岩手県雫石町 (1.7)でも開催
山形局	8.19	NHK交響楽団演奏会 山形公演	山形県山形市	やまぎん県民ホール	このほか宮城県石巻市 (8.20)でも開催
福島局	8.21~22	NHKサマーフェス2021	福島県福島市	NHK福島放送局、子どもの夢 を育む施設こむこむ館	
仙台拠点局	8.21	NHK文化セミナー 「おかえりモネ×気象予報士 スペシャルトーク」	宮城県仙台市	仙台国際センター 大ホール	このほか盛岡局 (9.18「世界はほしいものにあふれて る」オンライン)でも実施
秋田局	8.21	親子で楽しむ ダーウィンが来た！ セミナーin NHK秋田メディアパーク	秋田県秋田市	NHK秋田放送局 1Fメディアパーク 8Kオープンスタジオ	
仙台拠点局	9.11~12	NHK JAZZ DAYS	宮城県仙台市	NHK仙台放送局 1Fギャラリー	
仙台拠点局	9.18~19	NHK全国学校音楽コンクール 東北ブロックコンクール	宮城県仙台市	NHK仙台放送局	このほか各県コンクールを ブロック内各地で開催
仙台拠点局	9.23	“おかえりモネ”ファン感謝祭 in気仙沼	宮城県 気仙沼市	気仙沼市民会館	
福島局	9.25	今夜も生でさだまさし ~ごぶさた！福島さだエール~	福島県福島市	NHK福島放送局	
秋田局	10.31	祝！世界遺産登録 ここがスゴいよ！ 秋田の縄文トークイベント	秋田県秋田市	NHK秋田放送局 1Fメディアパーク 8Kオープンスタジオ	
仙台拠点局	10.20	NHK音楽祭2021~未来へ~ 仙台フィルハーモニー管弦楽団公演	宮城県仙台市	日立システムズホール仙台・ コンサートホール	
福島局	11.6	こでらんに文化祭	福島県福島市	子どもの夢を育む施設 こむこむ館	
仙台拠点局	11.7	高専ロボコン2021東北地区大会	宮城県仙台市	NHK仙台放送局 (オンライン)	
秋田局	11.13	NHK大学セミナー	秋田県秋田市	NHK秋田放送局 1Fメディアパーク	このほか青森県弘前市 (弘 前大学・11.16)、宮城県仙 台市 (東北大学・11.24) でも開催
仙台拠点局	12.1~25	NHK歳末たすけあい・ NHK海外たすけあい	宮城県仙台市	NHK仙台放送局	このほか東北各局でも開催
秋田局	12.7	あきたリモート天文台 ホシゾラボ	秋田県秋田市	NHK秋田放送局 1Fメディアパーク 8Kオープンスタジオ	
仙台拠点局	12.14~1.10	ドラマ「崖辺露伴は動かない」展	宮城県仙台市	NHK仙台放送局 1Fギャラリー	
仙台拠点局	1.15	NHK手話ニュースキャスター ファンミーティングin仙台	宮城県仙台市	NHK仙台放送局 定禅寺メデ ィアステーション1F	
仙台拠点局	1.20~25	第68回日本伝統工芸展 仙台展	宮城県仙台市	仙台三越	
仙台拠点局	1.23	第21回NHK仙台川柳・短歌大会	宮城県仙台市	NHK仙台放送局 T1スタジオ	
盛岡局	2.20	第43回NHK東北民謡コンクール 優勝大会	宮城県 多賀城市	多賀城市民会館	このほか各県大会をブロック 内各地で開催
盛岡局	2.26	おかあさんといっしょ ファミリーコンサート	岩手県盛岡市	岩手県民会館	
仙台拠点局	2.27	アッキー×ヤナギー 「あの日から見てきた11年」 スペシャルトークショー	宮城県石巻市	石巻市遊楽館かなんホール	
秋田局	2.25~27	NHK秋田放送局開局90周年 「放課後ラジオよりみちこまち」 「秋田の祭り大復活フェス」 「天才てれびくんhello, スペシャルス テージ」	秋田県秋田市	秋田拠点センターアルヴェ きらめき広場	
盛岡局	3.19	「その時、あなたは どうする？ 水害編」 ~地域を担う防災リーダーが果たす役割~	岩手県盛岡市	盛岡市上田公民館	
青森局	3.26~27	8K文化財 見たことのない遮光器土偶 in つがる市	青森県 つがる市	生涯学習交流センター	

1 放送

【1】放送の概要

①新型コロナ報道

デルタ株が拡大した第5波（21年7～8月）、感染力がより強いオミクロン株がまん延した第6波（22年1～2月）では、医療現場や保健所のひっ迫状況、感染者の証言を伝え続けた。ワクチン接種の準備状況などの情報はウェブで自治体ごとに丁寧に発信した。さらに変異株への対応に迫られる医療現場や自宅療養者の置かれた現状、感染を恐れて学校に通えない子どもたちの実情など、『NHKスペシャル』など大型番組で繰り返し伝えた。

千葉局では、第5波の感染拡大が続く8月、柏市で自宅療養中の妊婦が入院先が見つからずに自宅で出産し、赤ちゃんが亡くなったことを伝えた。これをきっかけに広がった妊婦やパートナーへのワクチン優先接種の動きや、医療機関の新たな対策なども詳しく伝えた。

②東京オリンピック・パラリンピック

デルタ株による第5波が広がる中、無観客での開催となった東京大会。開催の前段階から『首都圏ネットワーク』を特番『COUNTDOWN TOKYO』に切り替え、視聴者一人ひとりがコロナ禍での開催の意義や矛盾について考える番組として8日間伝え続けた。さらに期間中も、大会を支える医療従事者の姿や苦悩、空港やホストタウンでの感染対策の難しさなどを追いかけて、大会直後にその時点での検証番組として『NHKスペシャル』などで伝えた。

甲府局では県内15の自治体が登録したホストタウンの動きを『Newsかいドキ』で伝え、おもてなしや交流などについて伝える企画「ホストタウン山梨」は大会が終了した9月まで3年にわたり100回の放送。聖火リレーのもようも継続的に取り上げ、2日間にわたりダイジェストも放送した。

③事件・事故・災害

6月、千葉県八街市で児童5人が飲酒運転のトラックにはねられ死傷した事故を受けて、通学路の安全を守る特設サイトを開設し、『首都圏情報 ネットドリ!』で特報した。埼玉県内では6月にさいたま市、1月にふじみ野市で人質立て

こもり事件が発生、特設ニュースなどで伝えた。神奈川県横浜市の大口病院における点滴連続殺人事件で11月に元看護師に無期懲役判決が言い渡され、特設ニュースで詳報するとともに4回シリーズでウェブ特集記事を掲載した。

10月には東京と埼玉で震度5強の地震が発生。各局の顔出しカメラの初動中継や記者のロービング中継を行い、ローカル特設やL字、デジタルで被害情報の発信を続けるなど迅速に対応した。外部連携を強化し、7月の伊豆諸島の大雨や1月の小笠原諸島の震度5強の地震では、現地の郵便局員の電話中継や映像投稿につなげた。「かわ知り」、「#3丁目の防災」という地域の具体的な防災情報を伝える企画コンテンツを開発し、地域密着の発信を進めた。

水戸局では、12月、古河市の高齢者施設で入所者2人を殺害したとして元職員が逮捕された事件で、捜査状況に加えて容疑者や被害者を知る人たちの証言を紹介するなど多角的に報じた。また、地震や大雨などの災害について、ニュースの特設や拡大、L字・データ放送・SNSなどの活用により、減災に役立つ情報をきめ細かく発信した。

長野局では、3人が死亡した8月の記録的な大雨の際にテレビ・ラジオの特設ニュースなどで延べ50回、計7時間にわたって雨の状況や避難情報を伝えたほか、CATVとの災害時の映像交換を全国で初めて実施し、地域密着の情報を届けた。また、御嶽山の火山防災の現状を改めて検証した。

前橋局では、11月に国と自治体などでつくる協議会が実施した河川流域の水害や防災を考える催しに放送局として参加。AR（拡張現実）の技術で浸水した時の様子を体感できるコーナーを設け、取材・放送も行った。また、NHKの「水害から命を守る」キャンペーンと邑楽町が連携して制作したポスターを放送でも紹介した。

宇都宮局では、7月にとちぎテレビと連携し、防災について考えるキャンペーン放送を2日間にわたって行った。宇都宮局は「共助」を、とちぎテレビは「自助」をテーマにしてレポートを制作。互いに初日は自局レポートを、2日目は相手局レポートを取材者の解説を交えて放送した。

④選挙報道

菅内閣発足後初の国政選挙となった4月の参院長野補選、衆院選の前哨戦とされた7月の東京都議選、過去最多の8人が立候補した8月の横浜市長選、異例の短期決戦となった10月の衆院選について、迅速かつ正確な当確情報を発信し

たほか、レポートや記者解説などで伝えた。ウェブ展開にも取り組み、衆院選では「首都圏ナビ」のサイトで当選・当確状況や全体状況を時系列で随時更新するページを作成。視覚的に分かりやすく伝えた。

横浜局では、10月の衆院選、同日の川崎市長選、8月の横浜市長選で、迅速かつ正確に選挙結果を伝えた。横浜市長選では、カジノを含むIR＝統合型リゾート施設の誘致計画や新型コロナ対策など選挙の争点を丁寧に伝えた。さらに、首相のおひざ元での選挙戦の背景をウェブ記事で伝えた。

新潟局では、衆院選で、各候補の訴えだけでなく、県内の人々に「どんな世の中になってほしいか」を語ってもらう「にいがたVoice」を7回にわたり放送。また、若い世代に投票を促す60秒スポット「#すてない 私の思い」を実写ベースのインフォグラフィックスで制作し、大学などのデジタルサイネージでも発信した。

⑤ デジタル発信の取り組み

千葉県八街市の通学路で児童5人が死傷した交通事故をきっかけに「身近にある危険な通学路」を募り、ウェブサイト「首都圏ナビ」に地図形式で掲載するとともに現場取材する課題解決報道を実践。女子が入試で不利になる都立高校の男女別定員制問題でも、ウェブとテレビで問題提起を繰り返した結果、都教委が見直しを公表するなど、テレビとデジタル連動の報道を展開した。

さいたま局では、地域情報発信強化のため、11月から特設サイト「カラフル埼玉63～わがまち自慢～」を立ち上げ、ラジオやテレビで発信した地域情報をネット記事で紹介する取り組みを始めた。県内63市町村すべてを取り上げること为目标に3月までに70本以上の記事を公開した。

[2] 地域放送番組

① 定時番組

『ひるまえほっと』 G

関東ブロック 月 11:05～11:30

関東甲信越ブロック 月～金 11:30～11:54

地域の隠れた魅力を発掘し、暮らしに役立つ情報を伝える地域情報番組。新型コロナの感染拡大時には、連日ライフライン情報を放送。関連の特集も数多く制作した。さらに、「#わたしの東京」と題した写真や投稿の募集を新設。視聴者を訪ねる企画に展開するなど、視聴者コミュニケーションを重視し、地域の視点・生活者の視点で伝えた。

▶キャスター：古谷敏郎アナ／首都圏局放送部

『首都圏ネットワーク』 G

月～金 18:10～19:00

18:10～関東ブロック（水戸局を除く）

18:30～南関東ブロック（1都3県）

南関東ブロック向けは20年3月30日から30分枠（10分拡大）。18:30以降は1都3県の身近な話題を重点的に伝えている。夏の東京オリンピックの時期は当初番組短縮方針だったが、新型コロナ第5波と重なったため、マルチ編成の下、ニュース時間を当初方針より増やして伝えた。

▶キャスター：高井正智・林田理沙アナ

『首都圏情報 ネットドリ!』 G

関東ブロック 金 19:30～19:57

囲土 10:55～11:22

首都圏の暮らしに身近な話題から、事件・事故、新型コロナなど、さまざまなテーマ取材した。「コロナ×東京五輪・パラ 首都圏の現場では」「オリンピック憲章とLGBT いま日本は？東京は？」「迫る東京五輪・パラ 感染拡大は防げるか」など新型コロナと東京五輪に関連する内容も複数放送し、首都圏の最新状況、関心の高い話題を多角的に伝えた。年度後半は「働く女性の“更年期障害” 女性活躍 見過ごされた課題」「生きづらさ、抱える女性たち～コロナ禍 埋もれたSOS」など在宅率の高い女性を意識したテーマも多く放送した。

▶キャスター：松田利仁亜アナ、高橋みなみ、岡田結実／首都圏局放送部

『首都圏ニュース845』 G

関東ブロック（水戸局を除く）

月～金 20:45～21:00

首都圏の1日のニュースと翌日の詳しい気象情報を伝える15分番組。夕方以降のニュースや関東1都6県の新型コロナ感染状況、さらに首都圏ネットワークで伝えたりポートなどをコンパクトにまとめてお伝えした。

▶キャスター：上原光紀アナ

『たっぷり関東NHK』 G

関東ブロック 日 13:05～13:35

第1回21.4.11／関東地方の旬の話題や歴史、文化、そして地域とともに暮らす人々に焦点を当てるなど幅広いテーマで放送。『大河ドラマ』『青天を衝(つ)け』の主人公、渋沢栄一が足跡を残した場所を訪ねる「青天を歩け!」や、「渋沢栄一に学ぶSDGs “持続可能な経済”をめざして」「“コロナ禍でも学びを!” 小学校の1年に密着」では、苦闘する教育現場を見つめた。「千葉発! 海のラジオ」では、地元のFM局とともに海の魅力と環境を守る大切さを特集。「食べる! 鎌倉 “文学”」では、鎌倉ゆかりの文学作品をモチーフに料理人が創作料理を競演するなど地域の魅力を伝えた。

『イブニング信州』 G

長野県域 月～金 18:10～18:59

県内のニュースや話題を伝える地域情報番組。コロナ禍の生活や経済への影響などを放送。台風19号災害から2年、御嶽山噴火から7年など防災・減災の特集や、予報士による詳しい気象解説も伝えた。軽井沢バス事故

5年、あさま山荘事件50年など事件・事故の検証報道も充実させたほか、東京五輪や北京五輪での県勢の活躍、地元出身の新大関・御嶽海の躍進ぶりも丁寧に伝えた。

『知るしん 信州を知るテレビ』 G

長野県域 金 19:30~19:55ほか

21年度は計36本放送した。台風19号を教訓にした避難ノウハウの紹介、復興を支えたボランティア、御嶽山噴火を受けた火山対策など、防災・減災について放送した。また新大関・御嶽海の緊急特番や、コロナ対策・経済振興策など地域の課題解決、若者の自殺対策、罪を犯した少年の更生、子どもの視点で考えた太平洋戦争など、地域に根ざしたテーマを紹介した。

『信州845』 G

長野県域 月~金 20:45~21:00

信州のきょう1日が分かるニュース。翌日の気象情報も詳しく放送。

『信州645』 G

長野県域 土・日・祝 18:45~19:00

土日・祝日の信州が分かるニュース。特集企画や翌日の気象情報も詳しく放送。

『ゆる信ワイド』 R1

長野県域 金 16:05~18:00

くつろいだ雰囲気や信州の旬の話題を伝える金曜の2時間ラジオワイド番組。視覚障害者と「音でオリピック観戦」について語り合ったり、「あなたはどっち派」と題して食の好みなどをバトル形式で紹介したりと、暮らしに身近で参加しやすい企画を届けた。またコロナ禍でも元気に過ごしてもらおうと、プロダンサーやDJとディスコ気分を味わえる企画を制作した。

『ひるまえ伝言板』 G

新潟県域 金 11:50~11:54

新潟県内のさまざまな“伝言”を放送する番組。視聴者からの投稿により優秀作品を紹介する「ひるまえ川柳」や、イベント主催者、行政、NHKからのメッセージなどを凝縮して伝えた。

『新潟ニュース610』 G

新潟県域 月~金 18:10~19:00

新潟のニュースを早く、分かりやすく伝える地域情報番組。21年度は、新型コロナの地域への影響とワクチン接種や医療機関の情報を丁寧に伝えた。東京五輪・パラの前後には県内ゆかりの選手たちを取り上げた。また、新潟局の若手職員が米づくりに取り組みながら稲作の課題を考える「田んぼにかよって考えた」を随時放送し、12月には『新潟ニュース610』を第一部、『金よう夜きらっと新潟』を第二部とするウルトラキャラバン『全力応援！新潟のお米SP』を取り組みの集大成として伝えた。

『金よう夜きらっと新潟』 G

新潟県域 金 19:30~19:57

日 13:05~13:32

時事・文化・人・紀行などさまざまなジャンルの出来

事や課題をその背景とともに分かりやすく伝える特集番組。20年続く番組の過去の名作選も加え、毎週金曜夜の放送を続けた。7月にはコロナ禍で開催されたフジロックフェスのドキュメントを、11月にはLGBTsの問題を、当事者をゲストに招き、視聴者から寄せられた声とともに考える番組を放送した。このほか「雪の意外なリスク」や「ひきこもり支援」などのテーマを伝えた。

『新潟ニュース845』 G

新潟県域 月~金 20:45~21:00

『新潟ニュース610』の情報や、最新の1日のニュース、気象情報をコンパクトに伝えた。

『にいがた ゆうどきラジオ』 R1

新潟県域 (最終) 金 16:55~17:58

毎回、新潟ゆかりの著名人をゲストに迎え、新潟にまつわる話や思い出話を伺うほか、地元の旬の話題、新潟大学との防災企画、スポーツなどを伝えた。

『Newsかいドキ』 G

山梨県域 月~金 18:10~18:59

山梨県の“いま”と“これから”を深く掘り下げるニュース情報番組。新型コロナの感染状況などをデータ、リポート、解説を交えてきめ細かく伝えた。6月に2週間にわたり、シリーズ「水害から命を守る」を放送。対策の最新の動き、過去の災害の教訓などを伝えた。東京五輪・パラ関連では、新型コロナによるホストタウン事業見直しの動きや聖火リレーのランナーの思い、山梨県関係の選手の動向を詳しく伝えた。衆院選では立候補者の政策をインタビューで伝えたほか、選挙戦についても2つの選挙区リポートを放送した。

『ヤマナシ・クエスト』 G

山梨県域 金 19:30~19:57

山梨の課題に向き合い、魅力を再発見する特集番組。4月は新型コロナの高齢者向けワクチン接種体制の現状と課題、ワクチンの疑問に答える放送を行った。5月は17年ぶりに改訂された富士山噴火のハザードマップについて詳しく伝えるとともに避難の課題を伝えた。6月はSDGsに取り組み県内企業などの先進事例について。10月は災害を後世に伝える水害の伝承碑を訪ね、その重要性を伝えた。11月は過疎の村をさまざまなアイデアで元気にしている小菅村の村長に密着。12月は武田信玄生誕500年にあわせ、信玄の家族観について伝えるスペシャル番組を2日連続で放送した。

『ニュース山梨845』 G

山梨県域 月~金 20:45~21:00

山梨県内の1日のニュースや気象情報をコンパクトに伝えた。

『かいラジオ』 R1

山梨県域 金 17:05~17:55

県内のさまざまな動きや魅力的な人へのインタビューなど、多彩なテーマでお届けするラジオ番組。リクエスト音楽をはじめ、お便りやメール、ツイッターなどで意見や感想を募集し、リスナーとつながる放送を行った。

富士山噴火をはじめとした災害への備えについて伝えたほか、地域を元気にするNPOの取り組みなどについて年間5本放送した。

『はま☆キラ!』

(R1)全国 (一部地域を除く)

(第2・4)水 17:05~17:55

(FM)神奈川県 金 18:00~19:00

神奈川ゆかりのアーティストや地域で活動している人をゲストに、音楽情報や地域の話、取り組みなどを幅広く発信するトーク番組。ラジオ第1放送では、横浜局で行っているジャズライブを公開生放送で全国のリスナーに届けた。

『ほっとぐんま630』

群馬県域 月~金 18:30~19:00

第1回20.3.30/情報発信の強化を目指して、20年度から10分拡大し、30分番組としてスタート。新型コロナの感染状況など、県内の最新ニュースをはじめ、ぐんまの山、わが町の遺産、活躍する人へのインタビュー、ぶっつけ本番旅、ミニ中継など幅広い地域情報を発信した。年度後半からはコミュニティーFMが参加した企画やレジャー施設から提供された動物の映像などのコーナーも放送した。

『ぐんまスペシャル』

群馬県域 金 19:30~19:55

地域の課題や歴史や文化、雄大な自然など、さまざまなテーマで伝える特集番組。21年度は11本放送した。7月はコロナ禍で過酷な状況に陥っている外国人の問題を通して共生を考えた。10月は子どもの素朴な疑問に専門家が答える視聴者参加型の番組、11月は群馬の原風景、絹産業を「音」をテーマに訪ねる紀行番組を放送。1月と2月は特産のコンニャクと国宝になった古墳の埴輪を取り上げ、地域の文化と歴史を特集。3月は2,000メートル級の山々を巡り、稜線をつないだ日本最長の山岳トレイルコースの絶景を紹介した。

『金曜は! いばっチャオ』

茨城県域 金 11:30~11:54

第1回19.4.5、最終回22.3.11/茨城県内で活躍する魅力的な人たちやユニークな取り組みなど、地域を元気にする多彩な情報を発信し、視聴者の関心が高い週末の気象情報も詳しく伝えた。

『いば6』

茨城県域 月~金 18:10~19:00

茨城県内の最新の動きを素早く分かりやすく報じるとともに、各地の魅力あふれる人や物、場所を紹介し、地域の気象情報もきめ細かく伝える番組。新型コロナの感染状況や社会・経済影響などを伝え続けたほか、大雨や大雪などに際して警戒すべき事項を具体的に説明するなど減災に資する情報を発信した。東京五輪・パラについては聖火リレーに携わった人たちの思いや茨城ゆかりの選手の奮闘ぶりなどを紹介。9月の知事選と10月の衆院選では焦点や候補者の訴えなどを記者解説を交えて詳報した。レポート内容をまとめたホームページのQRコー

ドを放送で紹介するなどデジタル運動にも取り組んだ。

『茨城スペシャル』

茨城県域 金 19:30~19:57

県民の関心が高いテーマや地域の課題などを掘り下げて伝える番組。21年度は15本放送した。新型コロナ関連では5月に第4波の感染拡大の実態を、7月には苦境を乗り越えようとする人たちの思いを伝えた。6月には身近に潜む危険を知ることで水害から命を守る方策について伝えた。4月にはふるさと茨城の真の魅力を探求・発信するコンテンツに挑む高校生に密着し、地元愛を胸に一步を踏み出す若者の姿を描いた。スポーツでは5月、最上位リーグ昇格を目指すバスケットボール・茨城ロボッツにエールを送り、10月には72分の拡大版で、創設30周年のサッカー・鹿島アントラーズの栄光の足跡を振り返り、未来を展望した。

『茨城ニュース845』

茨城県域 月~金 20:45~21:00

第1回04.10.1/茨城県のその日の出来事を、気象情報とあわせてコンパクトに伝えた。

『花ラジちば』

千葉県域 木・金 11:00~12:00

「花の放送局」として取り組む千葉局から送る地域密着の生放送。千葉ゆかりのアーティストが出演する「花のアーティスト」など従来の企画に加え、全局態勢の「咲かせよう千葉2021」キャンペーンに合わせ、SDGs活動を大学生がレポートするウェブ運動コーナー「あすちば」を展開。県内のラグビーチームを放送で紹介し、競技会場をマスコットキャラクター「ラッカ星人」が訪ねるなど、放送×デジタル×リアルで伝えた。

『ちょこトチ!』

栃木県域 金 11:50~12:00

第1回18.4.6/栃木県内のイベント情報のほか、コロナ禍の視聴者に少しでも明るい気持ちになってもらおうと、県庁と協力して旬の花々の情報を生産者のメッセージとともに伝えた。

『とちぎ630』

栃木県域 月~金 18:30~19:00

第1回20.3.30/栃木県のきょう1日をコンパクトに分かりやすく伝えるニュース番組。事件・事故に加え、関心の高い新型コロナの感染状況や課題・対策などを伝えた。さらに毎日大小2つの企画枠を設け、県内のスポーツや魅力的な人物、自慢の特産品などを紹介し、ふるさと栃木の魅力を再発見する情報を発信した。また、視聴者との双方向性を高めるため、放送部以外の職員が県内での取り組みについて取材・制作を行う企画コーナー「つながる」をスタートさせたほか、視聴者に番組名をカメラに向かってコールしてもらおうタイトルコールも開始した。

『とちすべ』

栃木県域 金 19:30~19:57

県内の話題や課題を掘り下げる内容を多彩な演出で

13本放送した。4月には「ワンダフル・バーバー」で五輪聖火ランナーに選ばれた104歳の美容師を紹介。7月には県内に生息するサンショウウオと取り巻く自然環境を取り上げた。9月の「世界に挑んだ夏」では東京五輪・パラで活躍した栃木県ゆかりの選手を紹介、生放送中にメールでお便りを受け付けるなど双方向性を重視した演出を行った。2月の「サファリパーク事故～悲劇を繰り返さないために～」はトラが飼育員を襲った事故を丁寧に取材、再発防止の提言を行った。

『夕暮れ とちのき堂』 FM

栃木県域 (最終) 金 18:00～18:50

第1回20.5.29, 最終回22.3.25/栃木にゆかりのあるさまざまなジャンルのゲストをスタジオに招き、とって

おきの話を聞いた。ゲストのおすすめ曲とエピソードを紹介し、知られざる人物像に迫った。

『ひるどき!さいたま〜ず』 新 FM

埼玉県域 火～金 11:00～12:00

第1回21.3.30/埼玉にゆかりのあるゲストを迎え、暮らしの知恵や地域の歴史や文化をテーマにした雑学、イベント情報などを伝える番組。「まちむら便り」では、地域のユニークな取り組みや地域のために活動する人々を紹介し、63あるすべての市町村を取り上げた。また月に1回、子どもをテーマにした特集を放送し、SNS いじめや少女の家出問題などについて記者解説を交えて深く掘り下げて伝えた。

②特集・特別番組

番組タイトル	サブタイトル	放送波	放送エリア	放送日時	制作局
COUNTDOWN TOKYO		G	全国	7.12～16, 19～21/ 18:10～18:45	首都圏局
アニメパラワールド		G ST	全国	8.9～13, 16～20, 23～ 24/ 5:10～5:25, 18:30～ 18:45ほか ST では複数回	首都圏局
5分で早わかり	(パラ情報)	G ST	全国	8.10～13, 16～20, 22 /5:25～5:30, 18:25～ 18:30ほか ST では複数回	首都圏局
鎌倉DAYS	鎌倉LOVEの13人	G	1都6県	1.29/9:30～10:00, 10:50～10:55, 11:22～ 11:24, 11:49～11:54	首都圏局
知るしん 信州を知るテレビ	撮るしんスペシャル2021	G	長野県域	12.3/19:30～20:42	長野局
御開帳直前SP!わたしの善光寺		RT	長野県域	22.4.2/20:05～20:55	長野局
新潟ニュース610× 金よう夜きらっと新潟	全力応援 新潟のお米スペシャル	G	新潟県域	12.3/18:10～19:00, 19:30～20:00	新潟局
NHK新潟放送局開局90周年 「新しい風を感じながら」		G	新潟県域	12.5～28 /13:05～18:45ほか	新潟局
ヤマナシ・クエスト	年末スペシャル 「生誕500年 武田信玄とその家族」前編 年末スペシャル 「生誕500年 武田信玄とその家族」後編	G	山梨県域	12.27/18:10～18:40 12.28/18:10～18:40	甲府局
妄想温泉デートinぐんま	草津温泉編 磯部温泉編	G	群馬県域	2.3/23:30～23:45 22.3.31/23:55～0:10	前橋局
首都圏ネットワーク	時代を切り開く! 神奈川	G	1都3県	1.24～28/ 18:30～18:59	横浜局
たっぶり関東NHK	地域を元気に! アイデアソン with 湘南ベルマーレ	G	1都6県	2.27/13:05～13:35	横浜局
にっぽん列島夕方ラジオ	はま☆キラ! スペシャルジャズライブ	RT	全国	4.28, 5.26, 6.23, 7.21, 11.10, 12.22/17:05～ 17:55	横浜局
はま☆キラ!	鎌倉殿の13人、、、って、誰?	FM	神奈川県域	1.14, 28, 2.25, 3.25/ 18:00～19:00	横浜局
第88回NHK全国学校音楽コンクール 茨城県コンクール	高等学校の部・小学校の部 中学校の部	G FM	茨城県域	G 9.11/10:05～10:50 FM 9.21/18:00～ 18:50 G 9.11/10:55～11:40 FM 9.22/18:00～ 18:50	水戸局
あなたとアントラースSTORY		G	茨城県域	12.6～10, 13～17 (計10 回) /20:42～20:45	水戸局
首都圏ネットワーク	咲かせよう千葉 2021	G	1都3県	11.29～30, 12.1～3/ 18:30～19:00	千葉局
たっぶり関東NHK	千葉! 海のラジオ	G	1都6県	12.5/13:00～13:35	首都圏局
NHKのど自慢	千葉市	G	全国	11.7/12:15～13:00	制作局
花ラジオちばスペシャル	FM放送開始50周年記念番組①	FM	千葉県域	12.19/19:20～20:05	千葉局

番組タイトル	サブタイトル	放送波	放送エリア	放送日時	制作局
らじらー! サンデーin千葉	FM放送開始50周年記念番組②	[R1] [FM]	[R1]全国 [FM]千葉県 域	12.19/20:00~22:55	千葉局
NHK千葉FM×bayfm 同時生放送	NEXT RADIO 2022	[FM]	千葉県域	3.11/13:00~16:00	千葉局
たっぷり関東NHK	ワンダフル・バーバー	[G]	1都6県	6.27/13:05~13:35	宇都宮局
ひるまえほっと	青天を歩け! シーズン1 (秩父編)	[G]	関東甲信越	4.1/11:30~11:53	さいたま局
ひるまえほっと 首都圏ネットワーク	青天を歩け! シーズン2 (道徳銀行編)	[G]	関東甲信越	6.25/11:30~11:54 7.2/18:10~18:59	さいたま局
首都圏ネットワーク ひるまえほっと	青天を歩け! シーズン3 (災害復興編)	[G]	関東甲信越	9.24/18:10~18:59 9.27/11:05~11:54	さいたま局
首都圏ネットワーク ひるまえほっと ニュースシブ5時	青天を歩け! シーズン3 (世界平和編)	[G]	関東甲信越 関東甲信越 全国	9.28/18:10~18:59 10.8/11:30~11:54 10.21/16:50~18:00	首都圏メ ディア展開, さいたま 局, 横浜局
首都圏ネットワーク	「ここは青天! カラフル埼玉」	[G]	1都3県	9.21~22, 24 /18:30~18:59	さいたま局
名曲でたどる「青天を衝(つ)け」の 世界	~浜沢栄一 ゆかりの地からコンサート~	[G] [FM]	[G]全国 [FM]埼玉県 域・群馬県 域	[G]12.18/15:45~16:30 [FM]12.26/9:00~ 10:30	[G]制作局 [FM]さい たま局
ハートネットTV	ヤングケアラーフォーラム SOSを見逃さないために	[E]	全国	12.22/20:00~20:30	さいたま局
第88回NHK全国学校音楽コンクール 埼玉県コンクール	小学校の部 中学校の部 高等学校の部	[FM]	埼玉県域	9.6/16:00~17:20 9.7/16:00~18:50 9.8/16:00~17:55	さいたま局
ひるどき! さいたまへず	「青天を衝(つ)け」スペシャル企画 シリーズ:「子どもを守る」 コロナ禍で 自分を語る/SNSいじめ/性教育/教育漫才/ 家出少女/ヤングケアラー/帰宅困難	[FM]	埼玉県域	4.6~9, 12.21~24/ 11:00~12:00 7.30~9.10/10.15/ 11.5/12.17/1.28/ 3.11/11:00~12:00	さいたま局
キタカン+	グルメ de キャンプ in 北関東 北関東 天狗夜啼(てんぐよばなし) “気づき”の旅 ~北関東の悲劇の地を巡る~	[G]	群馬・栃木 ・茨城県域	4.23/19:30~19:57 11.19/19:30~19:57 3.18/19:30~19:57	水戸局・ 宇都宮局・ 前橋局

③スポーツ中継

スポーツ名	番組タイトル	放送波	放送日
野球	第103回全国高等学校野球選手権大会 西東京大会 決勝	[E]サブch, [FM]	8.2
	” 東東京大会 決勝	[E] (一部サブch), [FM]	8.2
	” 長野県大会 決勝	[G][E][R1][FM]	7.23
	” 新潟県大会 決勝	[G]サブch, [FM]	7.27
	” 山梨県大会 決勝	[FM]	7.23
	” 神奈川県大会 決勝	[FM]	7.28
	” 茨城県大会 決勝	[FM]	7.26
	” 千葉県大会 決勝	[FM]	7.21
	” 栃木県大会 決勝	[FM]	7.25
	” 埼玉県大会 決勝	[FM]	7.28
	第74回秋季関東地区高等学校野球 山梨県大会 決勝	[R1], [FM]	10.3
	” 茨城県大会 決勝	[FM]	10.23
	” 大会 決勝	[R1], [FM]	11.7
	第145回北信越地区高等学校野球 新潟県大会 決勝	[R1]	10.7
” 大会 決勝	[R1]	10.24	
サッカー	J1リーグ 「鹿島」×「川崎」	[G]	2.26
	「松本」×「新潟」	[G]	11.7
	J2リーグ 「新潟」×「千葉」	[G]	5.1
	「新潟」×「群馬」	[G]	11.21
	「甲府」×「松本」	[G]	11.14
バスケット ボール	Bリーグ 「信州」×「宇都宮」	[G]	12.5

2 技術

[1] 緊急・災害報道, 選挙報道

① 緊急・災害報道

21年度は、域内で大きな震度を観測する地震が相次いだ。10月7日（東京都・埼玉県震度5強）、12月3日（山梨県震度5弱）、12月12日（栃木県震度4）、3月16日（宮城県・福島県震度6強）に発生した地震について、中継、特設ニュース送出、ラジオ上乗せ、L字、データ放送、ホームページ対応などを各局が適切に行った。また、1月16日にトンガの海底火山噴火による津波注意報が太平洋沿岸に発令され、水戸局では長時間の注意報対応を行った。

7～10月にかけて台風が接近・上陸したが、各局で中継やローカルの特設対応などを適切に実施した。7月初旬、神奈川県各地で記録的な大雨となったが、横浜局では「河川カメラ映像取得プログラム」を活用し、増水する河川の警戒を呼び掛けた。長野局では8月に長野県岡谷市で発生した大雨による地滑りでCSKが出勤し中継を実施した。1～2月にかけて、東京都内はじめ、域内で大雪、積雪による交通影響警戒などが発生。これら影響を適時中継で伝えた。

事件事故に関しては、6月に千葉県八街市で小学生の列にトラックが突っ込み5人が死傷する事故が発生。千葉局のCSKが出勤し、現場から中継を行った。2月には新潟県村上市の製菓工場で火災が発生し5人が死亡。新潟局のCSKが出勤し、ヘリリポート中継も実施した。さいたま局では、6月にさいたま市にあるネットカフェ、1月にふじみ野市の民家で立てこもり事件が発生し、長時間の中継対応を行った。その他、長野局では、非常災害時の防災・減災における連携覚書を8社と交わし、素材交換と情報カメラの交換網を構築した。

② 選挙

10月31日に投票が行われた第49回衆議院選挙では、域内で計19か所の事務所中継を実施。当落の声を伝えた。また、各局では政見放送の収録・送出および選挙システムの安定運用に努め、投票日当日のローカル特設ニュースの送出とあわせ確実に対応した。7月4日に投票が行われた東京都議会議員選挙では、都内6事務所から中継対応を実施。さいたま市長選挙（5月23日）、横浜市長選挙（8月22日）、茨城県知事選

挙（9月5日）、長野市長選挙（10月31日）、川崎市長選挙（10月31日）などの対応を各局で行った。

[2] 番組制作

① 公開派遣番組・大型番組

コロナ禍により、予定されていた公開派遣番組の多くが中止となったが、埼玉県加須市（4月）、新潟県上越市（6月）、茨城県牛久市（7月）、山梨県昭和町（10月）、栃木県小山市（11月）からそれぞれ『NHKのど自慢』の生放送を行った。また、甲府局では12月に『民謡魂 ふるさとの唄』の公開収録、長野局では12月に善光寺から『ゆく年くる年』生放送、前橋局では2月に『今夜も生でさだまさし』の公開生放送を実施した。

② スポーツ

東京および北京オリンピック・パラリンピックには域内から若手を含む多くの技術職員が関連業務に参加し、熱戦を視聴者に届けた。夏の全国高校野球選手権の県大会では、各局でテレビ、ラジオ、FMなどを通じて準決勝や決勝戦を伝えた。プロスポーツでは、長野局・新潟局・甲府局・水戸局でJリーグやBリーグの中継を実施。配信会社からの映像を活用するなど効率的な体制で行った。

③ ニュース番組・地域番組

長野局では、ローカル番組『ジモしん』の企画制作を営業と技術の職員で2件実施。また、『撮るしんスペシャル2021』で、視聴者のマルチリモート参加による参加番組を実施した。前橋局・水戸局・宇都宮局の3局は、合同で制作の『キタカン+』を金曜730枠で放送（3回）。各局持ち回りで制作から送出まで対応した。横浜局・千葉局・さいたま局の3局では、『首都圏ネットワーク』内で各県の情報を集中的に取り上げる編成をそれぞれ実施。県内各所からの中継を交えて地域の情報を伝えた。これら取り組みを通じて地域の情報発信を強化した。その他、水戸局とさいたま局では、『大河ドラマ』「青天を衝（つ）け」に関連したイベントを企画し、公開収録やミニ番組を制作した。『にっぽん列島夕方ラジオ』内では、甲府局が年間2回『かいラジ』を、横浜局が年間6回「Special Jazz Live」を制作した。また、域内各局で移動天カメを季節ごとに適時設置し、新型コロナウイルスで外出の自粛が求められる中で地域に根ざした多彩な情報を提供した。

④ 4K/8K

長野局・横浜局・水戸局・千葉局では、技術提

案で『8K鉄路紀行』を制作。新潟局では、『名曲アルバム』のロケを4Kで実施。普及推進に向け、前橋局ではローカルニュース内での案内のほか、BS4K8KPRスポットを作成。放送に加えてホームページや駅前デジタルサイネージにも展開した。水戸局や横浜局では、『NHKのど自慢』の予選会や公共スペースを活用したBS8K受信・コンテンツ公開を実施。

[3] テレビ・ラジオ放送網設備

長野局では、大町TV中継局ほか2局の送信機を更新。美ヶ原基幹放送所に通じる出向路の除雪について山頂ホテルと契約を結び雪上車を廃止。

新潟局では、安塚TV中継局ほか2局の送信機および六日町R中継局の放送機を更新。安塚FM中継局の送信空中線を更新。

甲府局では、身延FM中継局の送信空中線を更新。坊ヶ峯基幹放送所では自家発始動用蓄電池およびリモコン用蓄電池を更新。

横浜局では、秦野TV中継局および逗子TV中継局の送信機を更新。みなとみらいTV中継局の親局受信のフェージング混信対策としてIPバックアップ設備を整備。

前橋局では、桐生梅田TV中継局の送信機を更新。下仁田TV中継局に民放と共同で空調機を整備。

水戸局では、山方TV中継局の局舎大規模補修（屋根防水層の更新および局舎補修）を完了。

千葉局では、大多喜TV中継局と佐原TV中継局のTTL受信のフェージング対策としてIPバックアップ設備を整備。君津固定局および清澄固定局からのTV-TTL設備を更新。

宇都宮局では、矢板固定局および羽黒山固定局からのTV-TTL設備ならびに馬頭TV中継局の送信機を更新。八幡山TV基幹放送所のEテレTTL回線のIPバックアップ設備を整備。

さいたま局では、児玉中継局のTV送信機とTTL受信設備を更新。

関東甲信越域内のNHK共同受信施設35施設の光化改修を完了。

[4] 開発

長野局では、夏の高校野球県大会で球速信号コンバータを製作し球速スーパーを実施した。新潟局では、落雷による停電を予測して自動的に自家発を起動する「停電予測 自家発起動システム」と、Bluetoothを活用したイヤホン無線化「ロケカメラのワイヤレスイヤホン音声システム」を開発した。水戸局では、飛まつ防止と明瞭な発声の

両立を目指した「マスク」の開発を進めた。さいたま局では、顔を検出し自動でフレーミングする「機構レス顔出しカメラシステム」と、カムコーダー映像をリアルタイムに伝送する「静止画キャプチャー・Wi-Fi伝送ユニット」を開発した。

[5] 放送設備の充実・更新

①大規模設備

新運行装置COMPASS整備工事が甲信越3局で開始。稼働開始予定は22年度。長野局では、電源負荷移設を実施。新潟局では、昨年度のUPS1に続き、UPS2更新を実施。

②報道設備

新潟局では、弥彦山の4FSK連絡無線基地局リモコン更新工事を実施。前橋局では、ノート型EDIUS編集機を整備、『ほっとぐんま630』の充実に繋げた。さいたま局では、報道別館のラジオ受信アンテナを新設し、独立したエアー受信確認が可能となった。水戸局会館FPU基地局回転台を更新。前橋および宇都宮局で緊急初動卓の老朽更新を実施。

③その他の設備

新潟局では、全国に先駆け、4月5日よりAIアナウンスシステムによる「ラジオ天気予報」が運用開始。22年3月には第2世代の設備更新工事を完遂。宇都宮局では、老朽化した放送会館の受配電装置（低圧盤）更新を実施した。

[6] 視聴者活動

長野局では、自主開発「まねっこどーもくん」の他局要望により複数回貸し出し実施。甲府局では、10月23日『NHKのど自慢』の予選会で時差再生サービスを実施。横浜局では、技術部提案でTwitterで『大河ドラマ』「鎌倉殿の13人」にちなんだ現地写真や放送所鉄塔の補修作業の様子、会館鉄塔PRなどの投稿を実施。前橋局では、「大河ドラマ青天を衝（つ）け巡回展」でリモート受信相談を実施、視聴者とのタッチポイントを増やした。水戸局では、小学5年生向けオンライン会館公開を2月25日に実施。宇都宮局では、12月5日に栃木県主催「とちぎ子どもの未来創造大学」に参加。技術職員が講師を担当し八幡山放送所とリモートでつなぐなどテレビ放送の裏側を紹介する講義を実施。さいたま局では、荒川下流域の水害対策「シュートボーミーティング」（7月17日）をオンラインで開催。『NHK全国学校音楽コンクール』（8月2～5日）では、講評と審査結果発表をオンラインで配信。

長野局ではFリーグに合わせ長野市で、新潟局では新潟市の道の駅「新潟ふるさと村」で、前橋局では玉村町役場で、千葉局では航空科学博物館（芝山町）でBS8Kの受信公開を実施。

3 視聴者対応

【1】広報

『大河ドラマ』『青天を衝(つ)け』『鎌倉殿の13人』のPRを各局で展開した。さいたま局は関連番組「青天を歩け!」を制作、ドラマを周知するポスター展を県内各地で開催した。横浜局は首都圏局とともに『鎌倉DAYS』を展開。ドラマ

関連番組の集中編成のほか、地元新聞社やコミュニティFMと連携してPRを行った。

また地域応援として千葉局はキャンペーン「咲かせよう千葉」を展開、交通広告を活用し放送を周知した。水戸局は、Jリーグ鹿島アントラーズのエピソードを視聴者から募集、チーム創設30年を地域で盛り上げた。

長野局と新潟局はともに開局90周年、前橋局は開館50年に際して放送やデジタル、イベントを通じてNHKを身近に感じてもらう活動を行った。宇都宮局では、ご当地キャラクターを活用して、県域テレビ放送10年を伝える取り組み、甲府局はSNSを活用した地域番組のPRのほか、ショッピングモールでの広報活動に力を入れた。

21年度の広報活動一覧（局別）

実施局	業務名	内容	備考(会場ほか)
首都圏局	防災・減災に向けた取り組み	東京都江戸川区や八王子市など各地で住民とともに地域の防災を考える「シュートボーマーケティング」を開催。「NHKニュース・防災アプリ」の紹介や一級河川ごとのリスクをまとめたリーフレットも作成して配布	
首都圏局	『よるドラ』『阿佐ヶ谷姉妹のほほんふたり暮らし』PR	ドラマの舞台となった杉並区阿佐谷を中心に、商店街や地域の住民の協力を得て、ドラマのPR活動を展開	
首都圏局	「SDGs」への理解促進への取り組み	大学生を対象に、「SDGsインタラクティブ」と題して、専門家の話やNHKの取り組みとともに、環境問題を考えてもらう催しを開催、放送でも紹介	法政大学
首都圏局	『大河ドラマ』『鎌倉殿の13人』PR展開	『大河ドラマ』『鎌倉殿の13人』と連携、横浜局と協力して鎌倉にちなんだ番組を集中編成する「鎌倉DAYS」を放送、地域に密着したPRを実施	
長野局	開局90周年キャンペーン	マンガde長野局やNHK×○○リポートなど、開局90周年を機に地域団体やキーパーソンとの連携を強化し、さまざまなイベント等を展開	
長野局	防災・減災に向けた取り組み	水害キャンペーンで営業部が中心となり、防災ポスターを制作し自治体へ配付。また、高専と連携した「そだてる防災のこころ展」や小学校の授業の一環で「防災ワークショップ」を開催	
新潟局	開局90周年記念キャンペーン	新潟局開局90周年のメインビジュアルを地元出身の漫画家、魚崎キリコさんの原画・キャッチコピーで作成。ポスター・リーフレットを各地に配布、5秒動画を新潟局制作のすべての公共メディア通信で展開	
甲府局	『Newsかいドキ』『ヤマナシ・クエスト』番組PR	『Newsかいドキ』『ヤマナシ・クエスト』の視聴促進へ大型ショッピングセンターでPRを展開	
甲府局	ハートブラザ見学PR	「ハートブラザ紹介スポット」を制作	
横浜局	『大河ドラマ』『鎌倉殿の13人』PR展開	FM『はま☆キラ!』で「鎌倉殿の13人、、、って、誰?」シリーズ新設。ドラマ出演者によるトークショー(2.20)等関連イベントも実施。印刷物として「鎌倉殿の13人」瓦版や漫画企画「拝啓、鎌倉殿!」を制作	
横浜局	地域貢献・情報発信プロジェクト展開	「スポーツ」「子育て応援」「他メディア連携」「防災」のテーマで情報発信およびイベントを開催。「スポチカラ!」オンラインイベントを開催(2.5)。学校の黙食給食に合わせ絵本朗読CDの貸し出し事業の実施	
前橋局	NHK前橋放送局開館50年PR	「50年後も残したい“群馬のいいカンジ”」をテーマに標語を募集、チラシや新聞広告でも周知した。応募作品は番組で紹介後、ホームページでも公開	
前橋局	北京オリンピックBS4K8Kパブリックビューイング	草津町のスキー場で北京オリンピックのBS4K8Kパブリックビューイングを実施	2.4~20 ※2.11~13除く

実施局	業務名	内容	備考(会場ほか)
前橋局	『プロフェッショナル 仕事の流儀』と連動したNHKプラス誘導施策	『プロフェッショナル 仕事の流儀』(12.4)の“群馬を拠点に活動するウェディングプランナー”と連携、番組広報とともに、ローカル番組でも連動企画を放送。NHKプラスへの誘導も行った	
水戸局	『大河ドラマ』 『青天を衝(つ)け』PR展開	物語の舞台となった『大河ドラマ』『青天を衝(つ)け』の出演者インタビューを放送とデジタルで発信したほか、出演者を招いたトークイベントを収録し県域で放送(4.16)	
水戸局	鹿島アントラーズ 創設30年キャンペーンの実施	創設30年を記念し、歴史を振り返る『茨城スペシャル』(10.29)を73分拡大版で放送。アントラーズにまつわるエピソードを視聴者から募集し、紹介する3分番組13本を県域放送とデジタルで展開	
水戸局	『BS時代劇』 『剣樹抄〜光圀公と俺〜』 PR展開	水戸光圀が主人公となる時代劇『剣樹抄〜光圀公と俺〜』の放送に合わせ、出演者のインタビューを県域放送とデジタルで展開、県内CATV各社で告知スポットを放送	
千葉局	キャンペーン 『咲かせよう千葉2021』	19年の台風、そしてコロナ禍で傷ついた千葉を応援するキャンペーンを実施、JR中央・総武線各駅、京葉線等で中吊り広告を展開	
千葉局	花の放送局NHK千葉ガーデン	会館前の敷地で地域住民と一緒に花壇を作る取り組みを継続。会館公開と合わせて『いないいないばあっ!』のワンワンや花のNHKロゴオブジェを配置したフォトスポットを設置	
宇都宮局	「県域放送10年」関連PR	ご当地キャラクター「いちごどーもくん」をキービジュアルにし、紙媒体や放送、デジタルなどに広く展開。また、クラッチを作成し、支援ソフトを活用して金曜夜に県域番組の編成を実施	
宇都宮局	番組情報の発信	21年12月から宇都宮局公式ツイッターを開始	
さいたま局	『大河ドラマ』 『青天を衝(つ)け』および『青天を歩け!』の 周知広報活動	埼玉出身の渋沢栄一が主人公の『大河ドラマ』『青天を衝(つ)け』と、関連企画「青天を歩け!」の番組周知として、『青天を歩け! MAP』を印刷物とデジタルで作成、県内に配布し、各メディアとも連携をしてPR	
さいたま局	埼玉県内全63自治体に向けた 番組広報活動	視聴促進を目的に埼玉県の63の市町村に放送予定をまとめたメールを週に1回送付	
さいたま局	8K体感コーナー	『The Covers Presents 8K スターダスト☆レビューLIVE』では埼玉出身グループのライブのため8K体感コーナーを増設し、8Kの魅力をPR	

[2] イベント事業

若い世代に向けたイベントや防災を呼びかける催しを各局で開催。新潟局では元日本代表選手を招いてラグビー教室やN響メンバーによる「こども音楽クラブ」。長野局では教育現場に地元出身のスポーツ選手を招いて子どもたちの未来を考える出前授業。宇都宮局では、オンライン会館公開を通じて、小学生たちに放送現場を紹介した。防災では、甲府局が「がんこちゃんと学ぶ富士山噴火」、首都圏局では「シュートボーミーティング」など地域に密着した防災情報を届けた。ヤングケアラー問題では、千葉局でフォーラム、さいたま局でも県と協働してオンラインと会場でイベントを実施、放送で伝えた。『大河ドラマ』と連携したイベントでは、水戸局で「青天を衝(つ)け」出演者によるパブリックビューイングとトークイベント。前橋局がロケ地となった安中市で大河ドラマ巡回展、横浜局では、「鎌倉殿の13人」の出演者を招いたスペシャルコンサートを開催した。

[3] 営業

「訪問によらない新たな営業活動」への転換に向け、訪問員の段階的縮小を進めるとともに、視聴者リレーション活動を展開し、受信料制度への理解促進と自主申出数の向上に取り組んだ。

訪問によらない営業活動では、賃貸不動産会社、日本郵便などの特約店対応を強化した。CATV事業者に対しては、トップセールス対応の強化、コンテンツを活用した社員向け講習会などにより連携強化を図った。また、「特別あて所配達郵便」について、視聴者リレーション活動との連携やエリア分析に基づく効果的な手法を試行した。

訪問員に対しては、感染防止策の徹底やクレーム抑止に取り組むとともに、各事業者との円滑な契約終了に向け丁寧な対応に努めた。

事業所対応については、新規開業や営業再開した宿泊施設の対応、コンテンツを活用した新たな事業所対応スキームの構築に取り組んだ。

民事手続きについては、新型コロナウイルス感染症の影響により規模を縮小し実施した。

21年度のイベント一覧（実施日順）

実施局	実施期間	イベント名	実施地	会場	備考
前橋局	4.3～9	大河ドラマ「青天を衝（つ）け」全国巡回展	群馬県安中市	安中市文化センター ホワイエ	
新潟局	4.11	みんなDEどーもくん！	新潟県柏崎市	柏崎市文化会館アルフォーレ	
さいたま局	4.17～18	NHKのど自慢	埼玉県加須市	パストラルかぞ	ブロック各地で開催
水戸局	4.11	大河ドラマ「青天を衝（つ）け」ファン感謝祭in水戸	茨城県水戸市	水戸駿優教育会館	
前橋局	5.27	第68回NHK杯全国高校放送コンテスト	群馬県伊勢崎市	群馬県立伊勢崎清明高等学校	ブロック各地で開催
事業センター	6.13	第68回NHK杯全国高校放送コンテスト	東京都千代田区	千代田放送会館	このほかブロック内各地で開催
事業センター	6.19～20	第38回NHK杯全国中学校放送コンテスト	東京都千代田区	千代田放送会館	このほかブロック内各地で開催
水戸局	7.8	作曲家・吉田正 生誕百年記念 新・BS日本のうたスペシャル 公開収録	茨城県日立市	日立市民会館	
新潟局	7.18	NHKスポーツパーク 五郎丸歩のラグビーパーク in 新潟	新潟県新潟市	新潟県立新潟工業高等学校 ラグビーグラウンド	
長野局	7.18	第88回NHK全国学校音楽コンクール	長野県塩尻市	塩尻市文化会館 (レザンホール)	ブロック各地で開催
事業センター	7.29	第68回NHK杯全国高校放送コンテスト（全国大会）	東京都大田区	片柳アリーナ（日本工学院専門学校 蒲田キャンパス） ※オンライン配信での見学あり（参集見学はなし）	このほか県大会はブロック内各地で開催
宇都宮局	8.14～	8K「不思議な小宇宙 鉱物の世界」	栃木県宇都宮市	栃木県立博物館	宇都宮局制作の8K番組を上映
千葉局	8.17	オンライン「NHK千葉局フォーラム」 知ってほしいヤングケアラー	千葉県千葉市	オンライン	さいたま局と協力
事業センター	8.17	第38回NHK杯全国中学校放送コンテスト（全国大会）	東京都千代田区	千代田放送会館 ※オンライン配信での見学あり（参集見学はなし）	このほか県大会はブロック内各地で開催
千葉局	9.4～5	NHK for School関連イベント 「部屋を彩るモビールを作ろう」	千葉県千葉市	オンライン	
長野局	9.7	アナウンサーの「インタビュースキル」を高校生の授業に	長野県長野市	長野県長野高等学校	
さいたま局	9.21～10.4	藍のたねプロジェクト オンライン報告会	埼玉県ほか	オンライン	埼玉/福島/群馬/栃木/東京などの小学校が参加
事業センター・宇都宮局	9.30～	第54回日本女子オープンゴルフ選手権	栃木県那須烏山市	烏山城カントリークラブ	
長野局	10.2～3	ノージーのひらめき工作キャラバン	長野県長野市・須坂市	長野運動公園総合運動場 総合体育館・須坂駅前ビル「シルキー」	
事業センター	10.9～10	第88回NHK全国学校音楽コンクール 関東甲信越ブロック	埼玉県さいたま市	さいたま市文化センター 大ホール	このほかブロック内各地で開催
長野局	10.28, 11.4	防災ワークショップ	長野県長野市	豊野東小学校	
前橋局	12.10～15	第25回NHK「わたしの尾瀬」写真展 高崎展	群馬県高崎市	高崎シティギャラリー	前橋市でも開催

実施局	実施期間	イベント名	実施地	会場	備考
長野局	10.14	ミライ×デザイン	長野県飯山市	飯山小学校の体育館	
新潟局	11.5	NHK子ども音楽クラブ	新潟県佐渡市	佐渡市立羽茂小学校	
事業センター	11.6～7	第88回NHK全国学校音楽コンクール 全国コンクール	東京都府中市	府中の森芸術劇場 どりーむホール	
さいたま局	11.26	NHKハートフォーラム「ヤングケア ラー～SOSを見逃さないために～」	埼玉県 さいたま市	彩の国さいたま芸術劇場	オンラインも実施
横浜局	12.5	ニャンちゅうの宇宙に夢チュー！	神奈川県 藤沢市	湘南台文化センター	前橋局も開催
水戸局	12.5	× (かける) クラシック	茨城県坂東市	坂東市民音楽ホール	
宇都宮局	12.5	とちぎ子どもの未来創造大学	栃木県 宇都宮市	NHK宇都宮放送局	県内小学生27名が参加
横浜局	12.8	NHK大学セミナー 世界はほしいモノにあふれている	神奈川県 横浜市	フェリス女学院大学	
さいたま局	12.9	名曲でたどる「青天を衝(つ)け」 の世界～渋沢栄一ゆかりの地からコ ンサート～	埼玉県深谷市	深谷市民文化会館	
甲府局	12.11	生誕500年 武田信玄とその家族	山梨県甲府市	NHK甲府放送局 1階ハートプラザ	
甲府局	12.18	NHK防災イベント がんこちゃんと学ぶ富士山噴火	山梨県甲府市	NHK甲府放送局 1階ハートプラザ	
新潟局	12.25	NHKカジュアルクラシックコンサ ート (CATVキャラバン) ～クリスマススペシャル～	新潟県上越市	市民交流施設高田城址公園 オーレンプラザ ホール	
水戸局	2.3	新・BS日本のうた	茨城県結城市	結城市民文化センター	ブロック各地で開催
前橋局	2.5	おかあさんといっしょ 宅配便 「ガラビコぶ～小劇場」	群馬県前橋市	前橋テルサ	
横浜局	2.11	NHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」 セミナー	神奈川県 湯河原町	湯河原町防災コミュニティ センター	
宇都宮局	2.16	オンライン会館公開	栃木県 宇都宮市	NHK宇都宮放送局	市内小学校41名がオンラ インで参加
横浜局	2.23	NHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」 スペシャルコンサート	神奈川県 鎌倉市	鎌倉芸術館	
前橋局	2.26	今夜も生でさだまさし ～ぐんまらんば群馬！～	群馬県前橋市	NHK前橋放送局スタジオ	
さいたま局	3.2	「ミドリーズと一緒に地域の防災を 学ぼう」特別授業 in 大宮南小学校	埼玉県 さいたま市	さいたま市立大宮南小学校	
千葉局	3.12	NHK千葉×18祭コラボ企画 ～18歳世代はコロナに負けない～	千葉県千葉市	オンライン	
千葉局	3.13	NHK千葉放送局 会館ロビーリニューアル記念 「NHK千葉 春まつり」	千葉県千葉市	NHK千葉放送局	
甲府局	3.19	かいラジ親子で味わう 朗読散歩	山梨県甲府市	NHK甲府放送局 1階ハートプラザ	
甲府局	3.25	大河ドラマ「鎌倉殿の13人」 全国巡回展	山梨県甲府市	NHK甲府放送局 1階ハートプラザ	

東海・北陸[※]

※NHK内の規程に合わせ、本号より「東海・北陸」に変更

1 放送

[1] 放送の概要

①人々の命と暮らしを守る正確で迅速な報道

5月12日に愛知県に緊急事態宣言が発出されるなど東海・北陸地方でも新型コロナウイルスの感染拡大が続いた。平日18時台のニュース・情報番組で最新の情報を詳しく伝えるとともに、金曜夜間の地域放送番組では、ワクチン接種の疑問点やコロナ禍での事業承継、地場産業への影響などを取り上げた。

7月3日に静岡県熱海市で発生した大規模な土石流では、全国向けニュースへの参加や管中・静岡県域の特設ニュースで被害状況を伝えるとともに、発災から約2週間となる『ナビゲーション』(G7.16)では、現地の最新の状況や被害が拡大した背景、大規模な自然災害から身を守る方法について伝えた。さらに静岡県域では、7月8日から平日午前11時台に被災地の人々の不安や悩みといった声を集め、生活情報や防災知識などを伝える“地域応援番組”『心寄せて、熱海。』(G)の放送を開始するなど、継続して報道に当たった。

21年12月から22年2月にかけて、北陸地方を中心に大雪に見舞われた。各局の地域向け定時ニュース、随時特設ニュースで警戒を呼びかけた。

災害報道では、ニュースや番組だけでなく、逆L字やデータ放送、インターネットを活用し、きめ細かな情報提供に努めた。

②“地域のいま”を伝え、課題に向き合う

21年1月に三重大学病院の麻酔科医の元教授が、医療関係の企業から不適切な金銭を受け取っていたとして逮捕された事件を受け、『ナビゲーション』(G4.23)で事件の詳細や背景、地域医療への影響を検証するなど、地域の事件・事故や経済、教育問題などを伝えた。

東海地方に密着し、暮らしに役立つ情報を伝える『ド真ん中ジャーナル!』(G)では、在宅避難やミャンマー情勢、グルメ・スポーツ・観光など幅広いテーマを視聴者の声とともに伝えた。

20年度にスタートした、子どもや子育てをしている人を応援するプロジェクト「#わたしにできること～未来へ1歩～」を継続した。予期

せぬ妊娠をした高校生が、児童相談所の職員とともに命の重さと向き合うドラマと、特別養子縁組のドキュメント映像を織り交ぜた『ドキュメンタリードラマ 命のボタン～赤ちゃん縁組がつなぐ絆～』(BS1)11.18/G12.11)などの特集番組や『まるっと!』『夕刊 ゴジらじ』などの定時番組内の企画を通じて、子どもを巡る課題や解決に向けて何ができるかを伝えた。

全国的に見ても在留外国人が多い東海・北陸地方。22年3月に多文化共生キャンペーン「ハロー!ネイバーズ」を立ち上げ、地域に暮らすさまざまな隣人たち(ネイバーズ)の素顔を伝えることで、彼らと対話し、行動をともにするきっかけをつくり、誰もが暮らしやすい社会になるよう取り組んだ。外国人の夢を応援する『ドリーム★ネイバーズ』(G3.18)を放送するなど、外国にルーツのあるさまざまな人を取り上げ、ホームページやイベントなどでも情報を伝えた。

③各地の魅力を全国・世界に向けて発信

視聴者からの投稿を基に、静岡県内で“きゅん”とするエピソード満載のスポットを自転車で行く『静岡スペシャル』(G4.16)など地域の魅力を掘り下げた番組や、地域に根ざし懸命に生きる人々のドラマを丹念に描く『ショートストーリーズ』(G)といった番組を、県域・管中放送だけでなく、『OO推し!』(BS1)や『NHK地域局発』(G)として全国向けに放送するとともに、NHKプラスでの配信も行った。

第9シリーズとなった『中部ネイチャーシリーズ』(G)は、東海・北陸各地の自然の魅力を、歴史や暮らしとの関わりをテーマに4Kカメラで撮影し放送した。また、このシリーズは『躍動する大自然 奇跡の絶景ストーリー』というタイトルでBS4KとBS1で全国に放送した。

④視聴者の幅広い関心に応える多彩な番組

若者向けの音楽ライブ番組『Uta-Tube』(G)では、コロナ禍でスタジオでの観覧が難しい状況を受け、完全オンラインでのライブを実施し、『Uta-Tube SPECIAL LIVE』(G6.23)として放送した。

NHKなどに保管されている貴重な過去の映像を活用したクイズ番組『アノコロTV 知らないとは言わせない!』(G)や、地域の文化・伝統にまつわる映像を厳選して伝える『いしかわ映像歩き』(G)を放送した。

⑤地元選手の活躍などスポーツ番組の充実

東京オリンピック・パラリンピックでは、定時のニュース・情報番組を中心に、地元ゆかりのアスリートの活躍を取り上げた。さらに、北陸3

県をつなぐ聖火ランナーの思いを紡ぎ出す『北陸スペシャル』「聖火ランナー それぞれの物語」(G5.28)や、新型コロナウイルスの感染拡大に直面し、葛藤を続けてきたアスリートの日々に着目した『コロナ禍でも強くなれる～福島由紀 廣田彩花 葛藤の先に～』(G6.18)といった特集番組でも掘り下げて伝えた。

【2】地域放送番組

①定時番組

『NHKニュース おはよう東海』 G

東海3県ブロック 月～金 7:45～8:00

第1回93.4.5/愛知・岐阜・三重の最新ニュースや気象・交通情報など、お出かけ前に役立つ情報を伝える報道情報番組。リポートや中継では注目のニュースや人、季節の話題を掘り下げるなど、多彩な情報を提供した。／上記以外、各局タイトル：金沢『おはよう石川』、静岡『おはよう静岡』、福井『おはよう福井』、富山『おはよう富山』

『さらさらサラダ』 G

東海・北陸(一部各局単) 月～金 11:30～12:00

第1回03.4.3/『情報フレッシュ便 さらさらサラダ』(東海3県ブロック)としてスタート。東海・北陸7県に向けて話題のゲストのスタジオ生トーク、料理・園芸・子育てに関する情報、週末にお薦めの東海・北陸7県の行楽情報などを、プラザウェブ21から生放送で届けた。／各局タイトル(11:50～12:00):静岡『ひるしず』、津『ちょこっと!みえ』、岐阜『みのひだ情報局』

『まるっと!』 G

東海3県ブロック(18:30～18:59は津・岐阜単)

月～金 18:10～18:59

第1回18.4.2/東海3県のきょうが“まるっと”分かるニュース・情報番組。生き生きとした掛け合いやキャスター解説などを交えて、親しみやすく、分かりやすく伝えた。／各局タイトル(18:30～18:59):津『まるっと!みえ』、岐阜『まるっと!ぎふ』、東海3県ブロック以外、金沢『かがのとイブニング』、静岡『NHKニュース たつぷり静岡』、福井『ニュースザウルスふくい』、富山『ニュース 富山人』

『ナビゲーション』 G

東海・北陸 金 19:30～19:55

土 9:30～9:55

第1回93.4.11/東海・北陸地方の社会問題や注目のトレンドをいち早く、深く、分かりやすく掘り下げ、地域の“気になる”をタイムリーに伝える情報番組。雇用や経済の最新の動きから、南海トラフ巨大地震・津波などの防災、医療、文化まで、視聴者が知りたいテーマをドキュメンタリーと解説者のトークを交え、真相・背景に迫った。

『金とく』 G

東海3県ブロック 金 19:30～19:55

土 9:30～9:55

第1回06.4.7/16年目を迎えた『金とく』は、東海地方の課題や文化、人物などを深く描く企画や、新たな地域の魅力を発掘する企画など、視聴者の「見たい!」「知りたい!」に応える情報を届けた。

『ウイークエンド中部』 G

東海・北陸 土 7:30～8:00

第1回85.4.6/愛称“ういちゅ〜”は、最新のニュースのほか、週末を楽しむための情報を届ける情報番組。お出かけ情報や東海・北陸7県の朝の表情を伝える生中継、「ういちゅ〜の旅」「ゆる山へGO!」「トレンド探偵」など、東海・北陸の一押し情報を届けた。

『Uta+Tube』 G

東海・北陸 土 10:55～11:15

月 23:35～23:55

第1回12.4.19/一流アーティストや地元出身のアーティストのスタジオライブを東海・北陸7県に届ける本格音楽番組。トークコーナーでは、アーティストの素顔も紹介した。番組ホームページでは、アーティストの情報やフォトギャラリーなどを配信した。

『東海ピックアップ』 G

東海3県ブロック 土 12:40～12:43

日 8:54～8:57

第1回11.4.9/東海3県向けの広報番組。愛知県、三重県、岐阜県のオススメ番組、イベント情報、各局の取り組みについて、番組ディレクターやアナウンサー、イベント担当者が舞台裏やエピソードを交えて紹介した。

『いしかわ令和プレミアム』 G

石川県域 金 19:30～19:55

土 9:30～9:55

第1回19.5.17/報道系からエンターテインメント系まで、地域の課題に向き合い地元の情報と魅力を発信する番組。

『静岡スペシャル』 G

静岡県域 金 19:30～19:55

日 13:05～13:30

第1回15.5.29/「知りたい!知らない? 静岡を深掘り!」をコンセプトに、ドキュメンタリー、文化・歴史、防災、スポーツなど、静岡の情報や魅力などを発信する番組。

『ザウルス!今夜も掘らナイト』 G

福井県域 金 19:30～19:55

日 13:05～13:30

第1回18.4.13/「福井の眠れる宝を掘り起こす」をコンセプトに福井ライフを応援する情報番組。多彩な宝を見つめ、スタジオトークでかみしめる。MCはふくいブランド大使のパトリック・ハーラン(バックン)。

『越中とやまスペシャル』 G

富山県域 金 19:30～19:55

土 9:30～9:55

第1回19.4.19/富山が抱える課題、魅力的な人々や自然・文化などのさまざまな話題を取り上げ、地域の新たな魅力や情報を発信する番組。

『みえスペシャル』 G

三重県域 金 19:30～19:55

第1回19.11.8/三重の自然、文化、人について掘り下げ、ドキュメンタリー、紀行など幅広い形で地域の魅力を発信する番組。

『ぎふスペシャル』 G

岐阜県域 金 19:30～19:55

第1回09.12.12/岐阜県にまつわる情報を、文化・歴史・生活など多彩なジャンルで発信する番組。

『夕刊 ゴジラじ』 RT

東海3県ブロック 月～金 17:00～17:55

第1回13.4.1/暮らしの知恵や知っておきたい防災の知識、注目のイベントなど、地域に密着した情報を厳選して届ける夕方の情報番組。演歌、ポップス、クラシックなど幅広い分野のゲストを招いたトーク&音楽情報コーナーやアナウンサーによる読み聞かせなどを届けた。第1、3、5週の水曜は『にっぽん列島夕方ラジオ』として全国放送した。

『じわもんラジオ』 RT

石川県域 金 17:00～17:55

第1回14.4.11/地域密着をテーマに、県内各地の話題やイベント情報を地元の人々からの電話リポート、お出かけ中継などで伝えた。ふだんからラジオに親しみ、“いざというときの安心ラジオ”と思ってもらえるような番組を放送した。

『Dino★ラジ!』 R1

福井県域 (原則毎月最終) 金 17:05～17:55

第1回21.4.30/恐竜王国・福井で可能性を秘めた人たちが次の“スター恐竜”となるべく飛躍の機会をうかがっている。彼らにスポットライトを当てて、番組で広く紹介。

『ラジオ富山人』 R1

富山県域 金 17:05～17:55

第1回16.4.1/富山局アナウンサーとゲストパーソナリティーが毎回コンビを変えながら、旬の話題や人に迫る電話インタビューや富山弁の物語など、富山に密着した情報を届けた。

『みえDE川柳』 FM

三重県域 (毎月最終) 金 18:00～18:50

第1回14.4.25/毎月お題にまつわる川柳を募集し、入選作を地元の選者と紹介。幅広い世代に川柳の魅力を伝えた。

㊦特集・特別番組

番組タイトル	サブタイトル	放送波	放送エリア	放送日時	制作局
ショートストーリーズ	# 29 思い繕う かけつぎ職人 ～岐阜 美濃加茂～	G	東海・北陸	5. 1/ 9:30～ 9:55	名古屋拠点局 ・岐阜局
	# 30 思いついたらやってみる ～三重 桑名～			12.18/ 9:30～ 9:55	
	# 31 図書館から生まれるモノガタリ			12.25/ 9:30～ 9:55	
ド真ん中ジャーナル!		G	東海3県ブロック	5.28/19:30～19:57	名古屋拠点局
				7. 9/19:30～20:13	
				9.10/19:30～20:13	
	東海の魅力再発見! オトクな情報満載			10.15/19:30～20:13	
	東海の魅力再発見! オトクな情報満載			12.10/19:30～20:13	
	北京オリンピック直前! 東海フィギュア選手を大特集			1.28/19:33～20:16	
ジブリパーク & 多文化モーニングの舞台 ウラ! 大特集	3. 4/19:30～20:18				
コロナ禍でも強くなれる ～福島由紀 廣田彩花 葛藤の先に～		G	東海・北陸 (石川県域除く)	6.18/19:56～20:39	名古屋拠点局
Uta-Tube SPECIAL LIVE		G	東海・北陸	6.23/22:30～23:13	名古屋拠点局
ゆる山へGO! スペシャル	2021 春	G	東海・北陸	6.26/ 9:30～ 9:55	名古屋拠点局
	2021 秋			11.28/ 8:25～ 8:50	
愛知発フォーラム	がんと向き合うとき ～“情報”と“寄り添い”を考える～	G	東海3県ブロック	9.12/13:05～13:48	名古屋拠点局
NHK名古屋青少年交響楽団	第55回 定期演奏会	E	東海3県ブロック	9.18/12:00～13:00	名古屋拠点局
NHK全国学校音楽コンクール	東海北陸ブロックコンクール	FM	東海・北陸	10. 9/ 9:00～11:22	名古屋拠点局
アノコロTV 知らないとは言わせない!	2021 秋のクイズSP	G	東海3県ブロック	10.15/20:13～20:38	名古屋拠点局
	2021 年末クイズSP			12.10/20:13～20:40	

番組タイトル	サブタイトル	放送波	放送エリア	放送日時	制作局
中部ネイチャーシリーズ	北アルプス・乗鞍岳 ～絶景&山の恵みを探す旅～	G	東海・北陸	10.29/19:56～20:39	名古屋拠点局
	三重 名張 ～太古の火山が生んだ名水の里～			11. 5/19:56～20:39	名古屋拠点局・津局
	木曾三川～川と人が織りなした物語～			11.19/19:56～20:39	名古屋拠点局
	白山～祈りの道をたどる旅～			11.26/19:56～20:39	名古屋拠点局
中部ネイチャーシリーズ 冬の特別編	真冬の飛騨高山 極寒を楽しむ	G	東海3県ブロック	3.26/19:30～20:13	名古屋拠点局
NHKハダクむコンサート	愛知県一宮市	G	東海・北陸	11.20/10:05～10:48	名古屋拠点局
高専ロボコン2021	東海北陸地区大会	G	東海・北陸 (富山県域除く)	11.21/13:05～13:59	名古屋拠点局
NHKナゴヤニューイヤーコンサート	2022	G	東海・北陸	1. 8/16:45～17:57	名古屋拠点局
ワタシたちはガイジンじゃない!	※英語字幕スーパー	G	東海3県ブロック+静岡県域・福井県域	2.26/10:06～10:55	名古屋拠点局
ドリーム★ネイバース		G	東海3県ブロック+石川県域・福井県域	3.18/19:30～20:13	名古屋拠点局・福井局
これが学生落語だ!	策伝大賞に挑む	G	東海3県ブロック	3.20/ 8:25～ 8:50	名古屋拠点局
東海発! NHKどの自慢 おそとでパフォーマンス	愛知県一宮市	G	東海3県ブロック	3.28/ 1:06～ 3:10	名古屋拠点局
ド真ん中ラジオ!		R1	東海3県ブロック	9.11/13:05～14:55 12.10/20:05～20:55 3. 4/18:00～18:50	名古屋拠点局
子育て応援ラジオ		R1	東海3県ブロック	11.27/10:05～13:55	名古屋拠点局
ナビゲーション 北陸スペシャル	聖火ランナー それぞれの物語	G	北陸ブロック	5.28/19:30～19:57	金沢局・福井局・富山局
おもてなし北陸	in 福井県小浜市	G	石川県域+福井県域	9.10/19:30～19:55	福井局
	in 石川県能登町		富山県域	9.11/ 9:30～ 9:55	
	in 富山県高岡市		北陸ブロック	12.10/19:30～19:55	
			北陸ブロック	1.28/19:30～19:55	
北陸スペシャル	“継承と革新” ～第68回 日本伝統工芸展～	G	石川県域・富山県域	10.15/19:30～19:55	金沢局
		G	福井県域	10.16/ 9:30～ 9:55	
ショクリク ～おいしい北陸、かんたんにな～		R1	北陸ブロック	2.27/13:05～14:55	金沢局・福井局・富山局
いしかわ令和プレミアム	まるごと白山市 海・山・自然の恵み まちの魅力を深掘り!	G	石川県域	6.18/19:55～20:40	金沢局
	まるごと珠洲市 奥能登芸術祭&まちの魅力を深掘り!			9.24/19:30～20:17	
いしかわ映像歩き	七尾・能登島編	G	石川県域	7. 9/19:30～19:55	金沢局
	加賀地方編			10.22/19:30～19:55	
	輪島・珠洲編			11.19/19:30～19:55	
	金沢編			1. 7/19:30～19:55	
熱海・土石流から1か月		G	静岡県域	8. 3/ 8:15～ 9:00	静岡局
静岡スペシャル	#しずぎゅん自転車旅スペシャル	G	静岡県域	3.18/19:30～20:13	静岡局
掘ろっさ、福井	ザウルス!今夜も掘らナイト 「日本の未来を福井から! 2人のヒーロー 挑戦と友情」	G	福井県域	4.11/13:05～13:50	福井局
	にっぽん縦断こころ旅・蔵出しスペシャル「2017年5月 福井県」			5. 9/13:05～13:37	
	奇跡のレッスン「和食 村田吉弘 (前編) 足元を見つめ 考え抜いた一皿を」			6.27/13:05～13:57	
	奇跡のレッスン「和食 村田吉弘 (後編) “心の琴線”に触れる一皿を」			7.18/13:05～14:04	
チアアップふくい	前を向いた人たちの思い	G	福井県域	9.11/ 9:30～ 9:55	福井局
チャリダー★快汗! サイクルクリニック	福井スペシャル	G	福井県域	11. 5/19:30～19:56	福井局
Dino★ラジ! スペシャル	“スポーツ”の秋! オリンピック・パラリンピアンが登場!!	R1	福井県域	9.11/12:15～14:55	福井局
	春到来! 新たな一歩の踏み出し方SP			3.12/17:05～19:00	
ラジオでもどっぷり宮下奈都 NHK福井 朗読会&トークショー	朗読会(前半)	FM	福井県域	3. 2/18:00～18:50	福井局
	朗読会(後半)			3. 3/18:00～18:50	
	トークショー			3. 4/18:00～18:50	

番組タイトル	サブタイトル	放送波	放送エリア	放送日時	制作局
越中とやまスペシャル	えっちゅべのSONGS "W.C.カラス スペシャル"	G	富山県域	7.17/ 9:30～ 9:55	富山局
	おわら風の盆 思いをつなぐ			9.10/19:30～20:42	
富山の宝スペシャル	黒部川 水の恵みと生きる	G	富山県域	3. 4/19:30～19:55	富山局
ぎふスペシャル	里山キッチン日記 2021春	G	岐阜県域	7.18/ 8:25～ 8:52	岐阜局
	里山キッチン日記 ～夏野菜と清流の恵み～			10.31/ 8:25～ 8:52	
	里山キッチン日記 ～飛騨高山の秋の爽りと山の恵み～			1.23/ 8:25～ 8:52	
	第19回全日本学生落語選手権 策伝大賞			3.12/10:05～10:48	
	里山キッチン日記 寒のこっお 漬物ワンダーランド			3.12/11:24～11:51	
	あなたの街からタイムスリッパ			3.21/12:25～12:48	

③スポーツ中継

スポーツ名	番組タイトル	放送波	放送日	
野球	第103回全国高等学校野球選手権大会 愛知大会・決勝	E (サブチャンネル)	7.31	
	" 石川大会・決勝	E (サブチャンネル), FM	7.26	
	" 静岡大会・決勝	FM	7.28	
	" 福井大会・決勝	FM	7.21	
	" 富山大会・決勝	E (サブチャンネル)	7.30	
	" 三重大大会・決勝	FM	7.26	
	" 岐阜大会・決勝	FM	7.29	
	第74回秋季東海地区高等学校野球大会 静岡県大会・決勝	RT	10. 3	
	" 決勝	RT	11. 7	
	第145回北信越地区高等学校野球大会 石川県大会・決勝	RT	9.27	
	" 福井県大会・決勝	RT	9.25	
	" 決勝	RT	10.24	
	プロ野球	「中日」×「広島」	RT	4.17
		「中日」×「ヤクルト」	G	5.14
		「中日」×「巨人」	RT	5.21
		「中日」×「ソフトバンク」	RT	5.25
		「中日」×「オリックス」	G	6. 4
		「楽天」×「中日」	RT	6. 9
「中日」×「DeNA」		RT	7. 9	
「中日」×「阪神」		RT	9.22	
「中日」×「巨人」		RT	9.28	
「中日」×「広島」		RT	10. 5	
「中日」×「ヤクルト」		RT	10.13	
「中日」×「DeNA」		RT	22. 3.29	
サッカー	Jリーグ	「名古屋グランパス」対「セレッソ大阪」	G	5. 8
		「名古屋グランパス」対「鹿島アントラーズ」	RT	5.12
		Jリーグカップ 準決勝・第1戦 「名古屋グランパス」対「FC東京」	RT	10. 6
		「名古屋グランパス」対「浦和レッズ」	G	12. 4
		「清水エスパルス」対「名古屋グランパス」	G (静岡県域)	5.15
		「清水エスパルス」対「ヴィッセル神戸」	G (静岡県域)	9.24
		「藤枝MYFC」対「アスルクラロ沼津」	G (静岡県域)	10.10
		「ジュビロ磐田」対「V・ファーレン長崎」	G (静岡県域)	11.20
	「カターレ富山」×「テゲバジャーロ宮崎」	G (富山県域)	11.21	
	天皇杯JFA	第101回全日本サッカー選手権大会 静岡県代表決定戦	E	5. 9
" 三重県代表決定戦		G	5. 9	
" 岐阜県代表決定戦		G	5. 8	
バスケットボール	Bリーグ	「シーホース三河」対「三遠ネオフェニックス」	G	5. 1
		「富山グラウジーズ」×「広島ドラゴンフライズ」	G (富山県域+広島県域)	1.30
ボッチャ	日本選手権	第23回 日本ボッチャ選手権	E	1. 9

2 技術

【1】命と暮らしを守る報道への取り組み

7月3日に発生した静岡県熱海市の土石流災害では、名古屋拠点局（以下、名古屋局）報道部、本部、静岡局など関係各所が連携して迅速な支援を行い、静岡県内のローカルニュースをはじめ、全国向け放送に関する中継や取材対応を実施した。

10月31日に投開票が行われた衆議院議員選挙をはじめ、6月20日投開票の静岡県知事選挙、9月12日投開票の三重県知事選挙、22年3月13日投開票の石川県知事選挙などで、データ放送やインターネットも駆使し、迅速、正確、丁寧に選挙報道を伝えた。

【2】地域の魅力・課題を発信する取り組み

芝桜の名所である茶臼山高原に花の見ごろの時期に合わせて天気カメラを設置し、番組を通じて地域の魅力ある映像を発信した。

『第23回 日本ボッチャ選手権』中継（E1.9）において、ユニバーサルサービスとして、生字幕システムを使用せずにリアルタイムで字幕を表示する「ぴったり字幕」を実施した。

【3】放送・サービス継続への取り組み

鍋田ラジオ放送所は600万世帯を超えるエリアをカバーしているが、南海トラフ地震による津波で放送機能の喪失が危惧されている。そのため、ラジオ放送所のための土地を購入し、23年度運用開始を目指して鉄塔および局舎の建築設備整備を進めている。

BCP対策として、12月9日に南海トラフ地震（名古屋で最大震度7）を想定した非常災害対策机上訓練および、22年1月19日に津局と合同で緊急報道用設備の運用訓練と津波浸水被害時に使用する報道拠点の設備点検を実施した。

【4】新たな放送・サービスの充実に向けた活動

7月の『大相撲』名古屋場所中継において感染症対策に取り組みながら地方場所では初の4K・2K一体化制作を実現した。また、『最後の〇〇～日本のレッドデータ～』（BSP（BS4K）9.10／（BS4K）22.3.30）、大阪拠点局と合同で制作した終戦ドラマ『終戦ドラマ しかたなかったと言うてはいかんです』（G8.13／BSP（BS4K）9.4）についても4K・2K一体化制作を行った。

デジタル人財育成プロジェクトを立ち上げ、公共メディアNHKとして、ITを活用し、常に視聴者に新しい価値・サービスを届けきる人財育成強化の取り組みをはじめ、セミナーなどの受講による基礎知識の習得やIPリモートに関する設備整備を進めた。

『NHKのど自慢』予選会（6.19、福井県高浜町／11.13、富山県黒部市／12.18、静岡県下田市）において、予選会映像の時差再生を行った。

各種イベント（第36回いしかわ情報システムフェア、7.16～17、石川県／大河ドラマ「青天を衝（つ）け」全国巡回展、6.22～7.1、津局／ふくいITフォーラム2021、10.21～22、福井県）において、4K8K映像や技研開発の新しい放送技術などを展示した。

10月18日からNHKプラスにおいて『まるっと！』の見逃し配信を開始した。開始当初は仮設システムでの運用だったが、3月10日から本設備での運用に移行した。

【5】視聴者コミュニケーション活動

11月14日、テレビ局と地域が連携した「瀬戸デジタルまつり2021」を瀬戸市デジタルリサーチパークセンターで開催。技研で開発している最新のデジタル技術を出展し、体験してもらった。

放送設備の仕組みを体験、学んでもらうための小学校への出前授業をリアルで実施した（11.24、瀬戸市立品野台小学校／12.8、名古屋市立大磯小学校）。

12月13日、アナウンサーによる高校生交流プロジェクトを愛知県立時習館高校で実施。東京オリンピック組織委員会理事の中京大学教授がリモートで出演した。

【6】放送設備の整備

金沢・静岡・福井局の放送設備を名古屋局からリモート操作、監視可能とするシステム整備工事を完了した。名古屋域内全体の確実な電波確保の継続とより一層の運用効率化に向けて報道部とも調整のうえ、運用検討を進めている。富山局については、22年度夏に予定している新放送会館の運用開始に合わせて、全体システムの設計、整備を進めている。

衛星通信とインターネット通信を組み合わせた災害に強い新たな通信・伝送システム（SKYipシステム）を整備し、運用を開始した。

3 視聴者対応

[1] 広報

東海・北陸地方を舞台にした番組を、各局がさまざまな広報展開した。年度スタート時には、ウェブを活用した域内各局の6時台のニュースの

PRを名古屋局が一括して実施した。『大河ドラマ』「青天を衝(つ)け」や「鎌倉殿の13人」のゆかりの地では番組出演者などを招いたトークショーやパブリックビューイングを開催したほか、大河ドラマ巡回展を各局で開催した。また、本部実施の「メディア・リテラシー教室」については、開催各局の独自イベントと合わせるなどして実施した。

21年度の広報活動一覧(局別)

実施局	業務名	内容
名古屋拠点局	広報番組『東海ビックアップ』の制作	毎週制作。東海3県の放送局の番組や取り組みを紹介
名古屋拠点局	番組広報	<ul style="list-style-type: none"> ▶ ドラマをはじめとする番組は、地元や在京マスコミ、ウェブメディアに向けてきめ細かく広報。放送、ホームページ、印刷物、展示会など多彩に展開 ▶ 『終戦ドラマ しかたなかったと言っはいかんのです』(G)8.13/(BSP)〔BS4K〕9.4)、『よるドラ』『阿佐ヶ谷姉妹のほほんふたり暮らし』(全7回、1話30分、G)11.8~12.20)、『ドキュメンタリードラマ 命のバトン』(BS)11.18)、『中部ネイチャーシリーズ』(全4回、G)10.29、11.5、19、26)、『最後の〇〇』(BSP)〔BS4K〕9.10/(BS4K)22.3.30)などでは、ウェブ、SNSを活用し、さまざまな層に向けて情報を発信 ▶ 22年度コンテンツ強化の地域向け新番組、キャンペーン等について地域密着型広報を展開 ▶ 新型コロナウイルス感染防止対策として、リモート取材や密にならない取材対応、SNSの活用など新たな手法も活用
名古屋拠点局	「放送体験スタジオ わくわく」(見学施設)の運営	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 新型コロナウイルス感染防止対策を徹底し、展示項目を制限して開館 ▶ 緊急事態宣言や施設改修などにより度々休館。来場者数は1万4,370人 ▶ 『おかあさんといっしょ』のアトラクション、BS4K・8K放送の展示など
名古屋拠点局	局玄関前スペース「プラザウェーブ21」での広報活動	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 『大河ドラマ『青天を衝(つ)け』全国巡回展』(12.11~17) ▶ 『Nスポ! in NAGOYA』内、新年度番組PRブース展開(3.26~27) ▶ 感染防止対策を講じたうえで実施
名古屋拠点局	メディア・リテラシー教室の実施	▶ メディア・リテラシー教室の実施。「送り手の意図を踏まえ情報を読み解く力」などについて学んでもらった。愛知県内5つの小学校で実施し、197人の児童が参加
金沢局	局内スペースでの広報活動	『大河ドラマ『青天を衝(つ)け』全国巡回展』を開催(9.10~16)
金沢局	新年度プロモーション展開	22年度に向けて、北陸ブロック共通デザインでポスターを制作し、3県で配布・掲出。大型商業施設(3.18~31)や金沢駅(4.4~17)でのデジタルサイネージ広告の展開、新聞広告(3.31)やホームページのリニューアルなど多面的な広報展開を実施
静岡局	大河ドラマ「青天を衝(つ)け」広報展開	静岡局開局90周年を記念して、JR静岡駅北口地下広場「しずチカ」で、大河ドラマ「青天を衝(つ)け」ストーリーパネル展を実施(9.6)
静岡局	大河ドラマ「鎌倉殿の13人」広報展開	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 『大河ドラマ『鎌倉殿の13人』グランド・プレミア in 伊豆の国』(1.9)を実施。静岡県伊豆の国市の長岡総合会館で、『大河ドラマ』『鎌倉殿の13人』初回放送のパブリック・ビューイングと出演者のトークショーを行った。このほかサテライト会場として静岡県三島市、沼津市、伊豆市、函南町でそのよう中継した ▶ 『大河ドラマ『鎌倉殿の13人』静岡巡回展』(2.22~3.28)を実施。番組紹介パネルや等身大パネルの巡回展示を静岡県内(松崎町、御殿場市、沼津市)で行った。期間中の来場者数は1,930人
静岡局	局内スペースでの広報展開	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 『富士山大好き写真展』(6.8~13)に520人来場 ▶ 『大河ドラマ『青天を衝(つ)け』全国巡回展』(9.14~20)に2,221人来場 ▶ 『大河ドラマ『鎌倉殿の13人』全国巡回展』(3.19~30)に1,795人来場 ▶ 『2022北京オリンピック』BS8K受信公開(2.4~14)に23人が来場
福井局	Eテレ「びじゅチューン!」広報展開	コンサート「びじゅチューン!アートビクニックin福井」(10.17)と関連イベント「びじゅチューン!カムカムみんなのキャッチコピー」(10.16~31)をあわら市(金津創作の森美術館)で実施。関連イベントでは、会場に展示されている現代アートに、来場者が自由にキャッチコピーをつける体験を提供。美術の楽しさ・奥深さを感じてもらった。コンサート参加者、110人。キャッチコピー参加者、1,485人
福井局	「水害から命を守る」キャンペーン	出前授業を福井市(和田小学校)で実施(11.17)。浸水被害を体感できるAR(拡張現実)アプリを用いて出前授業を行い、参加した小学生に、自分事として「減災」に取り組んでもらった。参加者、103人
福井局	多文化共生プロジェクト「ハロー!ネイバース〜ともに生きる、福井で〜」広報展開	パネル展(3.5~18)を福井市(ハピリンモール)で実施。県内で暮らす外国人や、誰もが暮らしやすい社会の実現に向けて取り組む人など、福井で「ともに、生きる」人たちの声を集め、その活動や思いを紹介した。来場者、497人

実施局	業務名	内 容
福井局	『ニュースザウルスふくい』広報展開	午後6時台のローカルニュース番組『ニュースザウルスふくい』のコーナー「福井の自然美」に関連して、イベント「ドームシアターで楽しむ！福井の自然美～四季～」（3.12～13）を福井市（セーレンプラネット）で実施。360度カメラの臨場感ある映像をドームシアターのスクリーンに映し出し、大迫力の映像で福井の豊かな自然の魅力を体感してもらい、『ニュースザウルスふくい』のPRにつなげた。参加者、539人
富山局	「ターゲット2022」プロジェクト	22年夏の新会館オープンに向けた広報展開 ▶「カターレ富山」試合会場ブース展開（10.30、3.27、富山県総合運動公園） ▶出前授業（12.15、24、富山高専／12.24、高岡法科大学） ▶1,000人の声を聞こうプロジェクト ▶オンライン会館公開（12.9、呉羽小学校ほか） ▶アニメ『きとっぴ誕生物語』制作（3.29ほか随時放送） ▶アナウンサー講習会（3.8、富山大学）
富山局	「中井精也の絶景！てつたび～富山 夏空と雪の山脈を仰いで～」広報展開	富山を舞台とした『中井精也の絶景！てつたび』の全国放送および県域リメイク放送を活用した視聴者の「認知・体験」「理解・納得」施策を実施 ▶「あなたのとっておき写真募集」キャンペーンを展開し『ニュース富山人』内、富山局ホームページ・Twitterで紹介 ▶主要駅に等身大パネルを設置したほか、県内各所にチラシを配布
富山局	「雪サボ」キャンペーン	全局体制で雪害に備えるキャンペーン「雪サボ」を展開。「みんなで備え、地域を支えていく」という意味を込めたキャンペーン ▶「#雪サボ」と題して、県民のみなさんから雪にまつわるエピソードを募集 ▶富山局のキャラクター「きとっぴ」をモチーフにしたチラシを作り、県内各所にチラシを配付 ▶富山大学や富山市と連携し、「#雪サボ未来シンポジウム」を行い、県内各所にスコップを設置
津局	局内スペースでの広報展開	「大河ドラマ『青天を衝（つ）け』全国巡回展」（6.22～7.1）を実施。『大河ドラマ』展示の他、「NHKプラス」PRブースを設置
津局	ショートアニメ「つやめけ！みうみくん」広報展開	局キャラクター「みうみくん」のショートアニメ放送に合わせ、県内の鉄道駅、商業施設、バスへの広告展開、SNSでのPRを実施（3月）
岐阜局	交通広告や市役所の電子広告を掲載	▶出水期に合わせて岐阜市内を走るバスに「水害から命を守るキャンペーン」の電子広告を掲載（6.1～7.31） ▶名鉄岐阜駅内に「水害から命を守るキャンペーン」のポスターを掲示（6.21～27） ▶各務原市役所と羽島市役所に受信契約の住所変更の手続きを案内する電子広告を掲載（3月～）
岐阜局	「オンラインで放送局見学」を実施	▶コロナ禍で受け入れが困難となった放送局見学を高山市の小学校に向けオンラインで実施（2.22） ▶生放送中の番組の裏側や放送の仕事、メディア・リテラシー授業を生配信。97人が参加

【2】イベント事業

東海・北陸では、新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言やまん延防止等重点措置などに鑑み、東京オリンピック・パラリンピックの聖火リレーやパブリックビューイング、ならびに『ラジオ体操』、愛知・岐阜・三重の『NHKのど自慢』など5～10月、および2月に計画していたイベント事業の一部を中止した。一方、『NHK全国学校音楽コンクール』については、東海北陸ブロックコンクールを音声審査に切り替えた以外は、感染防止対策を徹底して各県コンクールの予選・本選を実施した。また、屋外ステージ収録の「東海発！NHKのど自慢おそとでパフォーマンス」（3.5、愛知県一宮市）やオンラインで参加する観覧者の姿を番組の映像に取り込む演出の「Uta-Tube SPECIAL LIVE」（6.4～5、名古屋市）を実施した。各局が実施したイベントには、年間で約12万人が参加した。

【3】営業

21～23年度NHK経営計画が目指す「スリムで強靱な『新しいNHK』」となるべく、これまでの「巡回型訪問営業」からケーブルテレビ事業者、不動産会社、特約店型法人委託、電力事業者、日本郵便との連携を強化し「訪問によらない営業」への業務モデル転換を図った。視聴者とのさまざまな接点を活用して、公共放送の役割や受信料制度の意義を丁寧に説明するとともに公平負担の徹底に取り組んだ。

21年度末の放送受信契約件数は、年度当初648万9,000件に対して、1万5,000件の減少となり、647万4,000件となった。また、衛星契約件数は、21年度当初338万3,000件に対して、1,700件の増加となり、338万4,700件となった。事業所契約活動では、大型宿泊事業者からの取り次ぎもあり、2,600件の増加となった。

21年度のイベント一覧（実施日順）

実施局	実施期間	イベント名	実施地	会場	備考
名古屋拠点局	4.3～8	NHK「東京2020オリンピック・パラリンピック聖火リレートーチ展示」	愛知県 名古屋市	NHK名古屋放送センタービル	このほか福井局、富山局で開催
岐阜局	5.8	第101回天皇杯全日本サッカー選手権大会（都道府県サッカー選手権大会） 第26回岐阜県サッカー選手権大会	岐阜県岐阜市	岐阜メモリアルセンター 長良川球技メドウ	このほか三重県鈴鹿市で開催
富山局	5.18～28	ぼくの絵わたしの絵展 ～第80回全国教育美術展～	富山県富山市	NHK富山放送局	このほかブロック内各地で実施
名古屋拠点局	5.29～7.11	渡辺省亭—欧米を魅了した花鳥画—	愛知県岡崎市	岡崎市美術館	このほか静岡県三島市で開催
名古屋拠点局	6.4～5	Uta-Tube SPECIAL LIVE	愛知県 名古屋市	NHK名古屋放送局	
福井局	6.6	NHK文化セミナー 「大河ドラマ」『青天を衝（つ）け』	福井県福井市	フェニックス・プラザ（福井市民福祉会館）大ホール	このほか静岡県伊東市で開催
名古屋拠点局	6.20	第68回NHK杯 全国高校放送コンテスト	愛知県刈谷市	刈谷市産業振興センター	このほかブロック内各地で開催
津局	6.30	大学セミナー in 三重大学	三重県津市	三重大学 イノベーションホール	このほか愛知県美浜町で開催
名古屋拠点局	7.3	第38回NHK杯 全国中学校放送コンテスト	愛知県 名古屋市	NHK名古屋放送局	このほかブロック内各地で開催
岐阜局	7.4	おかあさんといっしょ 宅配便 「ガラビコぶ〜小劇場」	岐阜県下呂市	下呂交流会館アクティブ	このほか愛知県一宮市、三重県津市、静岡県裾野市で開催
静岡局	7.11	ワンワンわんだーらんど☆たんけん ひろば	静岡県焼津市	焼津文化会館 小ホール	
名古屋拠点局	8.24	第59回東海北陸地方放送教育研究大会／第53回愛知県放送教育特別研究会	愛知県 名古屋市	ウインクあいち	
福井局	9.11～12	令和3年度 番組制作・アナウンス朗読講習会	福井県福井市	福井県生活学習館 （ユウ・アイふくい）	
富山局	9.18	ケーブルテレビキャラバン きかんしゃトーマス キャラクターショー	富山県富山市	タワー111 スカイホール	このほか愛知県大府市、福井県福井市、三重県伊賀市で開催
名古屋拠点局	10.2～3	第88回NHK全国学校音楽コンクール 東海北陸ブロックコンクール	愛知県稲沢市	名古屋文理大学文化フォーラム（稲沢市民会館）	このほか県大会はブロック内各地で開催
金沢局	10.9	NHK音楽祭2021～未来へ～ オーケストラ・アンサンブル金沢公演	石川県金沢市	石川県立音楽堂	
福井局	10.16～31	びじゅチューン！ カムカムみんなのキャッチコピー	福井県 あわら市	金津創作の森美術館	
岐阜局	10.17	NHK明日をまもるナビ 防災展	岐阜県岐阜市	ぎふメディアコスモス広場 および岐阜市役所ほか	このほか愛知県でも開催
金沢局	10.23～11.3	第68回日本伝統工芸展 金沢展	石川県金沢市	石川県立美術館	

実施局	実施期間	イベント名	実施地	会場	備考
名古屋拠点局	11.3	NHKハグくむコンサート	愛知県一宮市	一宮市民会館	
岐阜局	11.6	第42回岐阜県高等学校放送コンテスト 新人大会	岐阜県岐阜市	岐阜市文化センター小劇場 (展示室)	
岐阜局	11.19	Why!?!プログラミング	岐阜県岐阜市	オンライン	
金沢局	11.20～21	NHK金沢 8Kツアーin穴水町	石川県穴水町	穴水町さわやか交流館 フルート	
名古屋拠点局	11.23	ババママのお悩み！ 尾木ママのこれで解決よ～	愛知県 名古屋市	NHK名古屋放送局	
名古屋拠点局	11.27	おかあさんといっしょ ファミリーコンサート	愛知県豊田市	豊田市民文化会館	
名古屋拠点局	11.27～28	NHKババママフェスティバル	愛知県 名古屋市	NHK名古屋放送局	
津局	11.29	こども音楽クラブ ～N響が井田川小学校にやってきた～	三重県亀山市	亀山市立井田川小学校	このほか静岡県島田市で 開催
名古屋拠点局	12.1～25	歳末海外たすけあい	愛知県 名古屋市	NHK名古屋放送局	このほかブロック内各地で 開催
金沢局	12.4～5	NHKかなざわPARK	石川県金沢市	NHK金沢放送局	
金沢局	12.11	おかあさんといっしょ スタジオ収録～親子で遊ぼう！～	石川県金沢市	NHK金沢放送局	
名古屋拠点局	1.5～13	ポッチャ体験in NHK名古屋	愛知県 名古屋市	NHK名古屋放送センタービル	
静岡局	1.29	NHK静岡放送局開局90年記念 8Kと朗読で感じる 「ゴズミック フロント×銀河鉄道 の夜」	静岡県静岡市	NHK静岡放送局 ハートプラザ	
福井局	2.13	今日はどっぶり宮下奈都 ～NHK福井朗読会&トークショー～	福井県福井市	フェニックス・プラザ 小ホール	
岐阜局	2.20	第19回全日本学生落語選手権 ～策伝大賞～	岐阜県岐阜市	長良川国際会議場	
名古屋拠点局	3.5	東海発！「NHKどの自慢」 おそとでパフォーマンス	愛知県一宮市	138タワーパーク	
静岡局	3.13	NHK静岡放送局開局90年記念 集まれ未来の海外組 グローバルサッカー教室	静岡県浜松市	雄踏総合体育館	
静岡局	3.19～30	NHK静岡放送局会館公開 「#しずきゅん感謝祭」	静岡県静岡市	NHK静岡放送局	
富山局	3.20	NHKとやま 番組トークショー	富山県富山市	グランドプラザ	
名古屋拠点局	3.26～27	Nスポ！ in NAGOYA	愛知県 名古屋市	オアシス21ほか	
名古屋拠点局	3.27	アニ×バラ キャラバン	愛知県 名古屋市	NHK名古屋放送局	

近畿

20年10月8日、放送センターバックアップ機能や地域の情報発信の充実強化を一層図るため、新たに大阪統括の担当役員を設けて体制を強化し、角英夫理事（21年4月25日から専務理事）が局推進部長に就任（放送センターバックアップ機能については詳細⇒p.36）。21年からの3か年経営計画の下、各種改革の実現に向けて、21年4月1日、機能役割別の組織に再編し、経営管理センター、コンテンツセンター、視聴者リレーションセンター、BCPを新たに設置した。

1 放送

【1】放送の概要

①事業継続計画(BCP)の強化・推進

大阪拠点放送局（以下、大阪局）には、首都直下地震などの大規模災害で、万が一、東京・放送センターが放送を出せなくなった場合に、全国放送を東京に代わって継続する「本部代替機能」と、南海トラフ巨大地震など西日本の広範囲で災害が発生した場合、被災した局を広域連携で支援するといった対策を強化する「西日本BCP」という2つのBCPの柱がある。このため、大阪局では4月、全国の放送局で唯一、BCPの推進を目的とする「BCP推進部」を立ち上げた。

21年度は、報道の主力であるIP取材・伝送を大阪からコントロールする「大阪ITプロ」の取り組みや、「NHK NEWS WEB」「ニュース防災アプリ」といった報道のデジタル業務が本部から一部大阪に移管されるなど、本部部局と連携して代替機能の強化が行われた。9月に本部合同で大規模な訓練を実施し、本部バックアップ時の手順と最新のBCP対策を確認したほか、大阪局では、原則として毎日、本部バックアップ放送の初動訓練を行っている。また、訓練や研修の対象者を拡大し、緊急時の放送を担うことのできる要員・体制を充実させた。さらに、『ニュース きん5時』など、大阪発の全国放送番組を大幅に増やし、関西の地域情報発信を充実させるとともに、ふだんから全国に向けて番組を放送することで緊急時の対応の強化も図った。

「西日本BCP」については、近畿、中国、四国、

九州・沖縄の各局と協議する会議を21年度は4回開催。西日本各局と協力し、甚大な津波被害が予想される地域局を対象に西日本各局の広域で支援していくという基本方針の下、各局のBCPの確認・見直しや、要員情報システムによって応援計画を可視化・共有するなどの具体策に着手した。

また、大阪局の「非常災害対策ハンドブック」に、BCPについての記載を大幅に拡充。災害時だけでなく、新型コロナウイルス対策についても内容を追加した。このほか、本部代替機能について説明するホームページの公開や『公共メディア通信』を通じて、視聴者・国民に、NHKのBCPへの取り組みを説明した。

②地域の課題に向き合い、

地域の“知りたい”に応える

特にコロナ禍によって、子どもたちが厳しい環境に置かれる中、関西NHK独自の取り組みとして20年から継続している「かんさい子どもおうえんキャンペーン」では、子ども・親子を応援する、『かんさい熱視線』『#つながろう子育て ママたちの緊急事態宣言』（G10.15）や『ラジオでつながろう！子育て井戸端会議』（R3.12）を放送した。

プロ野球では、オリックス25年ぶり、阪神16年ぶりのリーグ優勝争いを演じた地元球団を応援する「あるで!?関西対決 阪神VSオリックス」キャンペーンを展開、G〔BS〕〔R1〕での全中（全国放送）・管中（ブロック放送）の試合中継はもちろん、「全力応援！阪神・オリックス ～めざせ夢の“日本シリーズ関西対決”～」（G7.17）や「生激論！クライマックスシリーズ直前特番～夢の関西対決 あるで!?阪神×オリックス～」（G11.5）などの地域向け特集番組を放送したほか、過去の優勝時を取り上げたアーカイブ番組を放送した。

また、オリックスのリーグ優勝時には総合テレビで特設ニュースを編成した。

【2】地域放送番組

①定時番組

『おはよう関西』 G

近畿ブロック 月～金 7:45～8:00

第1回93.4.3/毎朝、関西の最新ニュースや気象情報をコンパクトに伝える番組。身近な話題を掘り下げるレポート、桜や紅葉など季節の中継、「元気な中小企業」「アジアの街から」など多彩なテーマのレポートを放送した。

『ウイークエンド関西』 G

近畿ブロック 土 7:30～8:00

第1回92.4.11/土曜の朝、気になる多彩な情報を伝える番組。各地の魅力を掘り下げる「西日本の旅」をはじめ、関西各地の季節の移り変わりを気象予報士がレポート。鉄道を楽しむコーナー「ノッて♪行こう」も人気。新型コロナ関連の独自取材、台風などの災害情報、気になる週末の天気も積極的に伝えた。

『ぐるっと関西 おひるまえ』 G

近畿ブロック 月～金 11:30～11:54

第1回03.4.3/関西2府4県の各局とのネットワークを生かした地域の旬の話題、そして、料理・健康・趣味・文化・催しなど、関西の魅力と楽しみ方を伝えた。さらに、NHKのおすすめ番組、イベント、公共性のあるキャンペーンなど、NHKの取り組みを楽しく伝えた。

『ニュースほっと関西』 G

大阪府域（一部、近畿ブロック）

月～金 18:10～18:59

第1回15.3.30/「なんでなん？」を「そうなんや！」に”を”をモットーに、関西の情報・話題を伝えるニュース番組。大阪府内向けの午後6時30分からの「ええやん！」コーナーでは、街の自慢・活躍する人・話題のスポット・土地の味などを、毎日取り上げた。

【各局タイトル】

京都『ニュース630 京いちにち』

神戸『Live Love ひょうご』

和歌山『ギョギョっと和歌山』

奈良『ならナビ』

大津『おうみ発630』

『ニュース845』 G

大阪府域 月～金 20:45～21:00

第1回96.4.1/関西の1日をコンパクトにまとめたニュース。京都局は『京都ニュース845』、神戸局は『兵庫ニュース845』、和歌山局は『わかやま845』、奈良局は『ならナビ845』、大津局は『おうみ845』を放送。

『とっておき！木曜笑タイム』 新 G

近畿ブロック 木 15:10～15:52

第1回21.4.8/関西地方で放送してきた『上方落語の会』をリニューアルし、落語を中心としながら、「平成の人気漫才」「昔ながらの奇席芸」「上方落語の名人芸」などをアーカイブス利用で放送する回を取り入れた。関西の笑いの多様性を再認識してもらう番組として放送した。

『かんさい熱視線』 G

近畿ブロック 金 19:30～19:57

第1回08.4.4/新型コロナウイルス感染拡大などの社会問題から事件・事故や災害、文化・歴史・スポーツ・暮らしまで、関西にまつわるニュースや出来事に素早く反応。さまざまなジャンルの「視聴者が知りたいこと」に応えるため、現場を深く取材するとともに、スタジオに多彩なゲストを招き関西社会の“今”を掘り下げた。「セーフティーネット危機 コロナ困窮者をどう支えるか」(5.21)

「熱血!“野球おばちゃん” ～81歳の現役指導者子育ての秘けつ～」(10.8)

「#つながろう子育て ママたちの緊急事態宣言」(10.15)

「悲願の日本一へ虎を導く～阪神 矢野燿大監督～」(11.5)

「阪神・淡路大震災 27年後の“新たな一歩”」(1.14)などを放送。

『ええトコ』 G

近畿ブロック 水 20:15～20:40

第1回12.4.13/ええトコを見つけて関西の魅力をたっぷり紹介する旅番組。毎回異なるテーマで、関西や近隣地方各地に暮らす人々と旅人とのふれあいを通して、その土地に暮らす人々の思いや地域の魅力を丁寧に描いた。

『関西“愛”認定バラエティー ちゃうんちゃう？』 新 G

近畿ブロック（月1回）土 20:15～20:45

第1回21.4.24/関西を愛すると自負する人でも「え？知らなかった！」と驚くような、関西のマル秘ネタを紹介。MCは関ジャニ∞の村上信五。関西愛がマジもんか“かぎ分ける”プサかわい巨大な犬「ちゃうちゃうさん」として、くっきー！が登場した。

『関西ラジオワイド』 R1

近畿ブロック（月曜17時台は全国）

月～金 16:05～18:00

第1回00.4.3/「楽しく聴ける情報満載の安心ラジオ」として、緊急報道と地域密着の生活情報番組を目指した。また、ポエムや川柳の人気コーナーでは、幅広い年代のリスナーとの交流を深めた。

②特集・特別番組

番組タイトル	サブタイトル	放送波	放送エリア	放送日時	制作局
中川工場	製造番号03～06	G	近畿ブロック	6.16/20:17～20:44 ほか	大阪拠点局
全力応援！阪神・オリックス	～めざせ夢の「日本シリーズ関西対決」～	G	近畿ブロック	7.17/21:50～22:20	大阪拠点局
高山なおみの神戸だより	六度めの夏	G	近畿ブロック	9.19/7:45～8:18	大阪拠点局
海の見える小さな台所から	六度めの冬	G	近畿ブロック	1.15/21:50～22:20	大阪拠点局
ヒューマン×2 @かんさい	#6 “全盲の開拓者” ルリちゃん×執念のカスタムペインター #7 山里の村の返返し×逆境の生き ざまを写す	G	近畿ブロック	9.20/23:30～23:59 3.5/1:27～1:56	神戸局・ 奈良局 大津局・ 大阪拠点局
第51回NHK上方漫才コンテスト		G	近畿ブロック	9.23/22:00～23:12	大阪拠点局
とっておき！木曜笑タイム	日曜だけど..特大号 ～KAMIGATA☆らくご男子の落語会～ 年の瀬だけど..特大号 「前編」「後編」	G	近畿ブロック	10.31/13:35～14:47 12.29_30/5:10～5:40	大阪拠点局
生激論！ クライマックスシリーズ直前特番	～夢の関西対決 あるで!? 阪神×オリックス～	G	近畿ブロック	11.5/23:20～0:10	大阪拠点局
高専ロボコン2021	近畿地区大会	G	近畿ブロック	11.21/13:05～13:59	大阪拠点局
巨大魚&幻の魚を追え！	ナニワの魚を大調査	G	近畿ブロック	11.23/19:30～20:42	大阪拠点局
バンダってナンダ!?	～赤ちゃんバンダ・楓浜が教えてくれた “かわいい”の秘密～	G	近畿ブロック	12.9/19:57～20:42	和歌山局
知られざる1970大阪万博		G	近畿ブロック	12.11/22:40～23:39	大阪拠点局
大探検！ 誕生 大阪中之島美術館	～魅惑のアート巡り～	G	近畿ブロック	2.11/8:15～8:58	大阪拠点局
上方浪曲特選		G	近畿ブロック	2.25/2:23～3:05	大阪拠点局
漫才祭り2022	お笑い合戦冬の陣	G	近畿ブロック	2.25/19:32～20:44	大阪拠点局
鉄オタ選手権	オオサカメトロの陣	G	近畿ブロック	3.10/19:58～20:43	大阪拠点局
関西スペシャル イニエスタの決断		G	近畿ブロック	3.12/0:25～1:10	大阪拠点局
なにわDEオカン オトン大感謝祭		G	近畿ブロック	3.18/19:57～20:42	大阪拠点局
なにわんFES		G	近畿ブロック	3.23/19:30～20:42	大阪拠点局
ギャップの架け橋	実験×体感型ドキュメント	G	近畿ブロック	3.26/18:05～18:43	大阪拠点局
関西モノノ神様	お肉	G	近畿ブロック	3.26/19:30～20:15	大阪拠点局
ラジオでつながろう！子育て井戸端会議		RT	近畿ブロック	3.12/14:05～15:55	大阪拠点局
ネイビーズアフロのノーコンラジオ	(1)～(8)	FM	近畿ブロック	5.31ほか/ 18:00～18:50	大阪拠点局
第88回NHK全国学校音楽コンクール 近畿ブロックコンクール	小学校の部 中学校の部 高等学校の部	FM	大阪府域	10.18/18:00～18:50 10.19/18:00～18:50 10.20/18:00～18:50	大阪拠点局
京都スペシャル	森山未來 Re:Incarnation 結～花街の片隅で～ ストレス・リレー 描いても 描いても ～91歳の画家 上田泰江～	G	京都府域	5.30/8:00～8:50 6.27/8:00～8:43 11.26/19:30～19:57 11.28/8:00～8:30	京都局
結	～京都 花街の片隅で～	BSP	全中*	9.3/22:00～22:59	京都局
歴史発掘ミステリー 京都 千年蔵	幕末奇譚 知を武器にかく闘えり	BSP	全中	1.22/20:30～21:59	京都局
未だ在らず 日本料理 石原仁司の世界		BS4K	全中	3.28/2:30～3:29	京都局
FM特集 京のごころ		FM	京都府域	年間9本 16:00～17:30または 19:30～21:10	京都局
HYOGO+	ジャズライブKOBÉ 【小曽根真のソロピアノ】 東京オリンピックまで2か月 ジャズライブKOBÉ 【“楽器の編成”を楽しむ】 “ボジティブ部長”と島の球児たち ～淡路三原高校野球部～ 山歩道スペシャル ～兵庫最高峰・氷ノ山への道！～ ジャズライブKOBÉ 【クリスマスソング特集】 ジャズライブKOBÉ「全国屈指の実力！ 高砂高校ジャズバンド部」 インスタグラマー・ウラリエがぶらり #ブラリエ 知っとお？兵庫スペシャル	G	兵庫県域	4.27/19:30～19:57 5.23/10:05～10:50 6.24/19:30～19:57 7.20/19:30～19:57 10.12/19:30～19:57 12.14/19:30～19:57 2.22/19:32～19:59 3.12/20:15～20:45 4.1/19:30～19:57	神戸局
紀の国スペシャル	“豪雨から”を生きる 命きらめく 田辺の海 紀の国わかやま文化祭2021「開会式」 ここで、過去の自分を放手す ～依存症女性の回復施設～	G	和歌山県域	9.17/20:15～20:42 9.24/19:30～19:55 10.30/14:55～16:45 3.18/19:30～19:57	和歌山局
ラジオ防災講座	第1～7回	FM	和歌山県域	第1金/ 18:00～18:50	和歌山局

番組タイトル	サブタイトル	放送波	放送エリア	放送日時	制作局
音のまほろば	川上ミネ ピアノリサイタル	G	奈良県域	4.24/10:55~11:45	奈良局
	特別編 PART 1 「川上ミネ ピアノで描く番組音楽」			6.13/8:00~8:47	
	特別編 PART 2 「川上ミネ ピアノで描く音の旅」			6.20/8:00~8:46	
逆転人生	緊張で負け続けたバーテンダー 無冠から世界一への大逆転!	G	全中	6.14/22:00~22:45	奈良局
口コだけが知っている	絶景SP! 千葉・小湊鉄道と奈良・平城宮跡	G	全中	10.20/20:15~20:42	大阪拠点局・奈良局
ならナビ+	“県民の声” どう受け止めた? ~コロナ禍の1年 知事に問う~	G	奈良県域	12.25/11:24~11:49	奈良局
	まだ見ぬ1台をもとめて カスタムペイントの匠			3.18/19:30~19:55	
目撃! にっぽん	0円 からあげ巡礼	G	全中	2.20/6:10~6:40	奈良局
日曜美術館	太子の夢 法隆寺の国宝 よみがえる 天平の息づかい ~第73回 正倉院展~	E	全中	5.30/9:00~9:45	奈良局
ハートネットTV	垣根のない家	E	全中	10.26/20:00~20:29	奈良局
ラジオスペシャル 奈良から世界へ! ピアノ三重奏 葵トリオ		FM	奈良県域	6.20/11:00~11:50	奈良局
おうみ発スペシャル	滋賀のこれからを考えるTV 「燃えろ! 滋賀のアツい人たち」	G	滋賀県域	7.16/19:57~20:42	大津局
	滋賀のこれからを考えるTV 「キャンパスで会おう!」			11.19/19:30~19:57	
	にっぽん縦断 ころろ旅 選 Where We Call Home 「日本酒に恋して イタリア人蔵人奮闘記」			2.26/9:30~9:57	
	滋賀のこれからを考えるTV #6 「ニュースから考える 滋賀のこれから」			2.26/11:24~11:49	
				3.18/19:30~19:57	
石坂線物語	華の火	G	滋賀県域	4.9/19:33~19:58	大津局
	豆腐の味			4.16/19:30~19:55	
	豆腐の味・おかえり・華の火			4.29/10:05~11:04	
もういちど、日本	比叡山の千日回峰行	G	滋賀県域	6.2/10:45~10:50	大津局
	延暦寺の仲座			6.3/10:45~10:50	
	比叡山 最澄の教え			6.4/10:45~10:50	
しが!! 防災応援ラジオ (21年9月まで)		FM	滋賀県域	第3金/18:00~18:50	大津局
しが防災応援ラジオ (21年10月から)				※21年4月: 第4金, 22年2月: 休止	
防災ラジオ滋賀2022	災害遺構に行こう!	FM	滋賀県域	2.11/13:00~14:43	大津局

※全中とは、全国に向けた放送のこと

③スポーツ中継

スポーツ名	番組タイトル	放送波・放送エリア	放送日	
野球	第103回全国高等学校野球選手権大会大阪大会 決勝	G大阪府域	8.1	
	〃 京都大会 決勝	G(FM)京都府域	7.28	
	〃 兵庫大会 決勝	G兵庫県域	7.29	
	〃 和歌山大会 決勝	G和歌山県域	7.27	
	〃 奈良大会 決勝	G奈良県域	7.29	
	〃 滋賀大会 決勝	G滋賀県域	7.29	
	第66回全国高等学校軟式野球選手権 決勝	(RT)近畿ブロック	8.30	
	秋季近畿地区高等学校野球大会京都大会 決勝	(FM)京都府域	10.3	
	〃 兵庫大会 決勝	(FM)兵庫県域	10.2	
	〃 滋賀大会 決勝	(FM)滋賀県域	10.3	
	〃 決勝	(RT)近畿ブロック	10.31	
	プロ野球	「オリックス」×「ロッテ」	G近畿ブロック	4.17
「阪神」×「ソフトバンク」		G近畿ブロック	6.4	
「広島」×「阪神」		G近畿ブロック	7.3	
「オリックス」×「楽天」		G近畿ブロック	9.26	
「阪神」×「広島」		G近畿ブロック	9.30	
オリックス優勝特番		G近畿ブロック	11.5	
ラグビー		関西大学ラグビー	G近畿ブロック	12.4
バスケットボール	Bリーグ	「レイクスターズ滋賀」対「横浜ビー・コルセアーズ」	G滋賀県域	12.19
アメリカンフットボール	全日本大学アメリカンフットボール選手権 西日本代表決定戦	E近畿ブロック	12.5	

2 技術

[1] 番組制作

ドラマにおける新たな映像表現やBS4K・BS8Kのコンテンツ制作など、最新の技術を取り入れた質の高い番組制作による地域放送サービスの充実と迅速・的確な緊急報道など、視聴者の期待に応える放送に取り組んだ。

①ドラマ番組

『連続テレビ小説』『カムカムエヴリバディ』は、4K(HDR)で完全パッケージして2Kに一括変換するフローで制作している。ステディカムや大型クレーンなどを活用し躍動感ある映像で表現した。ドラマの中でテレビ、ラジオ、映画などを視聴するシーンに合わせてリアリティーな音響空間を表現した。名古屋局と共同制作した『終戦ドラマ しかたなかったと言うてはいかんのです』は、スーパー35mm大判センサーのカメラを用いて2K4K(HDR)一体制作を実施した。列車セットの車窓で高輝度LEDディスプレイを使いリアリティーあふれる映像を作り出した。2K4K(HDR)一体制作の『土曜ドラマ』『わけもん!』は、単焦点レンズに各種フィルターとACES色空間の画像処理を施しフィルム質感を再現して往時の雰囲気仕上げて。

②一般番組

NHK大阪ホールからの『うたコン』は、生放送7本、収録1本を制作した。10月の第21回『わが心の大阪メロディー』では、ソーシャルディスタンスを確保しながら観客を招いて、クレーンカメラ、ステディカムの特機を含めたカメラ9台、100回線を超えるマイクとムービングライト58台を駆使し、心に残る大阪の名曲を公開生放送した。

『東西笑いの殿堂2022』の心斎橋・角座中継は、路上駐車や繁華街のケーブル敷設の必要がなくなるIPリモートプロダクションで制作した。

③スポーツ中継

『第105回日本陸上選手権』(6月)は、ワールド競技とトラック競技を中継車2台、ハイスピードカメラを含むカメラ30台で制作した。「第103回全国高校野球大会」(8月)は無観客で開催され、スイッチングセンター方式とカメラ13台で制作した。「全国高校駅伝」(12月)・「都道府県対抗女子駅伝」(1月)は、移動中継車2台、バイク3台、ヘリ1機で伝搬技術を駆使して制作した。大阪市内で開催された「大阪マラソン・

びわ湖毎日マラソン統合大会」(2月)は、2号バイクを追加してレース展開を分かりやすく放送した。2年ぶりの「大相撲 大阪場所」(3月)は初めて2K4K(HDR)一体制作した。『第94回選抜高校野球大会』(3月)はアルプス席にブラバンドが戻りカメラも入れて放送した。

④地域番組

『かんさい熱視線』はスタジオからの生放送で地域の課題に素早く反応して放送した。『ええトコ』はロケ2クルーで地域の魅力を丁寧に取材し制作した。『上方漫才コンテスト』『漫才祭り2022』は上方漫才の魅力を安定した映像と聞き取りやすい音声で制作した。『ロコだけが知っている』は地元の魅力をロケ取材と中継を交えて大阪局がハブとなって全国に発信した。

⑤スーパーハイビジョン

スーパーハイビジョンの制作では、8K「宝塚歌劇」を22.2ch立体音響で劇場のSS席にいるような臨場感あふれる独創的なコンテンツとして2組を制作した。『新・BS日本のうた』2本、『クラシック倶楽部』2本は4K(SDR)収録し放送した。『第94回選抜高校野球大会』(3月)の決勝は4K中継車を使って2K制作と別系統で制作し生放送した。放送技術局が主体の8K『第105回日本陸上選手権』(6月)、4K『生中継! 醍醐の紅葉狩り』(11月)、『8K生中継 おとなの神戸 ハイカラ紀行』(2月)が近畿から放送された。

⑥デジタルサービス

NHKプラスでは、21年3月3日から地方向け放送番組の見逃し配信サービスを開始した。『ニュースほっと関西』『かんさい熱視線』『ええトコ』など、近畿地方で放送された番組を見逃し配信している。また、22年度からのテレビ向け高画質サービス開始などサービス拡充に向けた設備整備を行った。

7月の兵庫県知事選挙や10月に実施された衆議院議員選挙ではデータ放送でも開票状況を伝えた。

⑦緊急報道・選挙報道

コロナ禍が継続した21年度は、緊急事態宣言やまん延等防止重点措置の発出に伴い、府県知事の記者会見で発表される感染対策情報などについては、NHK NEWS WEBのライブストリーミングでリアルタイムに伝えるとともに、ニュースの中でもきめ細かく報道した。

近畿地方での事件事故として、“紀州のドン・ファン”不審死 容疑者逮捕(4月)、大阪市西成区住宅倒壊(6月)、北新地クリニック放火事件(12月)などの緊急報道に対応した。人的被害

が出るような大きな自然災害はなかったが、1月16日未明のトンガ沖で起きた海底火山の噴火に伴う津波警報や注意報では速やかにニュースで最新情報を伝えた。和歌山県の御坊や串本で90cmの津波を観測したが、幸いにして大きな被害はなかった。最終的に警報注意報がすべて解除されるまで長時間の放送となった。12月3日には和歌山県御坊市で最大震度5弱の地震が発生し、大阪局および和歌山局のスタジオから、いち早く全国や近畿域内に向けて情報を発信した。またヘリコプターや御坊市役所からの中継も実施し最新の状況を伝えた。

10月の衆議院議員選挙は、投票終了直後から結果判明まで開票状況を伝えた。新型コロナウイルス感染対策として、人が集中して密状態になるのを避けるため、票入力端末や判定端末など選挙システムを分散配置して放送した。

[2] 設備

①放送網の安定運用と非常災害対策に向けた取り組み

各種設備の高信頼化や更新により安定運用を継続するとともに、大規模災害や設備障害に備えた設備整備、機能強化を実施した。

①TV基幹局ではUPSの更新（大阪・生駒）、局舎の屋根・外壁防水層等を更新した（神戸・摩耶山）。また、TV中継局では送信機（神戸・北阪神、和歌山・田辺、南部川、奈良・栃原、大津・信楽）、固定回線（京都・宮津、峰山、神戸・西宮山口、竜野、赤穂、福崎、神崎、栗栖、和歌山・田辺、南部川、大雲取固定、九度山、高野山、大津・八日市、甲賀大原）、送信空中線（京都・福知山）の更新とIP回線を整備した（和歌山・新宮）。

②FM基幹局の送信空中線（大阪・飯盛山）を更新し、新たに予備送信空中線（同）、UPS装置を新規に整備した（大津・岩根山）。また、FM中継局の送信機（神戸・北阪神、和歌山・本宮、奈良・御杖土屋原）、送信空中線（大阪・中能勢、神戸・生野）を更新した。

③R基幹局の受電耐雷トランスを更新した（大津・彦根）。また、R中継局のCB局舎耐震強化・老朽更新を行い、それに併せてR1送信機・自家発電装置を更新した（京都・舞鶴）。このほかR基幹局空中線鉄塔の補修塗装は7か年計画の2年目分を実施した（大阪・美原）。

②NHK共同受信施設の安定運用に向けた取り組み

21年度は、NHK共同受信施設の老朽化に伴う大規模改修工事（光化）24施設、小規模改修工

事（部分補修）4施設を実施した。

このほか、2月の豪雪で受信設備が損傷し、長期にわたり放送波の提供が不可となった施設に対して携帯電話回線網を用いた放送受信番組のバックアップ伝送を行いNHK総合テレビの早期復旧を図った（大津・大君ヶ畑）。

③番組制作・送出設備の整備

番組制作設備はT-4スタジオ副調設備、DS-2スタジオ設備（大阪）、車載テロップ（HBK-3:京都、奈良）を更新した。送出・伝送設備はCS固定局のIP化、IP中継設備の受信系統整備を行った。

電源・空調設備はUGS（神戸）、個別空調機（神戸）、空調ポンプ（大阪）、給湯配管（大阪）を更新し、水冷チラー2号機の重点補修（大阪）を行った。また、受配電設備の更新準備として、第1・第2電気室の空調ダクト、蛍光灯などの建築工事を行った。

④災害・緊急報道対応設備の整備

報道設備はニューススタジオカメラ（京都、神戸）、局外ロボットカメラ（大阪港）、UHF連絡無線基地局（松尾山）を更新し、CSK（BK-53）の衛星IP伝送化の整備を行った。

⑤放送会館の建て替え

新大津放送会館の設備整備を20年度から引き続き実施し、4月19日未明に旧会館からの切り替え作業を行い、運用を開始した。

3 視聴者対応

[1] 広報

新型コロナウイルスの影響が各局の見学施設やイベントに及んだ。大阪局では「BKプラザ」を臨時休館（4.8～9.30）、一部閉館（2.1～3.25）した。関西放送記者会加盟18社（年度途中から17社）を対象にした毎月1回（8月を除く）の大阪局長定例会見は、21年5・6・9月がコロナ禍で中止となったが、この他の月は開催した。

Twitter公式アカウントを持つ域内5つの局では、番組やイベント情報をツイート発信した。年間フォロワー数は大阪：5万2,000（昨年比3,000増）、京都：2万4,700（昨年比2,400増）、和歌山：7,320（昨年比1,500増）、奈良：1,500（22年1月開始）、大津：4,670（昨年比900増）となった。

大津局ではいかなる災害時にも対応できる新会館がオープンした（4.19）。220インチの8K大型マルチディスプレイや放送の仕組み（アナウンサー、お天気キャスターなど）を体験できるコーナーが設置され、学校など団体見学を受け入れた。

21年度の広報活動一覧（局別）

実施局	業務名	内 容	備考(会場ほか)
大阪拠点局	リリース・取材会	『連続テレビ小説』『カムカムエヴリバディ』を中心に、『土曜ドラマ』『わけもん〜長崎通訳異聞〜』などのリリース・取材会を実施	リリース…個別57件+カムカム出演者 汎用原稿 38件 計95件 取材会…（リアル＆オンライン）7件+カムカム（オンライン）6件 計13件
大阪拠点局	『連続テレビ小説』 『カムカムエヴリバディ』 署名欄PR	職員メールの署名欄用に、番組公式ホームページへのリンク付き画像を希望者に配布。メールを受信する外部に番組をPR	署名欄画像から番組ホームページへのアクセス数1,403件 (10.11~4.8)
大阪拠点局	『連続テレビ小説』 『カムカムエヴリバディ』 セットVR展示	舞台地・岡山のセットを題材にしたVRコンテンツ（岡山局・大阪映像取材制作）を11~4月の放送期間中、BKプラザで公開	VR体験者1,850人
大阪拠点局	新番組 『ロコだけが知っている』 地域ごとにツイッター発信	番組で紹介される地域の話題を都道府県ごとにPR動画にまとめ、ツイッター発信	11月の放送で取り上げる岸和田市では、市民センターや図書館など22か所、ポスター掲出やチラシ配布も実施
大阪拠点局	『鉄オタ選手権』 スタンプラリー	『鉄オタ選手権』『オオサカメトロの陣』の放送（3.10）に合わせて、BKプラザでスタンプラリー（3.11~25）を実施	参加者765人。この他大阪メトロの主要駅でのデジタルサイネージ、車内吊り広告展開。マスクケースの制作・配布なども実施
大阪拠点局	8K大型モニター 音楽LIVE生配信の 受信公開	8K「スターダスト☆レビューLIVE」を受信公開（3.24）。1階アトリウムの280インチ大型モニター前に座席を設け実施	観覧者数：53人。域内各局でも実施。神戸局：4人、奈良局：12人、大津局：14人 3.30には人気グループ「JO1」の音楽番組も座席を設けて受信公開
大阪拠点局	学生・留学生に 『ええとこ』PR	『ええとこ』を題材に、大阪大学の学生と留学生に地元・箕面の魅力を知るセミナーを開催（2.15）	
大阪拠点局	おかえり糸子！ 『連続テレビ小説』 『カーネーション』 ファンミーティング	女優・尾野真千子さんが岸和田市を訪れ、トークショーなどファンと交流するイベント。『カーネーション』放送から10年、当時ドラマにエキストラとして出演していた人たちとも対面した（3.5）	参加者は144人。事前募集した「あなたにとっての思い出のシーン」には394通が寄せられ、そのパネル展示を会場で行い、参加者にSNS発信を促した
京都局	京都局90年プロジェクト「こえきく!!」	地域の方々の声を聞く開局90年プロジェクトについて、募集ホームページを作成し、新聞・地域情報紙の広告・スポット・定時ツイートなどで周知	
京都局	『京都スペシャル』 『ストレス・リレー』PRと パブリックビューイング の実施	京都局制作ドラマ『ストレス・リレー』について、ポスタービジュアル制作・ウェブ展開・高校等の広報展開を実施。放送日にはオンラインで平野啓一郎さんをつないだPV&トークイベント実施	
京都局	『FM特集 京このごろ』 公開生放送	毎月最終木曜日に実施している『FM特集 京このごろ』について、12月はスペシャル版を8Kプラザから公開生放送で実施	『舞妓さんちのまかないさん』 コロボや歌舞伎役者による南座 顔見世興行案内など
京都局	『連続テレビ小説』 『カムカムエヴリバディ』 関連イベント	「ひなたの条映太秦映画村にようこそ！」と題して小道具等を展示、TwitterなどでもPR	ロケが行われ「条映太秦映画村」のモデルでもある東映太秦映画村で実施
神戸局	『おうちでキッズの森』 の制作	県立の大型児童館と連携し、地元の高校生が栽培・収穫した食材を使って地元の料理人が親子で楽しく作れるレシピを紹介するミニ番組『おうちでキッズの森 つくって食べよう』を制作 兵庫五国で計10個のレシピを紹介	新型コロナウイルス感染拡大防止のため神戸局1階キッズスペースを閉鎖しており、子育て世代とつながるために新たなコンテンツとして開発 コロナ禍での子育て世代への応援
神戸局	地域応援キャンペーン 『HYOGO+たつぷり！ 〇〇』	五国からなる兵庫県内の各地域を応援するため、特定地域の関連番組を1日に集中編成するキャンペーンを実施 4月に淡路島、11月に阪神間、3月に丹波エリアを取り上げ、地域の魅力を兵庫県域に発信	コロナ禍に苦しむ地域を応援するキャンペーン
神戸局	阪神・淡路大震災特集 サイト	これまで期間限定で公開していた阪神・淡路大震災特集サイトを通年化した	震災当時の映像など、NHKが制作した映像やコンテンツを掲載したほか、震災から27年の特集として、被災関係者たちが語る1分ミニ番組『あの日を胸に』や特集レポートを公開

実施局	業務名	内 容	備考(会場ほか)
神戸局	明日をまもるナビ防災展	水害や震災などから大切な命と暮らしを守るために、いざという時に役立つ最新の防災情報を展示	神戸局独自企画として、阪神・淡路大震災発生当時の映像「その時、NHKは」、地元企業とコラボした防災アイデアパネルの展示、VRによるNHK防災コンテンツ体感コーナーを実施
神戸局	8Kパブリカ なりたい自分でおどろう!	兵庫県内の園児に将来なりたい自分の絵を募集し、寄せられた絵で1分ミニ番組「8Kパブリカ・なりたい自分でおどろう!〜兵庫県バージョン〜」を制作、県内向けに放送し、また全ての絵を神戸局1階で展示したほか、ミニ番組を上映した	地域の子どもの夢を、8KとFloorinが応援する「8Kパブリカ」(全国2か所で実施)の取り組み
和歌山局	防災・減災に関する 取り組み 「守るプロジェクト」	大規模な地震、災害において“一人の犠牲者も出さない”ことを目指す「守るプロジェクト」に継続して重点を置き、防災・減災に関する取り組みをテレビ、ラジオ、インターネット、SNSと多角的に展開	
和歌山局	「岩出市ウィーク」 出前授業	12月に「岩出市ウィーク」と題して岩出市の話題を集中的に取り上げたが、その機会に市内の小学校で5・6年生向けの出前授業を実施	中継車見学を軸に、職員との対話や防災体験を通じて、小学生に放送や防災について身近に感じてもらった
和歌山局	「プラタモリ」(南紀白 浜・和歌山)、管中番組 『パンダってナンダ!』 広報展開	JR和歌山駅や南海和歌山市駅および市内バス停で、ポスター掲示や特大広告等大規模な広報展開を実施	
和歌山局	「紀伊半島豪雨から10年」 実感ハザードマップポ スター展開	紀伊半島豪雨で多くの犠牲者を出した新宮市と那智勝浦町に呼びかけて、ハザードマップを周知するポスターを作成し、役場や学校、コンビニ等に掲示した	当時の浸水した様子をARの合成で再現し、実際に浸水した深さとハザードマップの最大浸水深の写真を並べることで、避難の重要性を訴えた
奈良局	オンライン会館見学	新会館移転後、コロナ禍のため受け入れができていなかった放送局見学について、県内の小学5年生を対象に、オンラインで奈良局と小学校を結び、会館見学イベントを開催	11.16 広陵町立広陵北小学校 2.8 奈良市立済美小学校 3.15 橿原市立白樺北小学校・上牧町立上牧第三小学校(合同開催)
奈良局	3DCGでみる8K文化財 〜秘仏 救世観音〜	6月と1月の2回、8K番組『見たことのない文化財』で使われた8K3DCG(超高精細3次元立体コンピューターグラフィック)を来館者の目の前で操作し、普段は見ることのできない細部まで迫るイベントを開催	1.20 奈良女子大学の特別授業を8Kシアターを活用して実施 1.22, 23は手話通訳をつけて実施
奈良局	“手でみる” 模型展示	視覚障害者向けの建築模型の触覚教材を手配して、手指消毒の上触れることのできる寺院模型を展示。8Kシアターで上映する番組と関連する展示内容とした(1.22〜30)	奈良局に隣接する奈良県コンベンションセンターで開催された「奈良ちとせ祝ぐ寿ぐまつり大立山まつり」と連動して、奈良局1階ロビー「鹿どーもひろば」で開催
奈良局	8Kスーパーハイビジョン 特別上映&スペシャル トーク 「『お水取り・東大寺修 二会』〜1300年変わら ぬ祈りに迫る」	東大寺修二会に密着し克明に記録した2つの番組を、300インチの大型モニターで8Kの高精細な映像と迫力ある音で公開。また奈良ゆかりのゲストと語り合うトークショーを開催(3.12〜13)	奈良県コンベンションセンター・天平ホールで3回実施。3.1〜14まで、奈良局8Kシアターでも繰り返しお水取り関連番組を上映 番組鑑賞ガイドを作成し、触知図・点字を付加したパンフレットを配布
大津局	新会館公開スペースギャ ラリー「滋賀県平和祈念 館出張展示」	滋賀県平和祈念館とコラボして「女性たちと戦争のころの大津」写真や資料パネル展示と館長によるトーク&解説イベントを開催	大津局びわっぴー広場 (公開スペース)
大津局	プロバスケットボール Bリーグ中継公開生放送	プロバスケットボール「滋賀レイクスターズ」のゲームを配信映像放送と連動して、公開スペースに観戦者を迎えるライブビューイング会場にして公開生放送を実施	大津局びわっぴー広場 (公開スペース)
大津局	NHK防災ブース in滋賀レイクスターズ	防災についてクイズなど楽しみながら学べる体験会をプロバスケットボール「滋賀レイクスターズ」試合会場(屋外無料スペース)で開催	YMITアリーナ屋外スペース (滋賀県草津市)
大津局	地域発ドラマ広報	地域発ドラマを大学生など若い世代に向けて、主にホームページやツイッターなどSNSを活用した広報を展開した	開局80周年記念ドラマ「キャンパスで会おう!」(地域発)はコロナ渦の大学生を描いた物語で県内大学と協力体制の下で制作
大津局	びわっぴーぬりえまつり	「びわっぴー」と県内名所がコラボしたぬり絵冊子を作成し、希望する県内小学校等各種団体や個人に配布。完成したぬり絵を応募してもらい、『おうみ発630』で紹介するとともに公開スペースで展示会を実施	大津局びわっぴー広場 (公開スペース)

[2] イベント事業

21年度、近畿ブロックのイベントは、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、20年度に続いて、多くのイベントが中止または無観客収録となった。イベント実施214件、視聴者参加は55万人あまりだった。イベント開催にあたっては、新型コロナウイルス対策に十分留意した運営方法で入場者数を制限するなどして来場者の安心・安全に最大限配慮して実施した。また、小学生を対象とした防災教育イベント「NHKデジタル防災クラス」(2.21、豊中市立千成小学校・東大阪市立高井田東小学校)をタブレットを活用したオンラインでコロナ禍の中でも実施可能かつ広域同時展開可能なイベントとして行った。

①全国放送公開番組

NHK大阪ホールや近畿各地で66本を開催した。

②教育・子ども、スポーツイベント

大阪府内や近畿各地で148本を開催した。

③展覧会

大阪府内や近畿各地で12本を開催した。

主なイベントについては下表を参照のこと。

[3] 営業

NHK経営計画(21~23年度)の初年度となる21年度は、視聴者のNHK価値実感と納得を高めつつ「自主申し出の拡大」を図るためのさまざまな視聴者リレーション活動を展開するとともに、公益企業・賃貸不動産事業者・CATV事業者などによる企業の取次拡大、新たなマーケティング手法の開発、そして訪問要員の円滑な段階的縮小による営業コスト削減など、訪問によらない営業活動への転換に取り組んだ。

21年度のイベント一覧(実施日順)

実施局	実施期間	イベント名	実施地	会場	備考
大阪拠点局	4.8	第414回NHK上方落語の会	大阪市	NHK大阪ホール	このほか7.1, 9.2, 3.10開催
大阪拠点局	6.22	うたコン	大阪市	NHK大阪ホール	このほか4月(無観客)5月(無観客), 7月, 9月(2回), 10月, 12月, 2月, 3月開催
神戸局	4.17	NHK学園啓明学院協力校入学式	神戸市	啓明学院高等学校	
奈良局	4.27~6.20	聖徳太子1400年遠忌記念特別展「聖徳太子と法隆寺」	奈良市	奈良国立博物館	
奈良局	5.15	NHK あおによし奈良 歴史講座「聖徳太子ゆかりの地で古代の魅力を語る」	奈良県三郷町	三郷町文化センター文化ホール	このほか、大淀町・王寺町・斑鳩町・平群町(奈良県)、神戸市でも開催
奈良局	5.23~31	8Kクラシック・ムジーク・ビューイング	奈良市	NHK奈良放送局	
大津局	5.31~6.11	滋賀県防災報道写真展	大津市	NHK大津放送局 ギャラリー	
奈良局	6.6	吉田真人の「ピアノ弾いてもらえませんか？」@NHK奈良放送局	奈良市	NHK奈良放送局	
大阪拠点局	6.12	第68回NHK杯全国高校放送コンテスト大阪大会	大阪市	たかつガーデン	県大会はブロック内各局で開催
大阪拠点局	6.14	NHKオンライン特別授業—放送局のしごと—	大阪市	NHK大阪放送局、大阪市立今里小学校	2.7, 9, 10の3日間、府内の小学校5校を対象にオンライン特別授業を実施
京都局	6.18	NHK for School×アクティブ・ラーニング実践ワークショップ	舞鶴市	オンライン開催	
奈良局	6.19~21	8Kで体験 法隆寺の至宝	奈良市	NHK奈良放送局 1階鹿どーもひろば	
大津局	6.28	しが!!防災応援ラジオ	大津市	NHK大津放送局公開スタジオ	

実施局	実施期間	イベント名	実施地	会場	備考
大津局	6.28	第1回びわっぴーぬりえまつり	大津市	NHK大津放送局 1階公開スペース	
奈良局	7.7	「ぼくの絵わたしの絵」展	奈良市	NHK奈良放送局	このほか、各ブロック内各局でも開催
大阪拠点局	7.11	第38回NHK杯 全国中学校放送コンテスト大阪大会	大阪市	桃山学院中学校	県大会はブロック内各局で開催
奈良局	7.17～9.12	特別展 奈良博三味 ～至高の仏教美術コレクション～	奈良市	奈良国立博物館	
神戸局	7.19	NHK大学セミナー	豊岡市	芸術文化観光専門職大学	このほか、京都市でも開催
大津局	7.19	滋賀県平和祈念館出張展示 「女性たちと戦争のころの大津」	大津市	NHK大津放送局 1階 ギャラリー	
神戸局	7.30	NHK for School 「Why!?プログラミング」授業活用講座	川西市	川西市	このほか、丹波市でも開催
神戸局	8.3～31	パブリカ「なりたい自分でおどろう！」 夢の絵展の実施について	神戸市	NHK神戸放送局トアステーション	
奈良局	9.4～24	奈良のいいところ こども絵画展 & 番組上映	奈良市	NHK奈良放送局 1階「鹿どーもひろば」	
大阪拠点局	9.4～20	NHK防災スクエア	大阪市	NHK大阪放送局・アトリウム	
京都局	9.7～10.31	発見された日本の風景 美しかりし明治への旅	京都市	京都国立近代美術館	
神戸局	9.11～11.28	ザ・フィンランドデザイン展	兵庫県丹波篠山市	兵庫陶芸美術館	
和歌山局	9.17	全通研 近畿地区大会	和歌山市	和歌山ビッグ愛	後援に変更のうえオンライン実施に変更
京都局	9.25～12.26	モダン建築の京都	京都市	京都市京セラ美術館	
大阪拠点局	9.25	NHK全国学校音楽コンクール 近畿ブロックコンクール	大阪市	参集なし	音声審査
大阪拠点局	10.2	NHKトークセミナー 「バックマックスの英語で笑Time！」	大阪府箕面市	大阪大学箕面キャンパス	
京都局	10.5～8	大河ドラマ「青天を衝(つ)け」 全国巡回展・京都展	京都市	NHK京都放送局 1階8Kプラザ・2階ギャラリースペース	このほか、大阪局・奈良局・大津局でも開催
京都局	10.9～12.5	特別展 畠山記念館の名品	京都市	京都国立博物館	
神戸局	10.31	全国高等専門学校 ロボットコンテスト2021近畿地区大会	明石市	明石高専	
大阪拠点局	11.27	NHK交響楽団演奏会 大阪公演	大阪市	NHK大阪ホール	
全局	12.1～12.25	NHK歳末たすけあい・NHK海外たすけあい	近畿2府4県	NHK各放送局 1階ロビー	全国で実施
奈良局	12.10～1.23	名画の殿堂 藤田美術館展～傳三郎のまなざし	奈良市	奈良国立博物館 西新館	
大阪拠点局	12.17～12.19	おかあさんといっしょ ファミリーコンサート	大阪市	NHK大阪ホール	
大阪拠点局	1.14～4.3	特別展 「植物 地球を支える仲間たち」	大阪市	大阪市立自然史博物館	
大阪拠点局	2.2～3.21	大阪中之島美術館 開館記念 「Hello! Super Collection 超コレクション展 -99のものがたり-」	大阪市	大阪中之島美術館	

1 放送

【1】放送の概要

①人々の命と暮らしを守る正確・迅速な報道、
視聴者の判断に資する公平・公正な選挙報道

・災害報道

中国地方の広範囲に被害をもたらした7月上旬と8月中旬の連日の大雨や、広島県に上陸した台風9号、日本列島を横断した台風14号などの気象災害について、中国ブロック・県域でそれぞれ連日にわたって特設ニュースで伝えただけ、ホームページや文字情報（L字画面）も活用して交通情報などの生活情報も詳しく伝えた。

18年7月上旬発災の西日本豪雨から3年となり、『ラウンドちゅうごく』（G7.9）や、『中国！ちゅーもく！ラジオ』（RT7.2）で特集番組を放送した。公共メディアキャンペーン「水害から命を守る」に参加、5月から出水期の7月にかけてニュースや番組、ホームページ、SNS等を通じて防災・減災情報を連日伝えた。データ放送では、域内全局でLアラートに基づく災害情報を提供できるうえ、21年度からは土砂災害危険度情報も全局が提供できるようになった。

・新型コロナウイルス関連

第4波に伴う緊急事態宣言（5～6月）、第5波に伴う緊急事態宣言（8～9月）、第6波に伴うまん延防止等重点措置（1～3月）など新型コロナの感染拡大を受け、中国ブロック・県域それぞれで最新状況を日々のニュースで伝えただけ、生活情報を放送や文字情報（L字画面）、ホームページ等できめ細かく伝えた。また医療や経済、教育などさまざまな分野に与えた影響について『ラウンドちゅうごく』などの地域番組で取り上げた。

・選挙報道

河井案里氏の当選無効に伴い行われた参議院広島選挙区再選挙（4月）や、4年ぶりに行われた衆議院選挙（10月）、参議院山口選挙区補欠選挙（10月）、そして広島県知事選挙（11月）と山口県知事選挙（2月）を、開票速報をはじめ、レポートや記者解説で分かりやすく伝えた。河井克行元法務大臣の実刑判決が確定した大規模な買収事件で、東京の検察審査会が起訴相当と議決した35人の地方議会議員に辞職が相次いだことに伴って行われた3月の広島市議の補欠選挙の開票

速報を実施、また広島県議の補欠選挙についても詳しく伝え、正確かつ丁寧な報道を行った。

②核・平和関連の取り組み

ウクライナへの侵攻を巡ってロシアのプーチン大統領が核兵器の保有を誇示するような姿勢を示すなど、核兵器と平和を巡りさまざまな動きがあった。核兵器廃絶を巡る動き、被爆者たちの活動や役割、被爆地・広島への思いについて、ニュースや番組、ホームページ等で年間を通じて発信した。

・8月の編成

8月を中心にドキュメンタリーをはじめさまざまな番組を編成し、被爆地・広島から平和への願いを伝え、被爆体験の記録と次世代への継承を図り、視聴者が被爆や平和について考えるきっかけとした。『NHKスペシャル』「原爆初動調査隠された真実」（G8.9）や『ETV特集』「日本の原爆開発～未公開書簡が明かす仁科芳雄の軌跡～」（E8.7）、『原爆の日 ラジオ特集』「被爆オリンピックが遺したメッセージ」（RT8.9）を制作したほか、『NHKスペシャル』「銃後の女性たち～戦争にのめり込んだ“普通の人々”～」（G8.14）を通じて、社会の役に立ちたいとの思いから戦争に協力していった女性たちの知られざる心の内に迫った。

・坪井直さんをしのんで

長らく核兵器廃絶を世界に訴えてきた坪井直さんが亡くなられたことを受けて、『クローズアップ現代+』「被爆者・坪井直さんのメッセージ▽家族が語った最期の言葉」（G11.11）を放送したほか、『坪井直さんをしのんで』と題して、『100年インタビュー』「坪井直」（G11.3）や『NHKスペシャル』「きのご雲の下で何が起きていたのか」（G11.6）、『NEXT 未来のために』「オバマと会った被爆者」（G11.6）など坪井直さんを取り上げた過去の秀作を特集編成した。

・『お好みワイドひろしま』

『お好みワイドひろしま』では、「被爆76年広島原爆の日特集」（G8.2～6）を連日放送したほか、年間を通じて「シリーズ“語りだす原爆慰霊碑”」を4Kで制作し、順次放送・公開した。

③地域の課題、魅力を伝える取り組み

・平日午後6時台（G）

平日午後6時台は、各県域の基幹ニュース番組として地域に密着した情報を提供して視聴者の関心に応えた。

広島拠点局（以下、広島局）は、報道や番組制作以外の業務に従事する職員が秋以降「好きなんよ広島」をはじめとする各種企画制作に参加、自

らが取材と制作に携わるなど番組に多様な視点を取り入れた。

岡山局は、西日本豪雨の被災地の現状と課題、災害への事前の備えを詳細に伝えた。岡山県が舞台となった『連続テレビ小説』「カムカムエヴリバディ」の盛り上げを図り、地域に焦点を当てた独自の情報発信をSNSと連動し継続して取り組んだ。

松江局は、島根原発2号機の再稼働を巡る動きを詳細に伝えたとえ金曜夜間にも展開し、視聴者の声を交えて原発の県民生活への影響をとともに考える番組を生放送した。

鳥取局は、開局85年を記念して過去の資料映像から一部を厳選してカラー化と映像修復を施した「とっとりタイムトラベル」を計10本放送した。

山口局も、開局80年を記念して過去の映像を基に山口県の歴史をひもとく「思い出ISHIN」をシリーズで放送した。また各局とも双方向連動データ放送による気象クイズを定期的を実施した。

・金曜午後7時台

中国ブロック向けには中国地方に共通するさまざまな課題について視聴者の疑問・関心に寄り添って伝える『ラウンドちゅうごく』を放送、テーマによっては域内各局が主体的に制作した。プロ野球「広島東洋カープ」中継も随時放送した。

地域の結び付きが強く、互いの県への関心が高い山陰地方の松江局と鳥取局は共同して両県に向けた番組の放送に取り組んだほか、瀬戸内海を挟んで向かい合う岡山局（中国ブロック）と高松局（四国ブロック）もテーマを設けて共同で番組を制作するなどブロックの垣根を越えた取り組みが続いている。

・その他

広島局は、視聴者の「広島東洋カープ」への根強い人気を背景に、ドラフト会議を前に『みんなのカープ県民大会議 プロ野球ドラフト会議直前SP!』（◎10.8）を、開幕前には『みんなのカープ県民大会議 開幕直前SP』（◎3.18）を放送した。

岡山局は、『@okayama』「みんなのカムカム朝ドラ、まだ間に合うよSP」（◎11.19）などドラマの放送に合わせ関連番組を複数放送した。また新型コロナの感染拡大と状況変化を受け特集番組を生放送した（◎5.14, 28）。

松江局は、開局90年を記念し視聴者の要望に応じて過去の資料映像などを紹介する特集番組

「島根タイムトラベル」（◎3.18）を放送した。

鳥取局は、東京五輪で入江聖奈選手が鳥取県出身者初となる五輪金メダルを獲得したのを受け、過去から現在に至る豊富な取材映像を交えた『さんいんスペシャル』「がんばれ聖奈 ～鳥取初の金メダリスト～」（◎8.20）を急きょ放送した。

山口局は、開局80年に合わせ『Yスベ!』「魅せます!開局80年」（◎4.9）、『NHK山口放送局開局80年特別番組』「ハチマキTV」（◎4.16）を放送した。

④ デジタル発信の取り組み、ほか

年度を通じてSNSと連動した企画「#あのときを取材中@山陰山陽放送局」を展開。中国地方各地の過去の出来事を発生時と同じ日にSNSで配信、随時放送した関連番組では関係者の証言や新たな資料、アーカイブ映像を交えて当時の人々の体験や思いを追体験できるようにするなど、新たな視聴者の獲得を目指し年間を通じて取り組んだ。

・各局の主な動き

広島局は、ホームページのレイアウトを刷新しアクセスの多い地域ニュースをトップ画面上部に配置、ウェブ特集やショート動画のページを新たに設けるなど利便性と親しみやすさの向上を図った。岡山局は、『連続テレビ小説』や防災関連の特設サイトを制作し、視聴者から募った意見を紹介するなど視聴者コミュニケーションの深化に努めた。松江局は、「しまねっとNEWS 610」の企画ページを新設し、番組内の企画動画や放送で紹介しきれなかった情報を掲載するなど多彩なコンテンツ発信に努めた。鳥取局は、『いろ★ドリ』サイトを一新しウェブ記事ページを設けて情報発信の強化に努めたほか、番組内の企画動画を掲載して新たな視聴者層の獲得を図った。山口局は、開局80年特設サイトを設けて『情報維新!やまぐち』の「ハチマキTV」コーナーの特集動画を掲載するなど、視聴者サービスの充実を図った。

・SNSの活用

各局ともSNSアカウント（Twitter）の活用に取り組む、中国地方の全局が運用している。各局の開設時期は、広島局（12年3月）、松江局（12年12月）、鳥取局（15年3月）、岡山局（13年2月、20年10月再開）、山口局（21年3月）。広島局のフォロワーは22年3月末時点で1万8,600を超え、番組やブログ記事の紹介、防災・減災情報の提供、広島県のニュース配信のほか、番組やスポーツ中継での意見募集などで活用した。

【2】地域放送番組

①定時番組

『おはよう○○(県名)』 G

県域・一部中国ブロック 月～金 7:45～8:00

第1回93.4.5/ニュースやきょうの動き、気象情報に加え、各地の話題や課題などを中継やレポートで伝えるニュース・情報番組。番組前半は県内向け、番組後半は広島から中国地方向けに伝える。

『ひるまえ直送便』 G

中国ブロック・一部県域 月～金 11:40～12:00

第1回14.4.2/日々の暮らしに役立つ情報や、地域の魅力を再発見できる話題を伝える情報番組。料理や健康、レジャー情報のほか、視聴者参加の川柳コーナーや、リポーターが旅で出会った方に大切にしている思い出の品をエピソードとともに紹介してもらう「あなたの大切なモノって何ですか?」など、多彩な内容で放送。

『お好みワイドひろしま』 G

広島県域 月～金 18:10～18:59

第1回97.4.1/広島県内のニュースを分かりやすく伝える情報番組。新型コロナについて感染状況や地域経済、地域医療への影響など幅広い視点で連日伝えた。シリーズ「語りだす原爆慰霊碑」のほか、核兵器廃絶に向けた世界情勢や被爆者の活動から被爆体験の継承まで、核兵器や平和を巡る問題について年間を通じて伝えている。西日本豪雨の被災地の現状や復興の課題について伝えたほか、出水期を中心に水害から命を守るための企画を連日伝えた。また、双方向システムを利用した地域紹介コーナー「みっけ!!」を継続、新たに「気象クイズ・教えて岡田くん」を設けた。字幕放送。/各局タイトル：岡山『もぎたて!』、松江『しまねとNEWS 610』、鳥取『いろ★ドリ』、山口『情報維新!やまぐち』

『ひろしまニュース845』 G

広島県域 月～金 20:45～21:00

第1回96.4.1/県内の1日の出来事をコンパクトにまとめて伝えるニュース番組。/各局タイトル：岡山『岡山ニュース845』、松江『しまねと845』、鳥取『とっとりニュース845』、山口『情報維新!やまぐち845』

『ラウンドちゅうごく』 G

中国ブロック・一部広島県域 金 19:30～19:55

第1回18.4.27/年31回/新型コロナの影響、参院再選挙の争点、水害への備えといったタイムリーな話題から、人口減少や高齢化、地域経済の活性化、核廃絶を願う被爆者たちの思いなど中国地方のさまざまな事象を取り上げ、地域のこれからは模索した。

『“テッパン” 話仕入れました! 広島かたすみ食堂』 G

広島県域 金 19:30～19:55

第1回18.4.13/年4回/広島の片隅にある架空の鉄板焼き店“広島かたすみ食堂”を舞台に、地域の知られざる魅力に光を当てる情報バラエティー番組。街の片隅で輝く人やモノ、出来事など新定番となりうる話題(テッパン話)を探し、広島の多様でリアルな魅力を伝えた。

『@okayama』 G

岡山県域 金 19:30～19:55

第1回17.8.1/年16回/岡山発の番組として、地域の課題や身近な話題、地域が求める情報をオールVTRで構成するドキュメンタリーからスタジオ・トークまで多彩な演出を駆使。また、全国放送番組も地域向けに改めて放送し、“もう一度見たい”という要望に応えた。

『さんいんスペシャル』 G

島根県域・鳥取県域 金 19:30～19:55

第1回18.4.13/松江局：年21回、鳥取局：年21回/島根、鳥取両県の共通の課題や、山陰地方の豊かな自然や伝統文化、人物など地域の魅力を伝え、この地で暮らす豊かさを実感できる番組。各県特有の課題を『さんいんスペシャル』として各県域に向けて放送する場合もある。

『Yスぺ!』 G

山口県域 金 19:30～19:55

第1回18.4.13/年20回/山口の課題や魅力をさまざまな切り口で取り上げ、多彩な演出で幅広く発信する地域情報番組。

『NHK中国地方放送番組審議会』 G

中国ブロック(第2)日 6:50～6:52(9月を除く)

第1回97.11.16/中国地方放送番組審議会の審議内容を伝える番組。

『おはよう中国』 R1

中国ブロック 月～金 7:40～7:58

土 7:40～8:00

第1回89.4.3/気象・交通など朝に欠かせない情報やニュース、旬の人や時の話題の電話インタビューで構成。

『ひろしま コイらじ』 R1

広島県域 月～木 17:05～17:55(大相撲期間を除く)

第1回16.4.4/広島で頑張る若者の活動や、「広島カープ」、エンターテインメント情報など地元根ざした情報を伝える番組。

『中国!ちゅーもく!ラジオ』 R1

中国ブロック 金 17:05～17:55(大相撲期間を除く)

第1回16.4.8/中国地方の各放送局が制作した各地の魅力を伝える番組を、中国地方全域に向けて生放送する番組。

(主なラインナップ)

「ひろしま コイらじ」(広島局)

「おからじ!」(岡山局)

「まるっと☆しまね」(松江局)

「やしろ荘でごによごによ」(鳥取局)

「YAMAGUTIC」(山口局)

(各局)

「ちゅうごく朗読散歩」

「中国地方 人権インタビュー」

「耳で訪ねる『ちゅうごくくらしの音景色』」

②特集・特別番組

番組タイトル	サブタイトル	放送波	放送エリア	放送日時	制作局
ラウンドちゅうごく 「あのとき取材中@山陰山陽放送局」	わが県 発掘映像SP	G	中国ブロック	5.28 / 19:30~19:55	広島拠点局
	わが県 発掘映像SP秋			10.15 / 19:30~19:55	
	わが県 発掘映像SP冬			1.28 / 19:33~19:58	
	わが県 発掘映像SP完			3.18 / 19:30~19:55	
もふもふ感謝状	～愛しのペットたち～	G	中国ブロック	6.30 / 20:15~20:40	広島拠点局
ラウンドちゅうごく	激甚化する水害 命を守るために ～西日本豪雨 3年の課題～	G	中国ブロック	7.9 / 19:30~20:42	広島拠点局
特集「いざTokyoへ!中国勢にエール」		G	中国ブロック	7.21 / 20:18~20:45	広島拠点局
特集「アイデア満載!山陰山陽の鉄道」		G	中国ブロック	9.22 / 20:15~20:40	広島拠点局
高専ロボコン2021	中国地区大会	G	中国ブロック	11.21 / 13:05~13:59	広島拠点局
かが屋のコント	広島県	G	中国ブロック	12.22 / 22:50~23:15	広島拠点局
カムカムトーク 安子ちゃんが岡山に帰ってきた		G	中国ブロック	12.25 / 7:30~7:55	岡山局
アニメ聖地旅 竹原	～広島・「たまゆら」の舞台へ～	G	中国ブロック	1.29 / 22:40~23:05	広島拠点局
あなたの知らない世界のグルメ		G	中国ブロック	3.21 / 12:25~12:50	広島拠点局
コネクトミュージック2022		G	中国ブロック	3.26 / 22:40~23:05	広島拠点局
山下健二郎 とっておき絶景旅	～しまなみ&とびしま海道編～	G	中国ブロック	3.31 / 2:27~3:12	広島拠点局
広響コンサート	～第412回定期演奏会から～	FM	中国ブロック	7.11 / 14:00~16:00	広島拠点局
	～第416回定期演奏会から～			12.5 / 14:00~16:00	
第88回NHK全国学校音楽コンクール	中国ブロックコンクール	FM	中国ブロック	10.23 / 9:00~11:34	広島拠点局
NHK広島ナビ	「〇月」(毎月)	G	広島県域	4.24 / 9:58~10:00ほか	広島拠点局
みんなのカーブ県民大会議	プロ野球ドラフト会議直前SP!	G	広島県域	10.8 / 22:00~23:15, 23:30~0:20	広島拠点局
	開幕直前SP			3.18 / 19:57~20:42, 22:45~23:12	
いよいよスタート!	連続テレビ小説 「カムカムエヴリバディ」スペシャル	G	岡山県域	10.29 / 11:05~11:54	大阪拠点局・岡山局
ラジオdeもぎたて!		R1	岡山県域	4.28 / 17:05~17:55 ほか計26回	岡山局
さんいんスペシャル	がんばれ聖奈 ～鳥取初の金メダリスト～	G	鳥根・鳥取県域	8.20 / 19:30~19:55	鳥取局
NHK松江放送局開局90年記念番組	島根原発2号機 再稼働の判断をめぐる	G	鳥根・鳥取県域	1.28 / 19:33~19:58	松江局
	島根タイムトラベル			3.18 / 19:30~20:14	
手仕事の国・鳥取	～菊池亜希子「民藝(みんげい)」をたどる旅～	G	鳥取県域	12.27 / 15:10~16:00	鳥取局
Yスベ! NHK山口放送局 開局80年特別番組	ハチマキTV～その一歩に、エールを。～	G	山口県域	4.16 / 19:30~20:42	山口局
	ハチマキTV 2022春-今、思うこと-			3.18 / 19:30~20:42	
第88回NHK全国学校音楽コンクール	広島県コンクール～小学校の部～	G	広島県域	9.25 / 10:05~10:49	広島拠点局
	広島県コンクール ～中学校・高等学校の部～			9.26 / 13:05~14:50	
	岡山県コンクール	FM	岡山県域	9.25 / 16:00~18:00	岡山局
	小学校・中学校・高等学校の部				
	島根県コンクール	FM	鳥根県域	9.19 / 12:15~16:00	松江局
	小学校・中学校・高等学校の部				
鳥取県コンクール 高等学校の部	FM	鳥取県域	9.16 / 17:30~18:00	鳥取局	
山口県コンクール					
小学校・中学校・高等学校の部	FM	山口県域	9.12 / 9:00~11:50	山口局	

【核・平和関連番組, 新型コロナウイルス関連番組】

番組タイトル	サブタイトル	放送波	放送エリア	放送日時	制作局
ラウンドちゅうごく	悲しみから逃げない ～没後70年 原民喜の言葉～	G	中国ブロック	5.7 / 20:15~20:40	広島拠点局
	子どもが夢中!ズッコケ三人組 ～作家・那須正幹のメッセージ～			9.24 / 19:30~19:55	
	“空白の10年” 被爆者たちの手記			10.12 / 19:30~19:55	
シリーズ 語りだす原爆慰霊碑	修道中学校原爆死没者慰霊碑	G	中国ブロック	6.19 / 18:40~18:43 ほか(3本,各3分)	広島拠点局
れいわのへいわソング 完全版		G	中国ブロック	9.19 / 0:45~1:45	広島拠点局
消えない傷痕 ～原爆初動調査 76年目の真実～		G	中国ブロック	12.11 / 16:15~16:58	広島・福岡 拠点局
中国!ちゅーもく!ラジオ	YAMAGUTIC 児童文学作家・那須正幹 さん ～未来に伝えたかったこと	R1	中国ブロック	10.15 / 17:05~17:55	山口局
お好みワイドひろしま	被爆76年「原爆の日」特集	G	広島県域	8.2~4 / 18:30~18:59	広島拠点局
				8.5~6 / 18:00~18:59	
核兵器廃絶 ヒロシマの声は届くか		G	広島県域	1.22 / 9:58~10:00	広島拠点局
ニュース	岸田総理大臣 エマニュエル駐日アメ リカ大使 平和公園訪問	G	広島県域	3.26 / 15:15~17:23	広島拠点局
令和3年 広島平和記念式典		G	全国	8.6 / 8:00~8:39	広島拠点局
		G	中国ブロック	8.6 / 8:00~8:54	
		R1	中国ブロック	8.6 / 8:00~9:00	

番組タイトル	サブタイトル	放送波	放送エリア	放送日時	制作局
NHKスペシャル	原爆初動調査 隠された真実	G	全国	8.9/22:00~23:15	広島・福岡拠点局
	銃後の女性たち ～戦争にのめり込んだ“普通の人々”～			8.14/21:00~21:49	広島拠点局
れいわのへいわソング		G	中国ブロック	8.10/22:00~22:45	広島拠点局
		G	全国	8.30/3:00~3:45	
クローズアップ現代+	被爆者・坪井直さんのメッセージ ▽家族が語った最期の言葉	G	全国	11.11/22:00~22:30	広島拠点局
ETV特集	日本の原爆開発～未公開書簡が明かす 仁科芳雄の軌跡～	E	全国	8.7/23:00~23:59	広島拠点局
原爆の日 ラジオ特集	被爆オリンピックが遺したメッセージ	R1	全国	8.9/20:05~20:55, 21:05~21:55	広島拠点局
ラウンドちゅうごく	やっぱり一緒に食べたいね ～コロナ禍のこども食堂～	G	中国ブロック	4.16/19:30~19:55	広島拠点局
	コロナ変異ウイルスの脅威 広島・岡山からの報告			5.21/19:30~19:55	広島拠点・岡山局
	コロナで急増！依存症危機 どう向き合う ゲーム・賭け・酒			7.2/19:30~19:55	広島拠点局
	大学生冬物語～コロナと過ごす青春～			1.7/19:30~19:55	広島拠点局
	コロナ禍の看取り 家族の葛藤			2.25/19:32~19:57	広島拠点局
中国！ちゅーもく！ラジオ ラウンドちゅうごく	おからじ コロナ禍でも前を見よう！ 新型コロナ いま求められるケア	R1	中国ブロック	5.28/17:05~17:55	岡山局
@okayama	緊急事態宣言で岡山は？ 新型コロナ 医療とワクチンの現状 ～緊急事態宣言から2週間～	G	岡山県域	5.14/19:30~19:55	岡山局
	5.14/19:30~19:55	5.28/19:30~19:55			
さんいんスペシャル	どう立ち直る？コロナ禍の山陰経済	G	島根・鳥取県域	7.16/19:30~19:55	松江局
Yスベ！	お便りさんぽスペシャル コロナ禍でも心に彩りを 今を、支えたい。 ～コロナ禍のひきこもり 求められる 支援～	G	山口県域	6.11/19:30~19:55	山口局
	7.16/19:30~19:55				

③スポーツ中継

スポーツ名	番組タイトル	放送エリア	放送波	放送日	制作局	
野球	高校野球	第103回全国高校野球選手権大会・ 地区大会 決勝	広島県域	E	8.1	広島拠点局
		〃	岡山県域	G	7.25	岡山局
		〃	島根県域	G FM	7.29	松江局
		〃	鳥取県域	G FM	7.28	鳥取局
		〃	山口県域	G FM	7.29	山口局
		令和3年度秋季高等学校野球大会・ 地区大会 決勝	広島県域	R1	10.3	広島拠点局
		〃	岡山県域	FM	10.10	岡山局
		〃	島根県域	R1	10.3	松江局
		〃	鳥取県域	FM	9.26	鳥取局
	〃	山口県域	FM	9.28	山口局	
	第137回秋季中国地区高等学校野球大会 決勝	中国ブロック	R1 FM	10.31	広島拠点局	
	プロ野球	「広島」対「阪神」	中国・近畿ブロック	G	7.3	広島拠点局
		「阪神」対「広島」	広島・岡山・松江・ 山口・近畿ブロック	G	9.30	大阪・ 広島拠点局
		「広島」対「阪神」	広島・松江・山口 ブロック	G	4.1	広島拠点局
		「広島」対「日本ハム」 降雨途中中止	広島・松江・北海道 ブロック	G	6.3	
「広島」対「日本ハム」		広島・松江・北海道 ブロック	G	6.16		
「広島」対「楽天」		広島・岡山・山口 ブロック	G	6.4	名古屋拠点局	
「中日」対「広島」		中国・東海3県 ブロック	R1	4.17		
「広島」対「巨人」				4.9/9.22		
「広島」対「日本ハム」		中国ブロック	R1	6.2	広島拠点局	
「広島」対「DeNA」	10.14					
「広島」対「阪神」	3.30/3.31					
サッカー	Jリーグ	「岡山」対「水戸」	岡山県域	G	4.17	岡山局
		「広島」対「FC東京」	広島県域	G	11.27	広島拠点局
		「岡山」対「千葉」	岡山県域	G	12.5	岡山局
		「札幌」対「広島」	広島・北海道ブロック	G	2.26	札幌・ 広島拠点局
		「岡山」対「徳島」	岡山・徳島県域	G	2.27	岡山局
バスケットボール	Bリーグ	「広島」対「島根」	広島・松江ブロック	G	11.7	広島拠点局
		「富山」対「広島」	広島・富山ブロック	G	1.30	富山局

2 技術

【1】緊急・災害報道、選挙報道

新型コロナ関連ではオミクロン株の影響でまん延防止等重点措置が発令され、各ニュースにて感染状況を伝えた。また、広島県内の感染状況に応じて、特設ウェブサイトへの誘導QRコードを送出した。

8月13日に大雨特別警報が発表され、局前からの中継や土砂災害現場からの中継を実施した。9月17日には台風14号が中国地方に接近し、夕方から広島局前での中継を実施した。県内各所で大雨警報や土砂災害警報、洪水警報が発令され、適宜、県域放送・中国ブロックでの特設ニュースやL字での避難情報送出など災害報道に対応した。NHKで開発したNMAPS (News Mashup Advanced Probe System) を利用し、自治体が発信した避難情報をリアルタイムに作画して放送利用し、気象予報士による解説とともに、気象情報を分かりやすく伝えた。

政治関連では、4月に河井案里議員（当時）の議員失職による参議院補欠選挙、10月に衆議院選挙、11月に県知事選挙を実施した。年間3度の政見放送と選挙投票中継に対応した。

【2】番組制作

21年度は東京オリンピック開催で春と秋以降に番組制作が集中する1年となった。新型コロナの影響は、音楽番組では、NHK音楽コンクール中国ブロック大会が音源審査になり、2月坂町での『NHKのど自慢』も直前に中止となった。7月の「れいわのへいわソング2021」では感染対策を採って有観客で実施した。スポーツ番組では、開催者が感染拡大防止策を進めながら、プロ野球「広島カープ」戦を8試合、Jリーグ「サンフレッチェ広島」戦を2試合、織田記念陸上やBリーグなどを中継した。9月30日の甲子園球場でのプロ野球「広島カープ」戦ではユニカメラ2台を追加して「広島カープ」にフォーカスした放送をIPリモート制作で実施した。設営準備を進めていた全国都道府県対抗男子駅伝は、オミクロン株の急拡大により、2年連続で開催中止となった。その他、新型コロナの感染防止対策では、20年に続き、中継車内の「3密」を避けるため、平和式典中継でIPリモートプロダクションを導入し広島局T1副調整室でのリモート制作

を行った。

【3】テレビ・ラジオ放送網設備

中波ラジオの津波災害対策のため、広島・尾道および大崎にFM補完局（プログラムは[R1]）を開局した。電源設備の強化対策として、広島・絵下山TVの自家発電設備に予備発電機を整備した。設備の信頼性向上を図るため、老朽更新と併せて広島・双三和TV、岡山・加茂市場TVなどの放送機2台化整備を実施した。安定した電波確保のため、老朽化した広島・尾道TVの空中線更新、鳥取・智頭山形FMの放送機更新などの放送所整備等を行った。TV自営無線回線において、松江・三瓶山ルートおよび山口・周東ルートなどのTTL設備の更新を行った。

NHK共聴の大規模改修（光化）については、域内19施設の工事を完了した。

【4】開発

21年度中国地方放送技術報告会で山口局の「報道用ファイルベース装填注意喚起システムの開発」が最優秀賞を、広島局の「8KカープPV 22.2マルチチャンネル音響Mix制作報告」が優秀賞を受賞した。これらを含めた3件を第72回電気・情報関連学会中国支部連合大会で発表した。

【5】放送設備の充実・更新

運行装置については、5月に広島局、11月に岡山局、12月に山口局で新運行装置COMPASSの運用を開始し、5月に鳥取局で更新工事に着手した。また、広島局のニュース字幕送出設備の部分更新を行ったほか、広島局と米子支局のニュースカーを更新した。

新松江放送会館については、20年8月に着工した建築工事を引き続き実施した。また、山口局の会館自家発電装置を更新した。

【6】視聴者活動

22年2月に、中国地方の小学校を対象とした広島局発のメディアリテラシー教室をオンラインで開催し、スタジオ運用や調整を行った。また、これに関連してNHKの理解促進を目的とした事前授業も開催し、講師の一員を務めた。

コロナ禍におけるSHV普及活動として、電器店・電気工事店を対象に、基礎技術の解説動画を収録したDVDなどの技術資料を送付する形で技術講習会を開催し、域内から805店の参加があった。

3 視聴者対応

[1] 広報

中国地方各局では、新型コロナ感染対策として、デジタルやオンラインも活用しながら広報活動を展開した。

広島局では、広報VTRを独自に制作するなどして、出前授業やメディアリテラシー教室などキャリア教育に取り組んだ。

岡山局では、『連続テレビ小説』「カムカムエヴリバディ」の放送に合わせて、独自ポスター等の

掲示や関連イベントの開催、ツイッターの配信などを展開した。

開局90年を迎えた松江局では、『名作アルバム』の番組広報などSNSの発信を強化し、ツイッターのフォロワー数は前年の1.4倍に増加した。

鳥取局では開局85年を迎え、夕方の県単放送の動画をホームページで定期的に配信したほか、小学校向けのリモート会館見学を年5回実施した。

開局80年を迎えた山口局では、ツイッターを開示して山口県を全力応援するツイートを展開したほか、『公共メディア通信』で「きょうも1分間、深呼吸。」キャンペーンを実施した。

21年度の広報活動一覧（局別）

実施局	業務名	内 容	備考(会場ほか)
広島拠点局	CATVと災害連携協定を締結	広島局と広島県ケーブルテレビ連絡協議会が、災害時に連携を図る「防災・減災における連携協定」(4.28)を締結した。その後、県内7つのCATV各社を対象に、具体的な内容を盛り込んだ覚書の締結を進めている	対象：広島県内7つのCATV各社
広島拠点局	夏の記者会見で被爆76年関連番組等の広報	広島局で定例の夏の記者会見(6.25)を開催した。被爆76年を迎えた「ヒロシマ」の地元局として、「ETV特集」「日本の原爆開発」(◎8.7)や「れいわのへいわソング」(◎8.10)など平和や原爆関連の番組をPRした	広島拠点局 8 K スーパーハイビジョンシアター
広島拠点局	ショーウインドウの全面改装	広島局のショーウインドウを全面的に改装し(8.2)、ローカル番組をPRするデザインに再構成した。21年度末には新年度の番組用に再度改編(3.30)した	広島拠点局 1階 ショーウインドウ
広島拠点局	キャリア教育の推進	広島県内外の小中学校や高校を対象に、放送や仕事の楽しさとやりがいなどを伝える職業インタビューや出前授業といったキャリア教育の取り組みを計10回余り実施した(対象：県内外の小中学校・中学校・高校)	
広島拠点局	広報VTRの制作と活用	学校とハートプラザとを結んだオンライン授業などに活用するため、ローカル番組の裏側を紹介する広報VTR 3本を独自制作した。広報VTR(11月～)は出前授業などで活用しているほか、広島局のホームページでも紹介している(広報VTR『「お好みワイドひろしま」ができるまで』『スタジオの裏側』『8Kスーパーハイビジョンシアター』)	
広島拠点局	広島発SDGsミニドラマの広報活動	NHKワールドSDGsキャンペーンとして制作したミニドラマ「あの日、おばあちゃんが教えてくれたこと」(12月～)をPRした。広島市のロケ(11月中旬)に同行したほか、出演者の記者会見(11.17)も開催するなどして、広報展開した	ロケ地：広島市
広島拠点局	出前版「学校deコイらじ」の実施と広報活動	ラジオ番組『ひろしま コイらじ』の出演者が、小学校を訪ねて校内放送や特別授業を行うサプライズイベントを計3校で実施した。イベントの様子も取材し、全国やローカルで放送した(広島市立五日市観音西小学校(11.19)、呉市立荘山田小学校(11.25)、広島市立己斐東小学校(2.25))	
広島拠点局	お笑いコンビ「かが屋」のコント「広島県」の広報	広島や岡山出身のお笑いコンビ「かが屋」が、広島を舞台に制作したコント特番「かが屋のコント『広島県』」(◎12.22)のロケに同行し、放送に合わせて広報展開を図った	ロケ地：広島市・廿日市市
広島拠点局	宮田俊哉が巡る「アニメ聖地旅」の広報	アニメ「たまゆら」の舞台・広島県竹原市を「Kis-My-Ft2」のメンバーでアニメファンとして知られる宮田俊哉が巡る番組「アニメ聖地旅 竹原」(◎1.29、◎3.21)について、ロケに同行し、雑誌やウェブ媒体などでPRした	ロケ地：竹原市
広島拠点局 岡山局 松江局 鳥取局	メディアリテラシー教室地域版トライアルの実施	小学校をオンラインで結んで子供たちが映像のねらいを読み解く力などを学ぶメディアリテラシー教室の地域版(2.4)を実施した。22年度の本格実施を前にトライアルとして全国で初めて実施したもので、岡山・松江・鳥取の各局も関わった(広島市立袋町小学校、福山市立引野小学校、岡山市立平島小学校、安来市立安田小学校、安来市立母里小学校、日南町立日南小学校)	
広島拠点局	春の記者会見で新年度番組などをPR	22年度の新番組などをPRする「春の記者会見」(3.4)を実施した。夕方のローカル番組『お好みワイドひろしま』や金曜19:30から始まるローカル番組『コネクト』などを広報した	広島拠点局 8 K スーパーハイビジョンシアター
広島拠点局	米アカデミー賞国際長編映画賞を受賞した「ドライブ・マイ・カー」の密着番組をPR	映画「ドライブ・マイ・カー」が、アメリカのアカデミー賞にノミネートされたことに合わせて、広島ロケに密着したローカル番組「ラウンドちゅうごく」「ドライブ・マイ・カー 広島に導かれて」(◎3.11)が放送されたことから、SNSや映画雑誌でPRした	ロケ地：広島市

実施局	業務名	内 容	備考(会場ほか)
広島拠点局	音楽番組「コネクトミュージック2022」のPR	中国地方出身のアーティストが出演するローカルの音楽番組『コネクトミュージック2022』(G3.26)の放送に合わせて、収録風景を取材し、ツイッターやフェイスブックで番組をPRした	収録：広島市
広島拠点局	『山下健二郎 にとっておき絶景旅〜しまなみ&とびしま海道編〜』の番組PR	三代目J SOUL BROTHERSのメンバーの山下健二郎さんが瀬戸内海のしまなみ海道ととびしま海道をバイクで巡る番組『山下健二郎 にとっておき絶景旅』(G3.31)の放送に合わせて、SNSなどで番組をPRした	ロケ地：尾道市・呉市など広島県内と愛媛県内
岡山局	『連続テレビ小説』「カムカムエヴリバディ」でロケ地等に独自ポスター掲示	岡山県が『連続テレビ小説』「カムカムエヴリバディ」の舞台となったことから、地元局として独自のポスターを製作し、ロケ地の商店街などに掲示(11.1〜)した	岡山市の上之町商店街など10か所
岡山局	『連続テレビ小説』「カムカムエヴリバディ」の広告を岡山駅などで掲示	岡山駅と倉敷駅の改札付近や地下街のデジタルサイネージに『連続テレビ小説』「カムカムエヴリバディ」の出演者のインタビューなどが入った広告を掲示し、積極的に番組をPRした	岡山駅・倉敷駅
岡山局	『連続テレビ小説』「カムカムエヴリバディ」でツイッター活用	岡山局のアナウンサーが「カムカムツインズ」と称して、『連続テレビ小説』「カムカムエヴリバディ」のロケ地やエキストラ、小道具、それに関連イベントなどの情報をツイッターで随時配信した(10.20〜12.24)	
松江局	松江局のツイッター発信力を強化	松江局内に「デジタルプロジェクト」(9月〜)を立ち上げ、ツイッターを定期的に発信できる全局的な体制を構築した。この結果、年度末までに発信した情報量は前年同時期比の約3倍に上り、フォロワー数も約1.4倍と大幅に増加した	
松江局	若年層対策としてプロバスケットボール選手のオンラインイベントを実施	Bリーグ・B1「島根スサノオマジック」の選手たちが、中高生や大学生にプロの技を教えるオンラインイベント(11.27)を実施した。レッスンの様子は、『しまねつとNEWS610』(G12.13)やBS1で放送したほか、ホームページやツイッターでミニ動画を複数公開した	
松江局	『大河ドラマ』「鎌倉殿の13人」ゆかりの後鳥羽上皇にちなみ、視聴者参加型イベントを開催	22年の『大河ドラマ』「鎌倉殿の13人」に登場する後鳥羽上皇の配流地・島根県海士町で視聴者参加型のイベントを開催した。地元の自治体などの協力により「ごとばんさんの“新”遠島御百首Tシャツアートプロジェクト」として実施し、『しまねつとNEWS610』で放送するなどして大河ドラマの番組をPRした	
松江局	松江局開局90年で記念番組や特集企画の広報展開	開局90年(3.7)の記念番組(G3.18)や島根県ゆかりの番組を『NHK松江 名作アルバム』(G3月〜)と題して通年で放送する取り組みについて、ツイッターやフェイスブック等(3.16〜31)で告知した他、松江駅などに広告(3.13〜31)を出すなど広報展開した(JR松江駅前の大型ビジョン、駅構内のサイネージ)	
鳥取局	鳥取県内のニュースやアナウンサーの動画をツイッターで配信	ツイッターに、鳥取県内のニュースを毎日配信したほか、鳥取局のアナウンサーが出演する動画などを定期的に掲出するなど広報活動を実施した	
鳥取局	鳥取局開局85年に合わせてツイッターで「民藝」や「精鋭」の企画をPR	鳥取局開局85年の記念企画として、鳥取で盛んな「民藝」の足跡や現在鳥取県内で活躍する人たちを著名な写真家が撮影して、ツイッターなどSNSで集中的に投稿した	
鳥取局	インターネットを活用した取り組み	県内の小学校対象にオンラインで放送の仕組みなどを紹介するリモート会館見学を実施し、遠隔地の小学校など計5校が参加した(12.2, 12.14, 1.19, 2.1, 3.3)(米子市立箕蚊屋小学校、鳥取市立湖山小学校、日野町立黒坂小学校、八頭町立郡家西小学校、日南町立日南小学校)	
鳥取局	ツイッターで鳥取関連の全中番組をPR	鳥取県庁の食堂や鳥取県民の昼食などを紹介した全中の番組『サラメシ』『鳥取SP』(1.11)をPRするため、ツイッターに集中的に投稿(1.4〜30)を行った	ロケ地：鳥取県内
山口局	山口局開局80年でツイッター開設	開局80年に合わせて、山口局独自のツイッターを開設し、1年間を通じて、山口生まれの人気イラストレーターが作成したキャラクター「ハチマキくん」が山口県を応援するツイートを投稿した	
山口局	『公共メディア通信』でコロナ禍のリラックスをテーマにしたキャンペーン実施	『公共メディア通信』で、コロナ禍のリラックスをテーマにした「きょうも1分間、深呼吸。」キャンペーン(4.28〜)を実施した。山口局のアナウンサーやキャスターが出演する動画4本を制作した	
山口局	山口局開局80年を記念した広報活動を展開	開局80年を記念したデジタルサイネージの広告を新山口駅(5.1〜31)、徳山駅(5.1〜31)、下関駅(5.3〜30)に掲出した	
山口局	新年度番組PRで初めて記者会見を開催	山口局の22年度ローカル番組をPRするため、山口のマスコミ各社を対象にした記者会見(3.24)を初めて開催した。地元の山口新聞など6社が来局したほか、オンラインでも4社が参加した	
山口局	ハートプラザのキッズコーナーをリニューアル	山口局ハートプラザのキッズコーナーに新たなコンテンツを追加し、リニューアル(3.22)した	

[2] イベント事業

中国地方では87本のイベントを実施し、およそ10万5,000人の参加者があった（下表参照）。新型コロナウイルス感染拡大防止のための中止は18本で、全国男子駅伝および関連企画は2年連続で中止となった。全国放送公開番組は『NHKのど自慢』『新・BS日本のうた』『民謡魂 ふるさとの唄』など10本実施した。3年ぶりに「NHK交響楽団演奏会中国公演」（指揮：広上淳一、ピアノ：藤田真央）を開催。山口局では開局80年記念事業を展開したほか、岡山局では『連続テレビ小説』『カムカムエヴリバディ』舞台の地として関連イベントを実施。広島局では街めぐりを通じて平和への思いを感じてもらおう体験イベント、松江局では『大河ドラマ』『鎌倉殿の13人』関連企画を行った。鳥取局、松江局では共生社会の実現に向けた高校生向けの出張講座を実施した。

広島局、松江局では7月と8月に発生した大雨災害の義援金募集を広く呼びかけた。

[3] 営業

21年度は契約期間終了による法人委託の段階的縮小が本格的に進んだ。従来の訪問営業から訪問によらない営業手法へと活動を大きく転換した。上半期には、「水害キャンペーン」と連動して自治体・CATV会社・企業等へ「ポケット防災手帳」を手交・配付するなどNHKへの接触を増やし公共的価値を周知・理解してもらう活動を展開した。

下半期には、子育て世代を対象として「子育て」や「NHK for School」などの対象特定型コンテンツの周知活動を実施し、年間を通して視聴者のNHKに対する理解促進に努めた。

また、「特約店プロジェクト」や「移動補足プロジェクト」といったブロッケー一体となったプロジェクトで訪問によらない営業活動を推進し支払率の維持に努めた。特約店とCATV事業者による取次実績は、20年度を上回る実績を確保したが、中国ブロックとして訪問によらない取次指標（総数・衛星）は未達成となった。増加目標は総数と支払再開は達成したが、衛星は未達成となった。

21年度のイベント一覧（実施日順）

実施局	実施期間	イベント名	実施地	会場	備考
岡山局	4.16～22	2021年大河ドラマ「青天を衝(つ)け」全国巡回展	岡山県岡山市	NHK岡山放送局	
山口局	4.17～18	NHK山口放送局開局80年記念 大好き！やまくちフェスタ	山口県山口市	NHK山口放送局, ニューメディアプラザ山口	
広島 拠点局	4.20～6.23 (5.10～6.20 臨時休館)	「没後70年 南薫造」展	広島県広島市	広島県立美術館	
広島 拠点局	5.3～5	東京2020オリンピック・パラリンピック 聖火リレートーチ展示	広島県広島市	NHK広島放送局	松江局・鳥取局 でも開催
広島 拠点局	5.3～5	どーもくんのフラワーパーク	広島県広島市	NHK広島放送局	
松江局	5.15～16	しまねっとRun倶楽部	島根県松江市	NHK松江放送局、白瀧公園	
広島 拠点局	6.5	第68回NHK杯全国高校放送コンテスト	広島県呉市	広島国際大学呉キャンパス(ア ナ・朗読)、広島県立呉三津田 高等学校(番組)	県大会は中国地 方各県でも開催
山口局	6.7	NHKこども音楽クラブ	山口県周南市	周南市立和田小学校	共催：NHK交響 楽団
広島 拠点局	6.20	第38回NHK杯全国中学校放送コンテスト	広島県広島市	広島市立牛田中学校	県大会は中国地 方各県でも開催
広島 拠点局	7.15	「れいわのへいわソング2021」公開収録	広島県広島市	上野学園ホール(広島県立文化 芸術ホール)	
山口局	7.16～8.22	NHK山口放送局開局80年記念 「びじゅチューン！×山口ゆめ回廊博覧会 なりきり美術館」	山口県山口市	NHK山口放送局、YCAM(山口 市情報芸術センター)	

実施局	実施期間	イベント名	実施地	会場	備考
広島拠点局	7.21~8.3	超人のからだ ーウサイン・ボルト 史上最速のひみつ！ー	広島県広島市	広島市こども文化科学館	岡山局(岡山市)でも開催
広島拠点局	8.9	創立60周年記念 NHK広島児童合唱団第50回定期演奏会	広島県広島市	広島国際会議場フェニックスホール	
広島拠点局	8.21~9.5	ぼくの絵わたしの絵展	広島県広島市	NHK広島放送局	岡山局・松江局でも開催
広島拠点局	8.30	NHK交響楽団演奏会 広島公演	広島県広島市	上野学園ホール<広島県立文化芸術ホール>	岡山局(岡山市)・鳥取局(鳥取市)・山口局(山口市)でも開催
広島拠点局	9.3	れいわのへいわソング2021 アフタートーク	広島県広島市	NHK広島放送局 (オンライン開催)	
広島拠点局	10.1~11.21	特別展「北澤美術館所蔵 ルネ・ラリック アール・デコのガラス モダン・エレガンスの美」	広島県福山市	ふくやま美術館	
広島拠点局	10.1~3	「みんなのカーブ県民大会議」 サテライトスタジアム	広島県広島市	紙屋町シャレオ	
広島拠点局	10.2~3	第88回NHK全国学校音楽コンクール 中国ブロックコンクール	広島県広島市	NHK広島放送局(音声審査)	県コンクールは中国地方各県でも開催
山口局	10.17	第34回 アイデア対決・全国高等専門学校 ロボットコンテスト2021中国地区大会		オンライン開催	
松江局	10.21	NHK山陰レインボースクール in しまね	島根県松江市	松徳学院高等学校	
山口局	10.24	特別巡回ラジオ体操・みんなの体操会	山口県宇部市	中央公園テニスコート	
山口局	11.5	第54回中国地方放送教育研究交流大会 山口大会		オンライン開催	
松江局	11.11~12.19~21	ごぼんさんの「新」遠島御百首」 Tシャツアートプロジェクト	島根県海士町	離島キッチン ほか	「大河ドラマ」 「鎌倉殿の13人」 関連
岡山局	11.17	連続テレビ小説「カムカムエヴリバディ」巡回展 in岡山 公開生放送 期間：11/17~23(天満屋岡山), 11/26~12/2(高梁市歴史美術館), 12/6~24(NHK岡山放送局)	岡山県岡山市・高梁市	天満屋岡山, 高梁市歴史美術館, NHK岡山放送局	
岡山局	11.18~12.5	第68回日本伝統工芸展	岡山県岡山市	岡山県立美術館	
広島拠点局	11.20~21, 27~28	「#あのをときを取材中@山陰山陽放送局」 関連イベント ビースライド★ジャーニー	広島県広島市	NHK広島放送局 ほか	
広島拠点局	11.21	未来へ17action×NHK音楽祭 「地球のミライ コンサート」8K受信公開	広島県広島市	NHK広島放送局	
広島拠点局	12.1~25	NHK歳末たすけあい NHK海外たすけあい	広島県広島市	NHK広島放送局	中国地方各局でも実施
広島拠点局	12.7~8	つくって！見つけ！NHK防災for School	広島県三次市	三次市立十日市小学校	
岡山局	12.11	土曜スタジオパークin岡山 「カムカムエヴリバディ」特集 公開生放送	岡山県岡山市	岡山市立西大寺公民館	
広島拠点局	12.18	おかあさんといっしょ宅配便「ガラビコぶ〜小劇場」	広島県福山市	広島県民文化センター ふくやま	岡山局(津山市)・松江局(益田市)・山口局(萩市)でも開催
山口局	1.29	NHK山口落語会	山口県長門市	山口県立劇場ルネッサなごと	
広島拠点局	3.18	『コネクトミュージック2022』公開収録	広島県広島市	ブルーライブ広島	
鳥取局	3.22	NHK山陰レインボースクールin鳥取	鳥取県鳥取市	鳥取県立鳥取商業高等学校	
岡山局	3.25~27	NHK防災フレンズ展	岡山県岡山市	NHK岡山放送局	
広島拠点局	3.26	ひろしま コイらじ感謝祭2022 公開収録	広島県広島市	広島国際会議場フェニックスホール	

四 国

1 放送

[1] 放送の概要

松山拠点局

新型コロナウイルスの感染拡大に対して、ニュース等で最新情報を発信するとともに、平日夕方の地域ニュース情報番組『ひめポン!』では、視聴者の感染対策を紹介する企画や愛媛県在住の500人を対象にコロナに対する意識調査を実施し、シリーズ企画で伝えた。

台風9号など8月中旬から数週間続いた愛媛、四国での大雨では、特設ニュースやL字放送、インターネットなどで災害・防災情報をきめ細かく発信した。トンガ沖大規模噴火による高知、徳島の沿岸部での津波注意報発表の際には、命を守る緊急報道に努めた。

金曜午後7時30分の四国ブロック向け『四国らしんばん』では太平洋戦争の開戦から80年がたち、戦争の記憶を次世代につなぐため新たな継承の形を模索する取り組みを伝えたほか、ニッチな分野で独自の技術やアイデアで躍進する四国の中小企業の成功の方程式から、四国の未来へのヒントを探った。金曜午後7時30分の県域番組『ひめDON!』では西日本豪雨3年目の被災地の今を見つめるとともに、復興への思いを伝えた。

夏の特集番組では四国各局が制作したショートドキュメンタリーの競作『四国ヒューマン』(㊄8.10~11)で地域を見つめたほか、身の毛もよだつ怖〜い俳句を鑑賞する異色の番組『怖〜い俳句酒場 スナックいつき』(㊄8.14)を放送した。

松山拠点放送局(以下、松山局)開局80年の特別企画として愛媛で幅広い世代に親しまれている『かなしきデブ猫ちゃん』をアニメ化、愛媛県内での放送後、総合、Eテレでも全国放送し、主人公・マルの旅を通じて愛媛の魅力発信した。

また、松山局に保管されている大量のアーカイブス映像を使った「タイムトリップQUIZ バトルE80」(㊄4.11)や『ひめDON!』「もう一度見たい!あのと時の愛媛」(㊄12.10, 1.14)を放送、80年の愛媛の歴史を視聴者とともに振り返った。

全国放送では『夏井いつきのよみ旅!』を放送。夏井いつきとROLANDが全国各地の俳句ポストに寄せられた作品の中から、ユニークな作品

を選んで実際にその土地を訪ね、作者とともに鑑賞する俳句紀行番組として愛媛の俳句文化を全国に発信した。

高知局

21年度は、県民の命と暮らしを守る情報発信や地域の活性化への貢献を目指し、視聴者との結び付き強化を進めた。㊄金曜夜間『とさ金』は定時枠で9本放送。

防災・減災では、防災特番『南海地震に備えちよき』(R1)2.26)をR1で生放送し、『とさ金』枠にテレビで放送(㊄3.11)。

コロナ禍で2年連続中止の「よさこい祭り」は過去の総集編を2日連続で編成(8.10~11)。

スポーツでは、高校野球県大会を夏はラジオとテレビで、秋はラジオで中継。四国ILplus「高知FDファイティングドッグス」戦(R1)6.11, 9.25)、サッカーJFL「高知ユナイテッドSC」戦(R1)11.20)をラジオで中継。

開局90年(22年3月)では関連企画に加え、1月から『NHK高知 開局90年アンコール』放送を開始。

全国放送では、『あさいち』(㊄1.20)等で高知の特産品を紹介。『目撃!にっぽん』(㊄9.26, 10.24)では県内の課題などを発信。

ブロック放送では、『四国らしんばん』枠で1枠放送(9.10)。高知市で収録した『もっと四国音楽祭 2021』(10.29)を放送。

徳島局

平日夕方の6時台『とく6徳島』(㊄)では、徳島県内の最新ニュースや話題を伝えた。新型コロナウイルス感染症の最新情報や阿波おどりを巡る動きのほか、解説コーナー「これ知っとん?」や、地域で活躍する人に話を聞く「とく6トーク」、料理コーナー「今コレ食べドキ!」を放送した。6月から8月にかけて「水害から命を守る」をテーマにキャンペーンも展開した。

金曜夜の番組『あわとく』(㊄)では、悩みを抱える人がそれを語り、聞き手が解決に向けた提言をしながら討論する「AWAラウンドテーブル」(5.14, 11.19)のほか、ゲーム上のアイドルユニットが番組ナレーションを担当し若手アナウンサーが旅を通して徳島の魅力を再発見する「僕らが徳島を旅する理由」(1.14)など、さまざまなテーマで地域の情報を発信した。

高松局

県民の命と暮らしを守る防災・減災報道を強化し、大雨や地震の発生時にはテレビ・ラジオで特設ニュースを放送した。台風接近に備え終夜での放送(8.8~9, 9.17~18)も行った。『ゆう6かがわ』(㊄香川地域)では県内を流れる河川に注目し、防災上の注意点や流域住民の取り組みを紹介するリポート「かわ知り」(5.17~3.7, 12回)を放送した。

新型コロナウイルスは、香川県でも感染拡大の波が押し寄せた。県内の感染状況、行政の対策、経済の影響などを『ゆう6かがわ』で随時伝えた。金曜夜の『さぬきドキッ!』(㊄香川地域)ではコロナ禍のひとり親家庭への支援を考える「ともに、前へ ~コロナ禍の春 ひとり親支援~」(5.14)を放送した。

新たな試みとして、香川県にまつわるさまざまなデータを読み解き、課題を浮かび上がらせるリポート「データジャーナルIN香川」(3.9, 16, 30)を『ゆう6かがわ』でシリーズで放送した。

【2】地域放送番組

① 定時番組

『おはよう四国』 ㊄

四国ブロック(一部地域)月~金 7:45~8:00

第1回93.4.5/四国地方の最新情報を伝える朝のニュース番組。新型コロナを巡る各地の動きや地域の話題などを紹介した。気象コーナーでは、四国4県の朝の様子を中継映像で伝えたほか、気象予報士による詳しい解説を行った。

【各局タイトル】

徳島『おはよう徳島』

『ひるどき四国』 ㊄

四国ブロック 月~木 11:45~11:54

各地域 金 11:45~11:54

第1回20.3.30/四国全域に向け、暮らしに役立つ情報を伝える番組。前半は、料理のレシピを紹介する「さくさくレシピ」、暮らしのノウハウを学ぶ「らいふガイド」、人気の本を紹介する「いまほんランキング」、注目のネット動画をピックアップした「ネット動画最前線」を伝えた。後半は、身近なイベント情報やお知らせ、気象予報士が天気のポイントを伝えた。

【各局タイトル】

松山『ひるどき愛媛』

高知『ひるどき高知』

徳島『ひるどき徳島』

高松『ひるどき香川』

『ひめポン!』 ㊄

愛媛地域 月~金 18:10~18:59

第1回16.4.4/「知りたいに伝える」を基本コンセプトとした平日夕方のニュース情報番組。新型コロナの日々の感染状況や行政の対応について連日伝え続けた。感染予防の重要性を広く呼びかけるため、教育現場など日常生活のさまざまな場面でとられている対策を多角的に紹介した。県内で30人余りが犠牲になった西日本豪雨から3年がたったタイミングでは、被災者の思いや復興の現状などについて特集を放送した。通年のコーナー企画として、視聴者から寄せられた俳句を紹介する「俳句でポン!」、移住者の視点から愛媛の魅力を発信する「新伊予人めぐり」、各界で活躍する若者を紹介する「期待の星めぐり」などを放送した。年度途中に、新たなコーナー「愛媛のこれ調べて」をスタートさせ、自治体によって異なる水道料金の仕組みや地域ゆかりの歴史上の人物に関する疑問などに答えた。

【各局タイトル】

高知『こうちいちばん』

徳島『とく6徳島』

高松『ゆう6かがわ』

『ひめDON!』 ㊄

愛媛地域 金 19:30~19:55

第1回18.4.13/月1度の県域向け番組。地元・愛媛がDONDON好きになるがコンセプト。スタジオバラエティーからドキュメンタリーまで幅広い演出で魅力に迫る。開局80年2回シリーズ「もう一度見たい!あのときの愛媛」。東日本大震災11年目の「地震への備え“はじめの一步”」。「出張ひめDON!」では西日本豪雨3年目に被災地の一つ大洲市で収録。/司会:首藤奈知子アナ

『ギョッと!四国』 ㊄

四国ブロック 土 7:30~8:00

第1回20.4.4/四国に縁があるゲストとともに伝える情報番組。今話題の現場を調査する「ギョッと気になる」、各地のとおきのおきの食材を紹介する「四国うまいもん巡り」が主な企画。「気になる」では、ガソリン高騰で過熱する「ガソリンスタンドの競争」、AIを駆使して人気の「婚活最前線」などをリポート。「うまいもん巡り」では、高知の「だるまいチゴ」、徳島のブランドジビエ「あわじびえ」など、地域自慢の一品を各局のリポーターたちが紹介。さらに月に1度、「夏井いつきの俳句道場」を放送した。

『とさ金』 ㊄

高知県域 (第2週) 金 19:30~19:55

第1回18.4.13/高知の自然や教育・地域社会の問題を追ったドキュメンタリーなど、県民の幅広い関心に応える番組を放送した。21年度は定時枠で9本放送。

「釣りびと万歳 釣りバカ・濱田岳 巨大イシナギと真剣勝負」(4.9)

「高知のサブカル企業に就職してみた」(5.14)

「じいちゃんの学び舎 心癒す場 朝倉夜間中学校」(6.11)

「高知から“宇宙の謎”に挑む」(7.9)

「ひめDON! ×とさ金 不思議がいっぱい! 四国の海!」(10.8)

「街角ピアノ 高知 四万十町」(11.19)

「釣りびと万歳 難敵ハガツオと真っ向勝負!

～RENA 高知・宿毛～」(12.10)

「あなたの記憶を消させない 聞き書きデイサービスの現場から」(1.14)

「南海地震に備えちよき ～東日本大震災から11年 高知へのメッセージ～」(3.11)

とさまざまな番組を放送した。このほか、定時枠以外でも高知局制作番組を『とさ金』として放送。コロナ禍で「よさこい祭り」が2年連続中止になったことにより、18～19年に放送した総集編を2夜連続放送(8.10～11)。3月には定時枠の「南海地震に備えちよき」以外に「防災特番 “事前復興” 高知の課題は」(3.27)を放送し、防災への意識を高めた。

『あわとく』 G

徳島県域 (随時) 金 19:30～19:55

第1回18.4.13/「金曜夜7時30分は徳島が主役です。」をテーマに21年度は9本を放送。ドキュメンタリー、地域の課題への提言、地域の魅力を伝える紀行・生活情報など、幅広く徳島の情報を発信した。とりわけ、新型コロナウイルス感染症については、終息が見通せない中での若者たちの取り組みや、コロナ禍における人々の率直な思いなど、さまざまな角度から伝えた。

『さめきドキっ!』 G

香川県域 (第2週) 金 19:30～19:55

第1回18.4.13/21年度は8本放送。報道情報系やドキュメンタリーから旅番組まで幅広いテーマを取り上げ、コロナ禍でのひとり親支援に密着した「ともに、前へ」(5.14)をはじめ、岡山局と共同で取材・制作し瀬戸内海の「今」を見つめるシリーズ「瀬戸内diary」(7.9, 1.14)、高松局のニュースで活躍する気象予報士が県内を旅しながらすぐに役立つお天気うんちくを披露する「気象予報士・悠さんの全力旅!」(10.8)などを制作した。

『四国らしんばん』 G

四国ブロック 金 19:30～19:55

土 10:55～11:20

第1回00.3.31/四国向けの報道情報番組。21年度は、新型コロナの影響で生活が困窮する世帯を迫った「明日の暮らしが見えない」、公設民営の夜間中学の半年を見つめた「あかりの消えない教室」など、四国に生きる人々の「今」を掘り下げた。

さらに空き家の新たな活用法を特集した「空き家が生まれ変わる!?!」、戦争体験を語り継ぐために何が必要かを考える「どうつなぐ“戦争の記憶”」、東日本大震災を機に進む事前復興の意義や課題を紹介した「大災害に負けないまちに」などを放送した。

『ラジオまどんな』 R1

愛媛県域 月～木 17:05～17:55

第1回16.4.4/夕方ひととき、愛媛の情報をリスナーと一緒に楽しむ内容。前半は、地域で活躍している

人のトークコーナー、俳句や音楽、映画などを毎月特集で取り上げた。後半は「食のカレンダー」「若者調査隊」「イベント情報」など多彩な話題をコンパクトに伝えた。リクエスト音楽やメール、お便りも毎回紹介した。

『ホッと! 四国』 R1

四国ブロック 金 17:05～17:58

第1回20.4.3/四国のホットな話題やホッとさせる情報を伝える四国向けラジオ番組。四国各地の魅力を発信している旬の人に聞く「ホッとインタビュー」、四国各局のアナウンサー、リポーターによる地域の話、リスナーからのメールも紹介した。ほぼ月1回『にっぽん列島夕方ラジオ』として、全国に向けて放送した。

『とさらじお』 R1

高知県域 月 17:05～17:55

第1回16.10.31/年間24回放送。ゲストコーナー「土佐がいちばんじゃき!」では、東京オリンピック関連をはじめ高知のゲストとのトークや音楽を放送。高知大学の学生とともに防災を身近に考えるコーナーを4回程度放送した。また、「らじる★らじる」での聴き逃しサービスも継続した。

『あわ☆メロR』 R1

徳島県域 (最終週) 月 17:05～17:55

第1回17.1.30/鳴門市在住のシンガーソングライター・板東道生をメインパーソナリティーに迎え、徳島のフレッシュでエネルギッシュな若者の情報を紹介。徳島にゆかりのあるゲストとのトーク、瀬戸内を拠点とするアイドルグループSTU48メンバーによるコーナーなどで構成。番組ホームページにはメッセージ投稿フォームを設置し、リスナーから寄せられたメッセージは放送中に随時紹介した。

『まんで香川きつきょん!?!』 R1

香川県域 (最終週) 月 17:05～17:58

第1回17.4.24/21年度は9本放送。香川県出身のシンガーソングライター・SHYが瀬戸内海の島々の魅力を歌にする「島めぐり」や、香川県防災士会とタイアップして簡単にできる防災の知恵を伝える「即効! 防災」のコーナーが定着。「防災SP」(11.29)としても、最新の防災グッズを紹介したり外国人居住者の避難を考えたりした。また、高松市の菊池寛記念館の文学展と連動した「朗読SP」(9.27)では、菊池寛が見いだした作家・石井桃子の世界を朗読で表現した。

②特集・特別番組

番組タイトル	サブタイトル	放送	放送エリア	放送日時	制作局
四国の歌「ふるさとの色」	STU48×香川県・紫雲山	G	四国ブロック	4.8/16:50~16:55	松山拠点局
	高知で暮らすミュージシャン× 牧野植物園			6.16/23:35~23:40	
	友近×愛媛県・道後温泉			11.26/23:30~23:35	
四国あるある選手権		G	四国ブロック	4.23/19:30~19:57	高松局
	拡大版			7.18/13:15~13:58	
四国らしんばん	新型コロナ“第4波” 瀬戸際の闘い	G	四国ブロック	4.30/18:10~18:45	松山拠点局
生きることは食べること ～94歳 郷土料理研究家～		G	四国ブロック	6.18/19:30~19:55	松山拠点局
四国ヒューマン		G	四国ブロック	8.10/18:10~18:40	松山拠点局
				8.11/18:10~18:40	
軽四キャンピングカーがゆく	特別編 教えて！あなたの軽キャンライフ	G	四国ブロック	8.12/18:10~18:35	松山拠点局
柏島～海と人がつむぐ命の物語～		G	四国ブロック	8.13/18:10~18:35	松山拠点局
怖～い俳句酒場 スナックいつき		G	四国ブロック	8.14/22:20~23:03	松山拠点局
第88回NHK全国学校音楽コンクール	愛媛県コンクール － 小学校・中学校の部 －	FM	愛媛県域	9.11/9:00~11:40	松山拠点局
	愛媛県コンクール － 高等学校の部 －	FM	愛媛県域	9.12/9:00~10:15	松山拠点局
	高知県コンクール － 小学校の部・中学校の部・ 高等学校の部 －	FM	高知県域	9.11/9:00~10:55	高知局
	徳島県大会 小学校の部・中学校の部・高等学校の部	FM	徳島県域	8.30/7:25~9:20	徳島局
	香川県コンクール － 小学校の部・中学校の部・ 高等学校の部 －	FM	香川県域	8.21/9:00~11:50	高松局
	四国ブロックコンクール － 小学校・中学校の部 －	FM	四国ブロック	10.16/9:00~11:00	松山拠点局
	四国ブロックコンクール － 高等学校の部 －	FM	四国ブロック	10.17/9:00~10:10	松山拠点局
MONSTER baSH on TV ～Special Edition～		G	四国ブロック ・岡山県域	9.19/0:45~2:15	高松局
アニソンリトルナイトin徳島		FM	四国ブロック	10.8/21:30~0:00	徳島局
もっと四国音楽祭 2021		G	四国ブロック	10.29/19:30~20:42	松山拠点局
高専ロボコン2021	四国地区大会	G	四国ブロック	11.21/13:05~13:59	松山拠点局
ノルノルミシル！	JR牟岐線の旅	G	四国ブロック	11.26/19:30~19:55	松山拠点局
前園真聖 しこく絶景たび	スペシャル・前編	G	四国ブロック	1.21/19:30~19:55	松山拠点局
	スペシャル・後編			1.28/19:33~19:58	
“新絶景”を探そう！ ～タイムラプスで撮る四国～		G	四国ブロック	3.18/19:30~20:14	松山拠点局
四国あるある選手権2（リターンズ）		G	四国ブロック	3.18/20:15~20:42	高松局
瀬戸内×アート 瀬戸芸とわたし ～のんがめぐる 早春アート旅～		G	四国ブロック ・岡山県域	3.25/19:30~20:13	高松局
NHK松山放送局開局80年記念 「タイムトリップQUIZ バトルE80」		G	愛媛県域	4.11/13:05~13:49	松山拠点局
夏井いつきの「ラジオでとことん俳句！」		R1	愛媛県域	5.2/13:05~13:55	松山拠点局
				8.29/8:05~8:55	
				1.23/12:15~13:00	
愛媛防災シンポジウム	知っていますか？愛媛の地震 ～迫り来る“その日”に備える～	G	愛媛県域	6.19/10:05~10:48	松山拠点局
		R1	愛媛県域	6.22/16:05~16:55	

番組タイトル	サブタイトル	放送波	放送エリア	放送日時	制作局
ひめDON! 出張ひめDON!	それぞれの復興、新たな一歩 ～西日本豪雨から3年～	G	愛媛県域	7.9/19:30～20:29	松山拠点局
ひめDON!	ひめDON! ×とさ金 不思議がいっぱい! 四国の海!	G	愛媛・ 高知県域	10.8/19:30～19:55	松山拠点局・ 高知局
アニメ かなしきデブ猫ちゃん	(1)～(10)	G	愛媛県域	12.6～10, 13～17/ 20:42～20:45	松山拠点局
	～特別編～			12.28/18:10～18:40	
らぶらぶ ラジオです ラジオ3局共同防災特集	マイタイムラインで逃げ遅れをなくそう	RI	愛媛県域	3.3/14:00～14:55	松山拠点局
我が石鎚 輝く一瞬(とき)を ～79歳の写真家 冬に挑む～		G	愛媛県域	3.6/8:00～8:25	松山拠点局
とさ金 よさこい祭りプレイバック	第一夜 土佐の夏2018よさこい祭り	G	高知県域	8.10/19:30～20:42	高知局
	第二夜 土佐の夏2019よさこい祭り			8.11/19:30～20:42	
南海地震に備えちよき ～命を守るために～	～東日本大震災の発生から間もなく11年 高知へのメッセージ～	RI	高知県域	2.26/16:05～16:55	高知局
とさ金	南海地震に備えちよき ～東日本大震災 から11年 高知へのメッセージ～	G	高知県域	3.11/20:00～20:42	高知局
	防災特番「事前復興 高知の課題は」			3.27/8:00～8:25	
仁淀川「青の神秘」はいまも		G	高知県域	3.23/20:20～20:35	高知局
あわとく	阿波おどり もっと多様で委員会	G	徳島県域	8.20/19:57～20:40	徳島局
STU防災教室～徳島の水害を学ぼう～		RI	徳島県域	9.19/15:00～16:00	徳島局
LOVEラジオ	その時あなたははどうするか	RI	徳島県域	3.12/11:00～12:00	徳島局
まんで香川きつきょん!?	朗読スペシャル・ 菊池寛がみいだした石井桃子の世界	RI	香川県域	9.27/16:05～16:55, 17:05～17:58	高松局
	防災スペシャル			11.29/16:05～16:55, 17:05～17:58	

③スポーツ中継

スポーツ名	番組タイトル	放送波	放送日
野球	高校野球	第103回全国高校野球選手権 愛媛大会 決勝	E FM 7.28
		〃 高知大会 決勝	G FM 7.28
		〃 徳島大会・決勝	G FM 7.26
		〃 香川大会 決勝	G FM 7.25
		第74回秋季四国地区高校野球大会 愛媛県代表校決定戦	RI FM 10.3
		〃 高知県予選 決勝	RI 10.10
		〃 香川県大会 決勝	RI FM 10.10
	四国アイランドリーグplus	決勝	RI FM 10.31
		「徳島インディゴソックス」対「愛媛マンダリンパイレーツ」	RI 6.5
		「高知ファイティングドッグス」対「徳島インディゴソックス」	RI 6.11
サッカー	Jリーグ	「高知ファイティングドッグス」対「香川オリーブガイナーズ」	RI FM 9.25
		「愛媛FC」対「アルビレックス新潟」	G 4.24
		「徳島ヴォルティス」対「FC東京」	RI 6.23
		「北海道コンサドーレ札幌」対「徳島ヴォルティス」	G 7.4
		「FC今治」対「ヴァンラーレ八戸」	G 11.28
		「徳島ヴォルティス」対「サンフレッチェ広島」	G 12.4
		「愛媛FC」対「レノファ山口」	RI 12.5
		「徳島ヴォルティス」対「ツエーゲン金沢」	G 2.19
		「ファジアーノ岡山」対「徳島ヴォルティス」	G 2.27
	JFLリーグ	「高知ユナイテッドSC」対「松江シティFC」	RI 11.20
バスケット ボール	Bリーグ2021-2022	「熊本ヴォルターズ」対「愛媛オレンジバイキングス」	G 2.27

2 技術

【1】放送機能の強化

四国ヘリ受信の空白地域であった高知県東部太平洋沿岸部からの伝送を安定して受信するため、高知県北川村にある装束峠にFPU基地局を整備することが決定した。これにより南海トラフ巨大地震等で津波被害が想定される高知県東部のヘリ取材が可能となり、いかなる災害でも確実に放送することが期待される。

放送所設備では、徳島・東祖谷山久保のTV中継局高信頼化整備（14形放送機2台化）や、徳島の山城R、高知の梶原R/大豊R放送機の2台化整備を実施し、放送の安定確保を図った。また、高松・前田山TVでは、予備空中線を整備し、非常時の電波確保を強化した。

【2】地域放送の充実

4K映像による地域の魅力を発信する番組として『4Koku巡り旅』を5本制作するとともに、公開ホームページにダイジェスト動画を掲載した。松山局開局80周年を記念した『ひめDON!』特別企画では、IPリモートバーチャルシステムを活用してスタジオ内の空間に過去のアーカイブ映像を映し出す演出を実施した。『もっと四国音楽祭2021』では、アーティストと中学生のリモート共演などコロナ禍でも楽しめる番組をお届けした。

NHK・南海放送・FM愛媛による3局合同生放送『らららラジオです ラジオ3局共同防災特集』「マイタイムラインで逃げ遅れをなくそう」をR1で3月に放送し、聴取者の防災意識向上と災害時のメディアとしてラジオの浸透を図った。

また、松山局では夕方の愛媛県域番組『ひめポン!』でもデータ放送を使った双方向クイズを毎週実施した。

【3】放送設備の整備

番組設備では、老朽化した松山局運行装置の更新整備を実施し、21年5月に運用を開始した。三重化システムにより信頼性が向上し、障害時も自動切替により安定送出に貢献できるシステム構成となった。また域内局については高知局の運行装置を22年1月に運用開始した。

放送電波の安定確保については、TV、FM中

継局の放送機更新（宇和TVほか5局）、TV、FM中継局の空中線更新（川之江TVほか2局）を実施した。また、自営無線回線の安定運用のため、香川の西讃岐～讃岐白鳥/坂出東/仁尾ルートの特設空中線を更新した。基幹放送所では、愛媛・針田Rの二重給電盤、徳島・眉山FMの放送機、高知・新木Rの放送機と受配電設備を更新し、設備の信頼性向上を図った。

【4】緊急報道・選挙報道

8月の台風9号、9月の台風14号では、局前中継により現場の状況を的確に視聴者に伝えながら、防災・減災報道を実施した。

台風接近・通過時は、特設ニュースや速報スーパー、L字放送など、公共放送としての使命を果たす緊急・災害報道に的確に対応し、安全・安心を支えた。また、放送所やNHK共同受信施設の機能維持については、NHKテクノロジーズと連携して被災状況を把握し、復旧機材や出向要員の体制を確保して電波確保に努めた。

5月には自治体が災害時に発表する避難情報や避難所の情報を、公開ホームページやデータ放送にリアルタイムで表示するシステムの訓練を行った。

10月に行われた衆議院選挙では、愛媛県内4か所からの中継を交え開票速報を確実に伝えた。

【5】良好な受信環境の確保と4K・8K普及推進

老朽化したNHK共同受信施設の安定運用を図るため、光ファイバー方式による大規模改修工事を愛媛の田野尻や高知の樫西など18施設で実施した。

視聴者からの電話受信相談（約800件）や訪問技術調査（約300件）により、安定した受信環境の維持を図った。

4K・8Kスーパーハイビジョン普及のため、8K受信機を松山空港や松山観光港、大型商業施設に設置し、東京オリンピック・パラリンピックを上映するなど普及推進に取り組んだ。

3 視聴者対応

[1] 広報

松山拠点局

松山局では「開局80年」などを通して、地域と歩む放送局として番組広報・経営広報を展開。また、電話やメール、来局などでのお問い合わせやご意見は年間1万1,651件で、番組や業務改善などに反映させた。

高知局

9月には高知局Twitterアカウントを開設し、高知局独自の情報を発信。

開局90年では特設ホームページの開設や商店

街と局舎へのPR懸垂幕設置、募集企画開始、局舎ロビーでの局の歴史をまとめたパネル展を開催(21.3.22～年末)。

徳島局

県内の小・中学校を対象に公共事業体の協力も得て、地震・津波・土砂災害等をテーマとしたイベント「NHK防災教室」を3回実施した。NHKや公共事業体の取り組みの紹介を通じ、防災意識・知識の向上を図った。

高松局

視聴者との関係強化を目的にさまざまな広報活動を展開。①写真展「わたしのイチバン!展」の開催、②帰省、卒業シーズンに合わせキャンペーン企画「ふるさとのNHKより」実施、③デジタル等の広告媒体の活用強化など。

21年度の広報活動一覧(局別)

実施局	業務名	内容	備考(会場ほか)
松山拠点局	松山放送局開局80年	開局80年(21年3月9日)を迎え、「これからも地域に寄り添う“あなたの放送局”であり続ける」ため、「これまでの感謝」の気持ちを込めて、愛媛の皆様にさまざまな番組やイベントをお届けしていくことを周知展開した	期間 21年3月～22年3月
松山拠点局	アニメ 「かなしきデブ猫ちゃん」 ※開局80年関連	開局80年の特別企画として、愛媛で幅広い世代に親しまれている創作童話「かなしきデブ猫ちゃん」をテレビアニメ化。地元紙を中心に、雑誌やウェブ媒体などでPR展開したほか、放送会館ロビーで展示イベント「ひみつの博覧会」を開催し、54日間の期間中に4,034人が来場した	期間 21年3月～22年3月
松山拠点局	8K 「パブリカになりたい 自分でおどろろ!」 えひめ版 ※開局80年、 東京オリンピック・ パラリンピック関連	愛媛の子どもたちから「将来になりたい自分の姿」の夢の絵と顔写真を募集し、選考した作品で3Dアバターを作成。CG上で子どもたちとFoorinと一緒に「パブリカ」を踊る、8Kミニ番組を制作した。161人から応募があり、作品はコロナ禍を意識して、松山局ホームページでも紹介した	期間 21年5月～22年3月
松山拠点局	西日本豪雨から3年 ※水害から命を守る キャンペーン関連	松山局の防災に関する取り組みや番組の周知のため、公共メディアキャンペーン「水害から命を守るキャンペーン」の一環として松山局アナウンサーをキービジュアルとしたポスターや「防災ポケット手帳」を制作。県内の自治体や学校、県防災士会などに配付した	期間 21年5～10月
松山拠点局	松山まつりonWeb2021 ※開局80年関連	松山局の職員やスタッフによる地元・愛媛への応援メッセージ映像を制作。コロナ禍でウェブ開催となった地域イベントに参加投稿し、地域の視聴者と向き合うNHKの放送事業への理解促進と、開局80年の周知広報を図った	期間 21年8月
松山拠点局	「旅屋おかえり」 愛媛・高知編	「特集ドラマ 旅屋おかえり」愛媛・高知編の広報展開として、ロケ地の内子町で地元自治体やマスコミを対象としたロケ取材会や、出演者と地元紙を結んでのリモート取材会を実施した	期間 21年11月～22年1月
松山拠点局	未来へ17action 「NHK・SDGsキャンペーン」	今治市大三島を舞台に制作した『SDGsミニドラマ』『海の豊かさを守ろう 海辺のわすれもの』の広報展開を行ったほか、地元紙とSDGsの取り組みについての広告を同日掲載するなどの経営広報も展開した。また、「ひみつの博覧会」会場にも「未来へ17action」やミニドラマのPRブースを設け、周知を図った	期間 21年11月～22年1月

実施局	業務名	内 容	備考(会場ほか)
松山拠点局	NHKメディア・リテラシー教室	全国の小学校をオンライン形式でつなぎ、NHKアナウンサーと一緒に楽しみながらメディア・リテラシーを身につけていく体験教室を、松山市内の小学校2校で実施。イベント冒頭では松山局から、受信料制度や防災への取り組み、人に優しい放送などNHKの役割について、クイズ形式で学ぶコーナーも実施した	期間 22年2～3月
松山拠点局	ポータルサイトやSNSなどウェブ媒体への広告を活用した広報展開	新年度広報や夏期特集のほか、「もっと四国音楽祭2021」、アニメ「かなしきデブ猫ちゃん」、定時ローカル番組などの番組広報として、番組情報の入手経路分析を基に、世代などのターゲットに合わせて、ウェブ媒体へ広告掲載する広報展開を通年行った	
松山拠点局	屋外施設でのBS8K受信公開と松山局PRボードの設置	松山空港や松山観光港といった交通の要所や四国最大級の大型商業施設の3か所に大型8Kテレビを通年で設置。東京オリンピック・パラリンピックなどBS8Kを身近に楽しめる機会を提供した。また8Kテレビ脇に松山局PRボードも設置し、地域放送番組の広報コーナーとして活用した	
高知局	高知局Twitterアカウント作成	高知局Twitterアカウントを21年9月に作成し、幅広い世代に番組のお知らせや災害情報など高知局独自のニュース・話題・情報を発信し、視聴者リレーションの向上につなげた	Twitterのフォロワー数は1,400超
高知局	高知局開局90年関連広報展開	記念ロゴを作成、特設ホームページ開設、高知市中心部の帯屋町商店街に広報懸垂幕設置、高知局局舎に懸垂幕設置、開局記念日に高知新聞のラテ欄下に広告	
高知局	防災減災の取り組み	2月『南海地震に備えちよき』のラジオの公開生放送。3月に『とさ金』枠でテレビ放送を実施 2月に「NHK明日をまもるナビ防災展（高知展）」を高知みらい科学館で実施 『こうちいちばん』内の防災企画をまとめた防災ミニブック「あっちゃん まこと先生の逃げ足ジシンあり」を製作し、県内の小学4～6年生に配付し、県内の防災教育に生かした	防災展入場者数は3,038人 期間は2.15～27 ミニブックは約1万8,000人に配付
高知局	県内民放3社と共同キャンペーン「みてみて高知12468（ワンツーヨーロッパ）」	県内民放3社と協力した共同キャンペーン「みてみて高知12468（ワンツーヨーロッパ）」を継続。4局のアナウンサーが出演し、共通のスポットを放送して高知県の魅力のPRとテレビ視聴を呼びかけた。さらに民放ラジオ2社と同様のキャンペーンを継続。新型コロナ対策や防災のメッセージを制作し、通年で放送した	
徳島局	「NHK防災教室」の実施	県内の小・中学校を対象に、公共事業体の協力も得て、地震・津波・土砂災害等をテーマとしたイベント「NHK防災教室」を3回実施した。NHKや公共事業体の取り組みの紹介を通じ、防災意識・知識の向上を図った	
高松局	「わたしのイチバン!展」の実施	視聴者がさまざまな視点でイチバンと感じた写真を投稿いただく『ゆう6かがわ』のコーナー「わたしのイチバン!」で紹介しきれなかった作品を展示する企画をふれあいギャラリーで開催。今後も継続して実施予定	
高松局	地域番組の番組広報	『ゆう6かがわ』『さぬきドキッ!』をはじめ、高松局制作の番組について広報活動を強化。四国新聞テレビ欄色付け広告やタウン情報誌への記事掲載をはじめ、SNSなどデジタル媒体を積極的に活用し、NHKとの接触機会の増加を図った	
高松局	キャンペーン企画「ふるさとのNHKより」実施	帰省、卒業シーズンに合わせて、「おかえり」と「いってらっしゃい」のメッセージを伝えるキャンペーン企画「ふるさとのNHKより」を実施。四国全域に向けて、放送や空港・鉄道・バス停への広告掲出に加え、SNS広告を行った	
高松局	8K受信公開・番組公開ライブラリーの休止措置	新型コロナウイルスの影響を受け、8K受信公開・番組公開ライブラリーは利用休止。一方ギャラリー展は感染防止対策を徹底し、13回実施した	

[2] イベント事業

四国地方では、21年度81件のイベントを下表のように実施し、4万9,448人が参加した。

①全国放送公開番組

『NHKのど自慢』など12本の公開番組を実施する予定だったが、新型コロナウイルス感染対策のため実施を見合わせ6本の実施となった。

②教育・子どもイベント

「全国学校音楽コンクール」「中学校・高校放送コンテスト」（四国各局）を実施したほか、オンラインで「高専ロボコン四国地区大会」を実施した。

③展覧会

「第68回日本伝統工芸展」（高松局）を実施。

④音楽イベント

「第23回NHK交響楽団定期演奏会」（松山局）、
「もっと四国音楽祭2021」（高知局）を実施した。

⑤福祉・キャンペーンイベント

「第5回愛媛防災シンポジウム」（松山局）、
「NHKハート展」（徳島局）を実施した。

⑥地域への貢献イベント

松山局開局80年アニメ「かなしきデブ猫ちゃん」と連動した朗読会や原作者トークショー、原画展などを実施した。

[3] 営業

四国ブロックでは、経営計画の初年度となる21年度は「訪問によらない営業」体制の整備に取り組み「支払率80%台の維持」と「衛星契約割合の向上」を目指した。「巡回訪問営業」の段階的縮小に伴い、上半期末をもって法人委託事業者は2社となった。訪問活動では年間を通じて新型コロナウイルス感染拡大防止に留意した活動を行った。

「訪問によらない営業」体制の整備においては、20年度に開発した特約店型業務委託先に対して業務意欲喚起と業務知識向上を目指し、精力的に講習会を開催した。

また、既存の特約店型業務委託先に対しては、メールを活用したインターネット自主申出促進の取り組みを進めることで、視聴者の利便性向上と受信契約の自主申出数向上に取り組んだ。

地域コミュニティに対し、松山局開局80周年関連番組をはじめ防災・減災関連コンテンツ等の認知・体験につなげる活動を他部署と連携して展開し「受信料の価値を最大化」するべく取り組んだ。

21年度のイベント活動一覧（実施日順）

実施局	実施期間	イベント名	実施地	会場	備考
高知局	4.14～23	「ぼくの絵わたしの絵」展 ～第80回全国教育美術展～	高知県高知市	NHK高知放送局	高松局でも開催
高松局	4.15～16	NHK「東京2020オリンピック・パラリンピック聖火リレートーチ展示」	香川県高松市	NHK高松放送局	徳島局でも開催
徳島局	5.28	NHK防災教室 in 鳴門市第二中学校	徳島県鳴門市	鳴門市第二中学校	鳴門市林崎小学校でも開催
松山拠点局	5.30	第5回愛媛防災シンポジウム	愛媛県松山市	愛媛新聞社内 1Fホール	
松山拠点局	6.5	軽四キャンピングカーがゆく 出張！ファンミーティングin西条	愛媛県西条市	アウトドアオアシス石鎚	高知県でも開催
高松局	6.11～13	「NHK かがわ絵顔プロジェクト」 ワークショップ MIMOCAと顔を描こう！	香川県丸亀市	丸亀市市民交流活動センター 「マルタス」	
松山拠点局	6.12～13	第68回NHK杯 全国高校放送コンテスト県大会	愛媛県松山市	松山大学	県大会は四国各県で開催
高知局	6.29	NHK子ども音楽クラブ ～N響が伊野南小学校にやってきた～	高知県いの町	いの町立伊野南小学校	
高松局	7.22～ 8.6	超人のからだ ーウサイン・ボルト 史上最速のひみつ！ー	香川県高松市	さぬきこどもの国	徳島局でも開催
松山拠点局	7.25	第23回NHK交響楽団松山定期演奏会	愛媛県松山市	愛媛県県民文化会館	
松山拠点局	7.27	第38回NHK杯 全国中学校放送コンテスト県大会	愛媛県松山市	松山市立窪田小学校	香川県、高知県でも開催
松山拠点局	8.2	令和3年度 愛媛県視聴覚・情報教育研修会	愛媛県松山市	オンライン開催	

実施局	実施期間	イベント名	実施地	会場	備考
高松局	8. 4～ 5	第88回NHK全国学校音楽コンクール 香川県コンクール	香川県高松市	レクザムホール	県大会は四国各県で開催
松山拠点局	8. 6～10	ガイドツアーで昆虫展	愛媛県松山市	愛媛大学ミュージアム	
高松局	8. 7～22	「NHK かがわ絵顔プロジェクト」 展示、映像上映	香川県丸亀市、 高松市	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館、 JR高松駅ほか	
徳島局	8.12	未来へ阿波おどり	徳島県徳島市	NHK徳島放送局	
高松局	8.15	井上涼×「NHK かがわ絵顔プロジェクト」 スペシャルステージ	香川県丸亀市	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館 ミュージアムホール	
松山拠点局	8.18	かなしきデブ猫ちゃん×ひめポン！ 朗読ワークショップ	愛媛県松山市	NHK松山放送局 (オンライン開催)	オンラインで、9.8にも 開催
徳島局	8.18	令和3年度徳島県放送教育 夏季研究大会	徳島県徳島市	オンライン開催	
松山拠点局	9.25	第88回NHK全国学校音楽コンクール 四国ブロックコンクール	愛媛県松山市	愛媛県県民文化会館	
高松局	10. 1	VR・ARで水害を体験！ 命を守る防災教室	香川県高松市	高松市立木太北部小学校	
高知局	10. 2	もっと四国音楽祭2021	高知県高知市	高知県立県民文化ホール オレンジホール	
高松局	10.13～18	第64回伝統工芸四国展	香川県高松市	高松三越	
高松局	10.24	全国高等専門学校ロボットコンテスト 2021四国地区大会	香川県三豊市	オンライン開催	
高松局	10.27～31	大河ドラマ「青天を衝(つ)け」 全国巡回展	香川県高松市	NHK高松放送局	徳島局でも開催
松山拠点局	11.20～12.26	アニメ「かなしきデブ猫ちゃん」 ひみつの博覧会	愛媛県松山市	NHK松山放送局	
松山拠点局	11.20	朗読ライブ かなしきデブ猫ちゃん× その命、守る。見つめる。	愛媛県松山市	松山市民会館	11.23宇和島市、 11.27四国中央市で開催
松山拠点局	11.20	アニメ「かなしきデブ猫ちゃん」× 「岩合光昭の世界ネコ歩き」 スペシャルトーク	愛媛県松山市	松山市民会館	
徳島局	11.22	第51回徳島県 小学校放送・情報教育研究大会	徳島県 小松島市	小松島市南小松島小学校	
松山拠点局	12. 1～24	NHK歳末たすけあい・ NHK海外たすけあい	愛媛県松山市	NHK松山放送局ほか	四国各放送局で開催
高知局	12.11	おかあさんといっしょ宅配便 「ガラビコぶ〜小劇場」	高知県室戸市	室戸保健福祉センター やすらぎ	徳島県藍住町でも開催
高松局	1. 2～16	第68回日本伝統工芸展	香川県高松市	香川県立ミュージアム	
松山拠点局	1.29	おかあさんといっしょ ファミリーコンサート	愛媛県松山市	愛媛県県民文化会館	
徳島局	2. 2～15	NHK/ハート展10HEARTS	徳島県徳島市	JR徳島駅クレメントプラザ 4階クレメント広場	
高知局	2.15～27	NHK明日をまもるナビ防災展	高知県高知市	高知みらい科学館	
高知局	2.23	『釣りびと万歳』×さかなクン×ミキ “海の豊かさ”について いっしょに考えよう	高知県高知市	高知市文化プラザかるぼーと 小ホール	
高知局	2.23	「チコちゃんに叱られる！」 笑顔を届けるステージ	高知県高知市	高知市文化プラザかるぼーと 小ホール	
高知局	2.26	防災特番「南海地震に備えちよき」 公開生放送	高知県高知市	オーテピアホール	
松山拠点局	3.25～29	NHK「とびだすデジタル昆虫展AR」	愛媛県松前町	エミフルMASAKI	
松山拠点局	3.26	アオアシ「止めて蹴る」 サッカー講座(愛媛編)	愛媛県伊予市	伊予市立双海中学校	

九州・沖縄

1 放送

[1] 放送の概要

①新型コロナウイルス

22年3月の時点で感染拡大の「波」が計6回繰り返され、九州・沖縄でもそれぞれ特徴が見られた。第5波ではデルタ株によって重症化する患者が急増し、福岡県では人工心肺装置「ECMO」の運用もひっ迫する事態に。オミクロン株が猛威を振るった第6波では、海外で感染が急増する中、アメリカ軍基地が集中する沖縄県で全国に先駆けて感染が急増。医療体制の拡充に限界がある島しょ部の課題が浮き彫りとなった。

ワクチンの予防接種や新薬の開発に伴って「ウィズコロナ」に向けた試みも模索されたが、飲食業を中心に経済への打撃が続いたほか、接種後の副反応を訴える人も相次ぎ、波紋が広がった。

最新情報は、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の期間を中心に、毎朝、管中のトップニュースで伝えるとともに、L字放送やネット展開も随時織り交せて多角的に伝えた。

②気象・災害

7月は九州南部、8月は九州北部で記録的な大雨となった。このうち8月11～19日の大雨では、期間降水量が福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県の複数の観測地点で平年の8月1か月分の4倍以上となり、長崎県では土砂崩れなどで5人が死亡。福岡県や佐賀県では内水氾濫などによる浸水被害が広がった。最新情報を伝えるため災害の発生前から特設ニュースやL字放送を随時実施した。

観測史上初めて福岡県が最初の上陸地となった9月の台風14号については、幅広く情報を届けるためツイッターも活用した。

このほか10月の阿蘇山の噴火や、大分県などで震度5強の揺れを観測した22年1月の地震などでも各局と連携し、「命を守る報道」に取り組んだ。

③選挙報道

10月、最多の新人6人が立候補した佐賀市長選挙が行われ、元国土交通省職員の坂井氏が初当選した。午後10時7分に当選確実を打ち出した。

10月、衆議院選挙が行われた。菅総理の辞任を受け岸田内閣が発足した直後で、戦後最短の短

期決戦となった。コロナ禍で行われる初めての全国規模の選挙で、新型コロナ対策や経済政策などについてネット展開を含め多角的に報じた。

1月、アメリカ軍普天間基地の移設計画への対応などを争点に沖縄県名護市の市長選挙が行われ、自民党と公明党が推薦した現職の渡具知氏が移設計画の中止を訴えた新人を抑えて再選を果たした。午後10時23分に当選確実を打ち出した。

1月、宮崎市長選挙が行われ、新人で医師の清山氏が4期目を目指した現職らを破って初当選した。午後9時56分に当選確実を打ち出した。

2月、保守分裂の構図となった長崎県知事選挙が行われ、新人で医師の大石氏が4期目を目指した現職らを破って初当選した。わずか541票差で、午後11時30分に当選確実を打ち出した。大石氏は39歳で、現職の知事では全国で最年少となった。

④事件・事故・裁判

7月、福岡県中間市の保育園の駐車場で5歳の園児が送迎バスの車内におよそ9時間取り残され、熱中症で死亡した。警察は業務上過失致死容疑で捜査。その後、園長と保育士の2人が在宅起訴された。

8月、北九州市の特定危険指定暴力団、工藤会が4人の市民を死傷させた事件で、福岡地方裁判所は組織のトップに死刑、ナンバー2に無期懲役を言い渡した。裁判後、トップは裁判長に「公正じゃない。生涯、後悔する」などと発言した。

9月、長崎大学の男子学生が佐賀県鳥栖市で、面識のない79歳の女性の頭をハンマーで殴ったとして殺人容疑で逮捕された。

3月、長崎県の諫早湾干拓事業を巡るやり直しの裁判で、福岡高等裁判所は国の訴えを認め、「開門」を命じた確定判決の効力を事実上無効にする判決を言い渡した。

水俣病認定訴訟で熊本地方裁判所は、水俣病が公式確認された昭和31年前後に生まれた7人全員 of の訴えを退ける判決を言い渡した。

⑤スポーツ

10月、体操・新体操の世界選手権が北九州市で開催。同じ都市での開催は史上初めて。

10月、プロ野球「福岡ソフトバンクホークス」はパ・リーグ4位となり、7年間で5回の日本一に導いた工藤公康監督が退任。新たに藤本博史監督が就任した。

11月、大相撲九州場所が観客の上限を定めて、2年ぶりに福岡市で開催された。

11月、サッカー・J1で歴代最多得点の久保嘉人選手（国見高出身）が現役引退を発表した。

1月、体操個人総合で五輪2連覇の内村航平選手（長崎出身）が現役引退を発表した。

【2】地域放送番組

① 定時番組

『おはよう九州沖縄』 G

九州・沖縄ブロック
(除く沖縄) 月～金 7:45～7:55
月～金 7:55～8:00

第1回18.4.2/7時45分～各局のネットワークを生かした九州・沖縄地方の最新のトップニュースを伝えたいほか、レポート企画で構成。7時55分～九州・沖縄地方の詳細な気象情報のほか各地の季節の話題などを伝えた。

『ザ・ライフ』 新 G

九州・沖縄ブロック 金 19:30～19:55
土 7:35～8:00

第1回21.4.16/九州・沖縄の現在、過去にわたるさまざまなライフ（生活・人生・自然）を描くスペシャルな25分。地域の課題に真正面から向き合うジャーナリズムな切り口に加え、歴史や自然、エンターテインメントも取り扱い、未来に向けて視聴者の多様な関心に応えた。

【各局タイトル】

福岡『#てれふく』新

熊本『くまもとの風』

長崎『長崎スペシャル』新

鹿児島『かごスピ』

宮崎『みやざき熱時間』

大分『フカイロ!』

佐賀『金サガ』・(10月～)『月刊 発見佐賀! 食べごろキュッとくん』新

沖縄『きんくる～沖縄金曜クルーズ～』

『沖縄の歌と踊り』

『はっけんTV』 G

九州ブロック 月～金 11:40～11:54

第1回13.4.3/九州・沖縄“8県（はっけん）”の今を“発見（はっけん）”する番組。各県の行楽・イベント情報など、九州・沖縄のネットワークを生かして生放送で伝えた。

【各局タイトル】

鹿児島（金）『ひるまえクルーズかごしま』

沖縄『沖縄ちゅらテレビ』

『はっけんラジオ』 RT

九州・沖縄ブロック 月～金 17:05～17:55

第1回13.4.1/各地の自治体や防災士などとの関係づくりを進め、ふだんからラジオを聴いてもらうことで、

“地域の安全・安心ラジオ”の機能強化に努めた。ニュース・気象予報や防災対策情報に加え、身近な地域の情報などを、福岡局のスタジオから生放送で伝えた。九州・沖縄各県の放送局（北九州を除く）から出前放送を行った。

【各局タイトル】

大分（金）『5時いろラジオ』

『六本松サテライト』

九州・沖縄ブロック FM 金 23:00～23:50
RT 日 15:05～15:55

第1回20.4.3/九州・沖縄の最新の音楽シーンや、第一線で活躍中の日本のロック・ポップスのアーティストのサウンドを地域の音楽ファンに向けて紹介した。

『ロクいち!福岡』 G

福岡県域 月～金 18:10～18:30
福岡単 月～金 18:30～18:59

第1回15.3.30/福岡のその日の出来事を、いちばん早く、詳しく、分かりやすく伝える「地域いちばん」のニュース番組を目指した。事件・事故などの最新情報、暮らしに直結する重要課題の行方、東京や世界などの動きと福岡との関わり、スポーツ、街角情報などを分かりやすく伝えた。

【各局タイトル】

北九州『ニュースブリッジ北九州』

熊本『クマロク!』

長崎『イブニング長崎』

鹿児島『情報WAVEかごしま』

宮崎『イブニング宮崎』

大分『いろどりOITA』

佐賀『ニュースただいま佐賀』

沖縄『おきなわHOTeye』

『沖縄ミュージックジャーニー』 FM

沖縄県域 金 18:00～18:50
日 11:00～11:50

第1回10.10.8/琉球古典音楽、民謡、島唄ポップス、ロック、ジャズそして最新の沖縄サウンドまで、歌と踊りの島「沖縄」で根づき、日々、生まれ続けている多岐にわたる沖縄音楽を、ゲストを交えながら紹介した。

『うちなーであそぼ』

沖縄県域 E 金 6:50～6:55
日 17:20～17:25
G 木 23:30～23:35
日 10:55～11:00

第1回10.3.29/アニメで楽しむ沖縄の昔話や、沖縄各地の言葉で歌う童謡、唱歌など、沖縄の豊かな言葉がいっぱいの、家族で楽しめる5分間を提供した。

②特集・特別番組

番組タイトル	サブタイトル	放送波	放送エリア	放送日時	制作局	
ディープ・ツアーズ	福岡・魅惑の“空き家”旅	G	九州・沖縄ブロック	4.3/7:35~8:00	福岡拠点局	
	福岡・懐かしの“旧車”旅			8.21/12:15~12:40		
	宮崎・イケメン灯台ツアー			11.13/7:35~8:00		
	福岡・歴史マニアとゆく“小京都”			11.19/20:15~20:40		
	大分・路線バスマニアの“聖地”!?			12.18/7:35~8:00		
キミだけ応援団	北九州で階段めぐり	G	九州・沖縄ブロック	3.28/1:57~2:22	福岡拠点局	
	佐賀・魅惑の“廃線”旅			3.28/2:22~2:47		
	やろうよ! ミュージカル			5.29/7:35~8:00		
	人吉・球磨に元気を!			9.25/7:35~8:00		
	球磨工業高校カヌー部			12.25/7:35~8:00		
データ×防災 ~命を守らなきゃスペシャル~	鹿児島立屋久島高校山岳部	G	九州・沖縄ブロック	1.29/7:35~8:00	福岡拠点局	
	毎日大変! でも動物大好き 西彼農業高校動物飼育部					
令和3年沖縄全戦没者追悼式		G	九州・沖縄ブロック	6.4/19:30~20:42	福岡拠点局	
		G	九州・沖縄ブロック	6.23/11:50~11:54		
		G サブ	沖縄県域	6.23/11:54~12:20		沖縄局
		G サブ	沖縄県域	6.23/12:47~12:57		
来年こそ! 博多祇園山笠		G	福岡県域	7.15/19:30~20:29	福岡拠点局	
長崎原爆の日	被爆76年 描く	G	九州・沖縄ブロック	8.9/18:05~18:45	長崎局	
ウオカツ!	対馬 極上の魚たち	G	九州・沖縄ブロック	8.20/19:30~19:55	福岡拠点局	
	鹿児島湾 魅惑の深海魚			2.1/19:33~19:58		
令和3年8月豪雨 知られざる被害		G	九州・沖縄ブロック	9.3/18:10~18:45	福岡拠点局	
六本松ベース	feat. 家入レオ	G	九州・沖縄ブロック	9.18/22:40~23:10	福岡拠点局	
				3.12/22:50~23:20		
目撃! 動物たちの決定的瞬間 ~飼育員は大奮闘~		G	九州・沖縄ブロック	10.1/19:58~20:43	福岡拠点局	
六本松サテライト テレビ版	バラ部オンライン公開収録 好評につき テレビでそのまま放送(9月分)	G	九州・沖縄ブロック	10.16/2:42~3:32	福岡拠点局	
	バラ部と皆さんのおかげで盛り上がった んでテレビでも放送版(10月分)			11.24/1:54~2:44		
	バラ部と皆さんのおかげで盛り上がった んでテレビでも放送版(11月分)			12.19/2:21~3:11		
	バラ部と皆さんのおかげで盛り上がった んでテレビでも放送版(12月分)			1.30/2:00~2:50		
	バラ部と皆さんのおかげで盛り上がった んでテレビでも放送版(1月分)			2.27/2:17~3:07		
九州沖縄特集	南阿蘇 傷ついた故郷と生きる ~熊本地震 5年間の記録~	G	九州・沖縄ブロック	10.30/17:00~17:59	福岡拠点局	
大相撲九州場所2年ぶり開催! ~あつまれふるさと力士たち~		G	九州・沖縄ブロック	11.13/8:15~8:58	福岡拠点局	
ザ・ライブ	Change! ジェンダーをこえて	G	九州・沖縄ブロック	11.19/19:30~20:15	福岡拠点局	
高専ロボコン2021	九州沖縄地区大会	G	九州・沖縄ブロック	11.21/13:05~13:59	福岡拠点局	
消えない傷痕 ~原爆初動調査 76年目の真実~		G	九州・沖縄ブロック	12.11/16:15~16:58	福岡拠点局	
食べて応援! しあわせの極上おせち		G	九州・沖縄ブロック	12.31/14:00~14:43	福岡拠点局	
九州沖縄 ○○すぎる! 選手権2		G	九州・沖縄ブロック	1.28/19:33~20:45	福岡拠点局・熊 本局・鹿児島局	
ナガサキの記憶と共に生きて	~188枚の「令和 原爆の絵」~	G	九州・沖縄ブロック	3.18/19:57~20:40	長崎局	
白秋転生奇譚(きたん)	詩人・北原白秋が現代に転生!?	G	九州・沖縄ブロック	3.19/0:35~1:20	福岡拠点局	
エンジョイ! ビーチクリーン2022	学生×SDGs×NHK福岡×新しい海の まもりかた	G	福岡県域	3.21/8:15~9:00	福岡拠点局	
わがこころの松本清張	没後30年 今なお人気の秘密とは?	G	九州・沖縄ブロック	3.25/19:55~20:38	福岡拠点局	
爆笑オンエアバトル オンライン! 九州・沖縄		G	九州・沖縄ブロック	3.26/22:40~23:10	福岡拠点局	
あなたの命を守るために		G	九州・沖縄ブロック	(随時) 11:20~11:22 ほか	福岡拠点局	
ホントに知ってる? LGBTの今! ~九州沖縄の最新事情~		RT	九州・沖縄ブロック	11.23/10:05~11:55	福岡拠点局	
はっけんラジオスペシャル	~あなたの“門出”の音はなんですか?~	RT	九州・沖縄ブロック	3.12/17:05~18:50	福岡拠点局	
第88回NHK全国学校音楽コンクール 九州・沖縄ブロックコンクール	小学校・中学校の部	FM	九州・沖縄ブロック	10.23/9:00~11:15	福岡拠点局	
	高等学校の部			10.24/9:00~10:00		
六本松サテライト	大みそか紅白見ながら超拡大スペシャル	FM	九州・沖縄ブロック	12.31/18:00~0:10	福岡拠点局	

番組タイトル	サブタイトル	放送波	放送エリア	放送日時	制作局
ふく！なび		G	福岡県域	(随時) 20:42~20:44 ほか	福岡拠点局
防災・減災キャンペーン 「水害から命を守る」		G	福岡県域	(随時) 20:42~20:44 ほか	福岡拠点局
調査報告 5歳児バス死亡事件		G	福岡県域	8.27/18:10~18:45	福岡拠点局
NHK北九州放送局開局90年！ 北九州 人と時代の万華鏡		G	福岡県域	12.19/13:05~13:49	福岡拠点局, 北九州局
開局90年 とっておき北九州 未来へ	北九州スペシャル〜平成無法松物語	G	福岡県域	12.20/15:10~15:39	北九州局
	角打ち放浪記スペシャル 人情きらめくワンダーランド			12.21/14:05~14:31	
	ぐるっと海道3万キロ			12.22/15:10~15:40	
	日本風土記〜北九州			12.23/14:05~14:36	
千年の祈り 太宰府天満宮		E	福岡県域	3.27/23:00~23:25	福岡拠点局
ライブ・サポーター あなたを守る防災ラジオ2022	〜災害から子どもたちを救うには?〜	R1	福岡県域	3.12/12:15~12:55	福岡拠点局
第88回NHK全国学校音楽コンクール 福岡県コンクール	小学校・高等学校の部	FM	福岡県域	9.25/9:00~10:15	福岡拠点局
	中学校の部			9.26/9:00~11:00	
特選 追跡！バリサーチ		G	福岡単	3.26/18:05~18:30	福岡拠点局
開局90年 北九州スペシャル	コロナに負けないぞ 〜木屋瀬小学校の1年〜	G	北九州単	4.10/7:35~8:00	北九州局
	夫婦(ふたり)のキャンパス			6.26/7:35~8:00	
	ぼくが今、伝えたいこと ~イラスト レーター・黒田征太郎さん~			2.25/19:59~20:42	
	発見！小さな幸せスペシャル			3.25/19:30~19:55	
ハレビョンカフェ		G	北九州単	(月2回) 木 20:42~20:44	北九州局
きたきゅーラジオ		R1	北九州単	(月1回) 12:20~12:55	北九州局
マッスル天気 NEO		G	熊本県域	月~金 17:57~18:00	熊本局
くまもとの風スペシャル	豪雨から1年 被災地の今、そして未来	G	熊本県域	7.9/19:30~20:15	熊本局
2021防災・命のラジオ		FM	熊本県域	9.1/12:15~13:00	熊本局
卒業の日 #おくるラジオ		FM	熊本県域	3.1/16:00~18:50	熊本局
長崎スペシャル	NHK・KTN共同制作 「みんなで語ろう 越中先生」	G	長崎県域	12.19/17:00~18:00	長崎局
イブマエ天気長崎		G	長崎県域	月~金 17:57~18:00	長崎局
新型コロナウイルス特番〜命を守るために〜	専門家が語る “第6波”と“オミクロン株”	G	長崎県域	1.27/19:30~19:57	長崎局
世界自然遺産スペシャル	奄美・沖縄 どうぶつのお宅拝見！	G	鹿児島県域	7.1/19:57~20:42	鹿児島局
	Let's ディスカバー 奇跡のワンダーランド 〜奄美大島・徳之島〜			7.2/19:30~20:42	
かごスピSpecial	見どころ満載！ 「この花咲くや」放送直前SP	G	鹿児島県域	3.9/19:33~20:16	鹿児島局
	防災シンポジウム “防災先進地”の課題〜大雨・噴火に備える〜			3.10/19:33~20:45	
古事記幻想	国文祭・芸文祭みやざき2020 「光と神話の世界」より	G	宮崎県域	10.9/7:35~8:00	宮崎局
みやざき熱時間スペシャル	神呑み特別版 宮崎の神楽を語り亭	G	宮崎県域	11.5/19:30~20:42	宮崎局
	伝統を舞い継ぐ 〜中之又神楽の若者たち〜			1.21/19:57~20:42	
国文祭・芸文祭みやざき2020 開会式		E	宮崎県域	7.3/14:25~17:00	宮崎局
フカイロ！	大分で最期を迎えたいのに・・・〜外国人の墓問題を追う〜	G	大分県域	5.14/19:30~19:55	大分局
	今、おおいで水害が起きる前にどうすればいいか考えてみた			6.11/19:30~19:55	
	大分応援SP 温泉おかみオススメ！ “お取り寄せ”大特集			10.8/19:30~19:55	
さが★てん557		G	佐賀県域	月~金 17:57~18:00	佐賀局
金サガ	記録的豪雨ふたたび 〜被災1か月人々のいま〜	G	佐賀県域	9.10/19:30~19:55	佐賀局
きんくる〜沖縄金曜クルーズ〜 シリーズ本土復帰50年	第1回「基地と政治」	G	沖縄県域	5.14/19:30~20:42	沖縄局
	第2回「暮らしと経済」			10.1/19:33~20:45	
	第3回「スポーツに夢をのせて」			11.26/19:30~20:42	
	第4回「沖縄ソウルフード・ジャーニー」			1.21/19:30~20:42	
	第5回「どこにもないテレビ」			3.18/19:30~20:42	

番組タイトル	サブタイトル	放送波	放送エリア	放送日時	制作局
沖縄マン紀行	宮沢和史・又吉直樹 “琉歌” 巡り旅	G	沖縄県域	5.13/19:30~20:42	沖縄局
きんくる〜沖縄金曜クルーズ〜	緊急報告 沖縄・感染急拡大をどう防ぐ ひめゆり ほほえみの記憶	G	沖縄県域	6.1/19:30~19:55	沖縄局
	沖縄から世界へ 東京2020オリンピック・パラリンピック特集			6.23/19:30~19:55	
	沖縄県勢初の金メダル! 空手・形 喜友名諒選手生出演			7.9/19:30~20:15	
沖縄の歌と踊り	琉球クリエイティブパレエ・創作舞踊の魅力 第74回沖縄の歌と踊りのつどいより	G	沖縄県域	8.16/19:33~20:00	沖縄局
	旧盆特集「島うた名曲熱唱」			6.11/19:30~20:42	
	正月特集「こけら落としの儀〜那覇文化芸術劇場なは〜と開館記念公演〜」			8.20/19:30~20:42	
詩らしゃや 島ぬ大自然2021	やんばる・西表島 世界自然遺産へ	G	沖縄県域	1.1/14:05~15:04	沖縄局
沖縄 “過去最悪” の感染状況 〜デルタ株の脅威〜		G	沖縄県域	7.2/19:30~20:15	沖縄局
沖縄ミュージックジャーニースペシャル	ライブスペシャル! 2021	G	沖縄県域	8.11/19:30~19:55	沖縄局
首里-1グランプリ		G	沖縄県域	9.10/19:55~20:42	沖縄局
緊急報告 沖縄 増え続ける軽石		G	沖縄県域	10.29/19:55~20:42	沖縄局
首里-1グランプリ 決定版		G	沖縄県域	11.16/19:30~19:55	沖縄局
ORANGE RANGE 未来へつなぐ “Melody”		G	沖縄県域	1.1/13:05~14:04	沖縄局
ORANGE RANGE LIVE SPECIAL 〜Melody〜		G	沖縄県域	1.7/19:30~20:14	沖縄局
琉球料理探訪 伝承人がつなぐ味と心		G	沖縄県域	1.14/19:30~20:14	沖縄局
もっと! 沖縄	沖縄のチーズを世界一に 〜肝っ玉かあさん奮闘紀〜 空手の心はイチャリパチョーデー	G	沖縄県域	3.11/20:00~20:27	沖縄局
				4.15/19:33~19:58	
第88回NHK全国学校音楽コンクール 沖縄県コンクール	小学校・中学校・高等学校の部	FM	沖縄県域	6.15/19:30~19:55	国際局
				10.23/7:20~9:00	沖縄局

③スポーツ中継

スポーツ名	番組タイトル	放送波	放送日	
野球	第63回NHK旗争奪 鹿児島県選抜高校野球大会 決勝	G(RT)	5.30	
	第69回NHK杯高等学校野球 長崎県大会 決勝	(RT)	6.13	
	第103回全国高等学校野球選手権 福岡大会 決勝	Eサブ	7.27	
	〃 熊本大会 決勝	FM	7.27	
	〃 長崎大会 決勝	FM	7.27	
	〃 鹿児島大会 決勝	FM	7.26	
	〃 宮崎大会 決勝	FM	7.28	
	〃 大分大会 決勝	Eサブ・FM	7.25	
	〃 佐賀大会 決勝	Gサブ	7.25	
	〃 沖縄大会 決勝	G(E・RT)	7.18	
	第149回九州地区高等学校野球大会 熊本大会 決勝	E	10.11	
	〃 長崎県大会 決勝	(RT)	10.10	
	〃 鹿児島県予選 決勝	FM	10.13	
	〃 宮崎大会 決勝	FM	10.18	
	〃 佐賀大会 決勝	(RT)	10.8	
	〃 決勝	(RT) FM	11.12	
	プロ野球	「ソフトバンク」×「西武」	G	4.2
		〃	G	5.7
		「ソフトバンク」×「巨人」	G	5.28
「ソフトバンク」×「日本ハム」		G	6.18	
〃		G	9.24	
サッカー	〃	(RT)	3.25	
	「鳥栖」×「鹿島」	G	5.22	
	「大分」×「大阪」	G	11.7	
	「熊本」×「Y.S.C.C横浜」	G	11.21	
	「福岡」×「仙台」	G	11.27	
	「北九州」×「栃木」	G	11.28	
	「宮崎」×「熊本」	G	11.28	
	「鹿児島」×「いわき」	G	3.13	
	「琉球」×「千葉」	G	2.26	
	〃	G・Gサブ	9.30	
バスケットボール	「琉球」×「東京」	G	2.27	
	「熊本」×「愛媛」	G	2.27	
駅伝	第35回鹿児島県高等学校 女子駅伝競走大会	(RT)	11.2	
	第72回鹿児島県高等学校 駅伝競走大会	(RT)	11.2	

2 技術

[1] 緊急・災害報道、選挙関連

21年も大雨が九州各地を襲い、7月10日未明には鹿児島県北部を中心に線状降水帯が発生し、大雨特別警報が発表された。鹿児島局ではテレビで20回、ラジオで7回特設ニュースを放送して県民に安全を呼びかけた。8月14日の大雨では福岡・佐賀・長崎に大雨特別警報が発表され、全国や九州・沖縄へ向けたニュースの中で各地からの中継を実施するとともに、L字放送による情報発信等の対応を行った。

10月20日には阿蘇山の中岳で噴火が発生し、噴煙が3,500メートルの高さまで上がり、火砕流が火口から1キロメートル以上の場所にまで達した。NHKのロボットカメラはその瞬間を捉え、迅速にニュースで視聴者へ伝えた。

1月22日の深夜、日向灘沖を震源とする地震が発生し、大分と宮崎で震度5強の揺れを記録した。幸いにも被害は大きくはなかったが、その状況の中継やロボットカメラの映像などで伝えた。

選挙関連では、4月の福岡県知事選挙の放送を、新しい運行装置で初めて実施した。10月の衆議院選挙では、6日間の政見経歴放送を実施するとともに、全国や九州・沖縄向けと合わせて、福岡拠点局（以下、福岡局）よりテレビ17回、ラジオ43回の放送を行った。またその際、福岡局では6か所の選挙事務所からの中継を民放各局と代表制を組んで実施するなど経費削減も視野に対応した。

[2] 番組制作

21年度も新型コロナウイルス感染拡大の影響で、番組の中止や延期が相次いだ。視聴者参加型イベントの開催が困難な中、福岡局ではオンラインで集客し、地域発番組『六本松ベース』を2回、『爆笑オンエアバトル』を1回放送した。

コロナ禍で参列も困難な状況の中、6月23日の「沖縄全戦没者追悼式」と8月9日の「長崎平和祈念式典」の中継を国際放送でも伝え、恒久平和への願いを世界に向けて発信した。

2年ぶりの開催となった大相撲九州場所では、感染対策を講じながら連日の盛り上がりや4Kでも放送し、大相撲ファンの期待に応えた。九州・福岡に拠点を置くプロ野球チーム「福岡ソフトバンクホークス」の試合や九州・沖縄各地からJリーグの試合の中継で伝えた。

年末の『ゆく年くる年』は、本土復帰50年を迎える宜野湾市の普天間宮から、沖縄の平和への祈りを全国に発信した。

21年度は地域発のドラマを2本制作した。鹿児島局では『この花咲くや』、大分局では『君の足音に恋をした』と、ロケから編集まで携わり制作し、放送を通して全国の視聴者へ届けた。

[3] 地域放送サービスの充実

防災の取り組みとして福岡局の特設サイト「水害から命を守る」内で、福岡県と福岡市、北九州市がホームページで公開している129か所の河川カメラ画像を約20分ごとに取得して、水位の変化をコマ送りで表示するコンテンツを出水期に合わせて公開した。

また、佐賀局開局80年にあたり、記念番組『ニュースたぐいま佐賀』『つなごろう、もっと、ギュッとスペシャル』の生放送やキャンペーンソングの制作を行った。

[4] 放送設備の整備と機能強化

放送設備の信頼性向上に向け、老朽化したテレビ・ラジオ・FM親局、中継放送所の送信機、放送プログラム伝送用のSTL装置更新やNHK共聴の光化工事を進め、設備の基盤強化に努めた。

福岡放送会館では、自家発電装置の保守作業をはじめ、低圧配電盤更新工事を実施した。ニュース送出設備の更新工事も継続して進め、21年度は新しくなった2式のニューススタジオを仮設位置で運用開始した。局外設備では6月に九千部山のFPU回転台2式の更新工事を実施した。

また、域内放送局の放送システムを福岡局からリモート制御可能とする設備整備も実施した。

[5] 電波確保と良質な受信環境整備

度重なる集中豪雨などの災害発生時にも放送を安定して継続させるため、設備強化やマニュアル整備を行い、継続的な訓練で態勢整備を図った。

季節的な外国波による混信対策として、北九州・鞍手中継局の送信チャンネル変更対策を行った。総務省テレビ混信対策センターと連携し、約500世帯の訪問対策を実施した。また、中波難視聴改善を図るため、3月に鹿児島・栗生、上之牧FM補完局（2局とも屋久島、プログラムは〔RT〕）を開局した。

電波環境維持・改善に向けた受信環境クリーン協議会について、21年度初めて九州域内向けの番組内でその取り組みを紹介するなど、周知啓もう活動に努めた。

3 視聴者対応

[1] 広報

21年度、九州・沖縄地方では、視聴者から電話などで約10万6,000件の意見・問い合わせが寄せられた。

21年度、九州・沖縄の各放送局では、地域発ドラマのPR（鹿児島局・大分局）、開局周年関連PR（大分局・佐賀局）、防災関連PR（「水害から命を守る」キャンペーン、「おおいた減災スクラム」等）、Twitterを活用したPR等の広報展開を実施した。また、20年に引き続き、コロナ禍で会館の見学受け入れが困難な状況の中、オンラインを活用したNHKの紹介や会館見学も実施した。

21年度の広報活動（局別）

実施局	業務名	内容
福岡拠点局	「水害から命を守る」キャンペーン周知展開	6/4放送のキャンペーン特別番組にあわせて新聞広告を行ったほか、「ニュース防災アプリ」「マイ・タイムライン」「福岡局水害ホームページ」等を周知するチラシ・リーフレットを作成、デジタルサイネージ広告や局舎懸垂幕も掲出するなど、さまざまな周知展開を実施
福岡拠点局	「#BeyondGender」九州・沖縄キャンペーン周知展開	11/19放送のキャンペーン特別番組に合わせ、10～11月に集中的に広報展開を実施。大学や公共施設へのステッカー・チラシ配布、デジタルサイネージ・SNS広告、他メディアへの報道発表・取材受け入れを行った
福岡拠点局	「オンライン放送局紹介」の実施	コロナ禍で会館の見学受け入れが困難となる中、小学5年生を対象にオンラインで放送局紹介を開催する取り組み。21年度は、8校（309人）が参加
北九州局	小学生向け「オンライン放送局会館公開」の実施	コロナ禍のため社会科見学が実施できない小学5年生を対象に、営業部・放送部・技術部・企画編成部が連携し、アナウンサーによる「ニューススタジオ見学」と「話し方のコツ・朗読学習」をオンラインで実施
熊本局	大河ドラマ「鎌倉殿の13人」全国巡回展の実施	22年3/12～21、「第38回全国都市緑化くまもとフェア くまもと花とみどりの博覧会」に合わせて大河ドラマ「鎌倉殿の13人」全国巡回展を開催。10日間で2,252人が来場
長崎局	未来へつなぐ「令和 原爆の絵」キャンペーンPR	被爆地・長崎の放送局として、原爆の記憶を後世に伝えることを目的に「令和 原爆の絵」キャンペーン（絵の募集および番組と連動した展覧会）を実施。特設ホームページに、集まった100点以上の絵とコメントを掲載
長崎局	Twitter公式アカウントの開設・運営	10月より公式Twitterを開設。「土曜ドラマ」「わけもん〜長崎通訳異聞〜」のPR動画投稿に大きな反響があった
鹿児島局	オンライン特別授業の実施	1月と2月に県内の小学校2校で開催されるNHKメディア・リテラシー教室の事前授業として、NHKの理解促進を主とするオンライン授業を営業部と連携して実施
鹿児島局	地域発ドラマ「この花咲くや」広報展開	ポスター・チラシ配布のほか、Twitter・ホームページ上での企画、計2回実施した取材会、県内主要施設を1か月にわたり6拠点巡回したパネル展、県内各施設のデジタルサイネージ、Instagram広告など、ターゲット別に幅広く展開
鹿児島局	Twitter企画の継続的実施	全国と連携した企画やフォロワー4,000人達成企画に加え、地域発ドラマ広報としてドラマ関連番組や出演者情報を定期的に発信するなど、ニュース記事とは異なる企画を継続的に実施。11%を超えるエンゲージメントを獲得
宮崎局	Twitter公式アカウントの開設・運営	4月に局の公式Twitterを開設。地域番組やイベントなどの積極的な情報発信、アナウンサー・キャスター紹介や水害キャンペーンなどの広報展開を実施
宮崎局	防災ポータルサイトの充実	ホームページの防災ポータルサイトをリニューアル。河川カメラのライブ映像や610で放送した防災・減災コンテンツを見やすく掲載。県民の皆様役に役立つ情報発信に取り組んだ
大分局	「おおいた減災スクラム」の実施	「減災スクラム」をキャッチフレーズに、県民、行政、研究者、地域メディアとスクラムを組んで情報発信。ハザードマップを紹介する企画を全18市町村で実施
大分局	「開局80周年プロジェクト」の実施	NHKと大分の皆さんとの∞の関係性から、大分の可能性を∞に！大きな水害に見舞われている日田市を応援するため、日田市を舞台にしたドラマ「君の足音に恋をした」を制作するなど、大分の皆さんに役立つ放送局を目指したプロジェクトを実施
佐賀局	Twitter公式アカウントの開設・運営	9月の新会館竣工、12月の開局80年を見据えてアカウントを開設。佐賀県の番組情報やニュース、出演者のオフショットなどをタイムリーに発信
佐賀局	バスラッピング・ビジョン広告の展開	4月からの『ニュースただいま佐賀』リニューアル、「月刊 発見佐賀！食べごろギョッとくん」スタート、新会館移転をPRするラッピングバスを運行したほか、大型商業施設、佐賀駅、佐賀市役所等のビジョンでスポットや開局80年キャンペーンソング等を上映
佐賀局	開局80年・新会館記念番組の広報展開	12月の開局80年記念「FMシアター」「ミシンの音色を、もう一度」、『はなわ＆ナイツ嬢の最後の!?兄弟旅行』などの番組やキャンペーンソングを制作。番組・イベント情報をウェブ記事や折り込みチラシ、地元新聞に掲載し、視聴や参加の促進を図った
沖縄局	「リモート会館見学」の実施	20年度に引き続き、リモート形式での会館見学を実施。21年度は、1校（200人）が参加。 ※1校がコロナ感染拡大により延期
沖縄局	Twitter展開	「鉄道の日」「方言の日」「3.11の空」など広報局や地域局と連携し、Twitter企画を実施。さらに「慰霊の日」には広報局・報道局・アーカイブスと連携し、各方面から関係投稿を行い、記憶・継承につなげた
沖縄局	本土復帰50年「つなぐ未来へ」広報展開	22年5月に本土復帰50年を迎えるにあたり「つなぐ未来へ」をキャッチコピーに4月から番組やイベントを展開。ホームページや新聞広告・SNSを利用した広報展開も実施

[2] イベント事業

21年度、九州・沖縄地方では、新型コロナウイルス感染防止策を講じた運営による公開番組や、ユニバーサルサービスでもあるオンラインで参加できる公開収録などを計154本実施し、13万9,362人の来場者があった。

『NHKのど自慢』などの全国放送公開番組は9本実施。うち『The Covers' Fes.』は、北九州局開局90年記念事業として実施し、会場観覧に加えてオンライン参加も受け付けた。

その他のイベント・展覧会・地域企画公開番組は145本実施。福岡局で北原白秋没後80年のオリジナル朗読劇「白秋転生奇譚」オンライン公開収録を実施したほか、鹿児島局・大分局で地域ドラマPRイベント、佐賀局で開局80周年・新会館記念イベント、鹿児島局・沖縄局で奄美大島と徳之島、沖縄本島北部と西表島にある森林などの世界自然遺産登録を機に『ダーウィンが来た!』関連イベントを実施するなど、各地域で地域企画イベントを行った。

21年度のイベント一覧（実施日順）

実施局	実施期間	イベント名	実施地	会場	備考
福岡拠点局	4.20～6.13	御大典記念 特別展 「よみがえる正倉院宝物 —再現構造にみる天平の技—」	福岡県 太宰府市	九州国立博物館	
大分局	4.22～23	東京2020オリンピック・パラリンピック 聖火リレートーチ展示	大分県大分市	NHK大分放送局 2階 スタジオホールキャンパス	このほか、宮崎県宮崎市、 沖縄県那覇市、佐賀県佐賀 市で開催
沖縄局	4.27	GIGAスクール実現! 実践ワークショップ in 名護市	沖縄県名護市	名護市中央公民館、名護市内 の小中学校（オンライン）	このほか、宮崎県門川町、 熊本県熊本市、長崎県長崎 市で開催
沖縄局	5.8	ダーウィンがやんばるに来た! ～つたえることば つなぐいのち～	沖縄県国頭村	ヤンバルクイナ生態展示学習 施設	このほか、沖縄県竹富町、 鹿児島県徳之島町、鹿児島 県奄美市で開催
福岡拠点局	6.6	第68回NHK杯 全国高校放送コンテスト福岡県大会	福岡県福岡市	福岡工業大学	県大会はブロック内各県で 開催
鹿児島局	6.21	NHK大学セミナー	鹿児島県 鹿児島市	鹿児島大学（新型コロナウイ ルスの影響により、オンライ ン開催）	このほか、福岡県宗像市、 大分県大分市、佐賀県佐賀 市、熊本県熊本市で開催
大分局	6.22	「おおいた減災スクラム」出張授業	大分県由布市	由布市立東庄内小学校	
福岡拠点局	6.23	NHK for School 基礎セミナー	福岡県宗像市	福岡教育大学	このほか、沖縄県宜野座村、 沖縄県名護市、沖縄県沖縄 市、鹿児島県で開催
宮崎局	6.26	おかあさんといっしょ 宅配便 「ガラビコぶ～小劇場」	宮崎県延岡市	延岡総合文化センター 大ホール	このほか、福岡県春日市、 福岡県北九州市、長崎県大 村市、沖縄県沖縄市、佐賀 県吉野ケ里町で開催
福岡拠点局	7.3～8.29	没後70年 南薫造（福岡展）	福岡県 久留米市	久留米市美術館	
宮崎局	7.16～26	ぼくの絵わたしの絵展 ～第80回全国教育美術展～	宮崎県宮崎市	宮交シティ 東口エントランス	このほか、長崎局、大分局、 佐賀県佐賀市、鹿児島局、 沖縄局、福岡拠点局で開催
福岡拠点局	7.19	水害から命を守るキャンペーン NHK防災教室in柳河小学校	福岡県柳川市	柳川市立柳河小学校	このほか、「防災ミーティ ング」「防災セミナー」等 の防災イベントを福岡拠点 局で6回開催
福岡拠点局	7.22	第38回NHK杯全国中学校放送コンテ スト福岡県大会	福岡県春日市	春日市立春日南中学校	県大会はブロック内各県で 開催
福岡拠点局	7.23	六本松サテライト 7月号	福岡県福岡市	オンライン	このほか、福岡拠点局で 6回開催
長崎局	8.3～1.11	「未来へつなぐ 令和 原爆の絵」展	長崎県長崎市	長崎原爆資料館 地下1階 企画展示室	

実施局	実施期間	イベント名	実施地	会場	備考
熊本局	8.27	NHK for School why!?! プログラミング 授業活用講座	熊本県熊本市	熊本市内各小学校ほか	
福岡拠点局	8.29	六本松ベース	福岡県福岡市	オンライン	このほか、福岡拠点局で3.5に開催
宮崎局	9.11	NHK宮崎放送局プレゼンツ「古事記幻想」	宮崎県宮崎市	宮崎県総合文化公園内文化広場	
大分局	9.28	NHKこども音楽クラブ	大分県九重町	九重町立体育館	このほか、熊本県人吉市で開催
佐賀局	10.2	全国ケーブルテレビキャラバン	佐賀県佐賀市	佐賀市文化会館大ホール	このほか、福岡県福岡市で開催
福岡拠点局	10.2～3	第88回NHK全国学校音楽コンクール九州・沖縄ブロックコンクール	福岡県福岡市	NHK福岡放送局(音源審査)	県大会はブロック内各県で開催
沖縄局	10.9	「首里・1グランプリ」公開収録	沖縄県那覇市	NHK沖縄放送局	
佐賀局	11.12	2021年度 第70回九州地方放送教育研究大会	佐賀県多久市	多久市立東原庁舎中央校(オンライン併用)	
沖縄局	11.21	地球のミライコンサート 8K受信公開	沖縄県大宜味村	道の駅おおぎみやんばる ビジターセンター多目的広場	このほか、佐賀県佐賀市、鹿児島県鹿児島市で開催
福岡拠点局	12.7	「u&i」ステージワークショップ	福岡県大野城市	大野城市立月の浦小学校	
沖縄局	12.8～20	NHKハート展 10HEARTS	沖縄県那覇市	沖縄県立図書館交流ルーム	このほか、福岡県福岡市で開催
佐賀局	12.11～12	SAGA×FES (サガバイフェス)	佐賀県佐賀市	NHK新佐賀放送会館・佐賀バルーンミュージアム	
佐賀局	12.11～12	佐賀SEAばらだいす	佐賀県佐賀市	佐賀バルーンミュージアム	
沖縄局	12.17	「本土復帰50年」ORANGE RANGE LIVE SPECIAL	沖縄県沖縄市	ミュージックタウン音市場	
鹿児島局	12.25	奄美ラジオ特集～秘境ワンダーランド奄美 新たな世界自然遺産の魅力発見!～	鹿児島県奄美市	鹿児島県奄美パーク	
長崎局	1.8	「NHK土曜ドラマ「わけもん～長崎通訳異聞～」の世界」トーク&パブリック・ビューイング	長崎県長崎市	出島メッセ長崎 2Fコンベンションホール1	
福岡拠点局	2.2～7	第68回日本伝統工芸展 福岡展	福岡県福岡市	福岡三越9階「三越ギャラリー」	
鹿児島局	2.19	鹿児島発地域ドラマ「この花咲くや」関連イベント「つくって《火山》ぼうさい! ワークショップ」	鹿児島県鹿児島市	NHK鹿児島放送局	
福岡拠点局	2.20	北原白秋没後80年 NHKオリジナル朗読劇「白秋転生奇譚」	福岡県柳川市	柳川市民文化会館 白秋ホール (オンライン開催)	
沖縄局	2.26～27	カラダスタジアム	沖縄県西原町	西原さわふじマルシェ	
鹿児島局	3.5	NHK文化セミナー「コズミック フロント」	鹿児島県南さつま市	南さつま市総合保健福祉センターふれあいかせた(いにしへホール) (新型コロナウイルスの影響により、オンライン開催)	
熊本局	3.19～21	熊本城VRイベント	熊本県熊本市	サクラマチクマモト	
長崎局	3.20	時をかける路面電車	長崎県長崎市	長崎原爆資料館ホール	
福岡局	3.21	爆笑オンエアバトル オンライン!九州・沖縄	福岡県福岡市	オンライン	
大分局	3.21	「君の足音に恋をした」スペシャルステージ	大分県日田市	日田市民文化会館パトリア 日田 (オンライン併用)	

【3】営業

20年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止を踏まえた訪問活動を継続した。一方、巡回型訪問営業の段階的縮小を進め、九州・沖縄ブロック内のエリア型・広域型法人委託（合計21地区）との委託契約は21年度9月末をもって終了を迎えた。なお、個人委託との委託契約は23年度末をもって現行制度は終了予定である。

視聴者のみなさまのNHKへの理解促進を図る機会として、自治体や各種団体等とのミーティングを実施し、約3,500名の方々に参加いただき、防災をはじめとしたNHKコンテンツを紹介するとともに、番組等に関する要望を収集することで、今後の業務運営に生かすべく取り組んだ。

加えて、NHKホームページ「受信料の窓口」の案内を放送やイベント等を通じて周知し、「訪問によらない営業活動」の拡大に取り組んだ。

また、未契約世帯に対する民事訴訟の提起について、熊本県での実施により、ブロック内すべての県で提起するに至った。